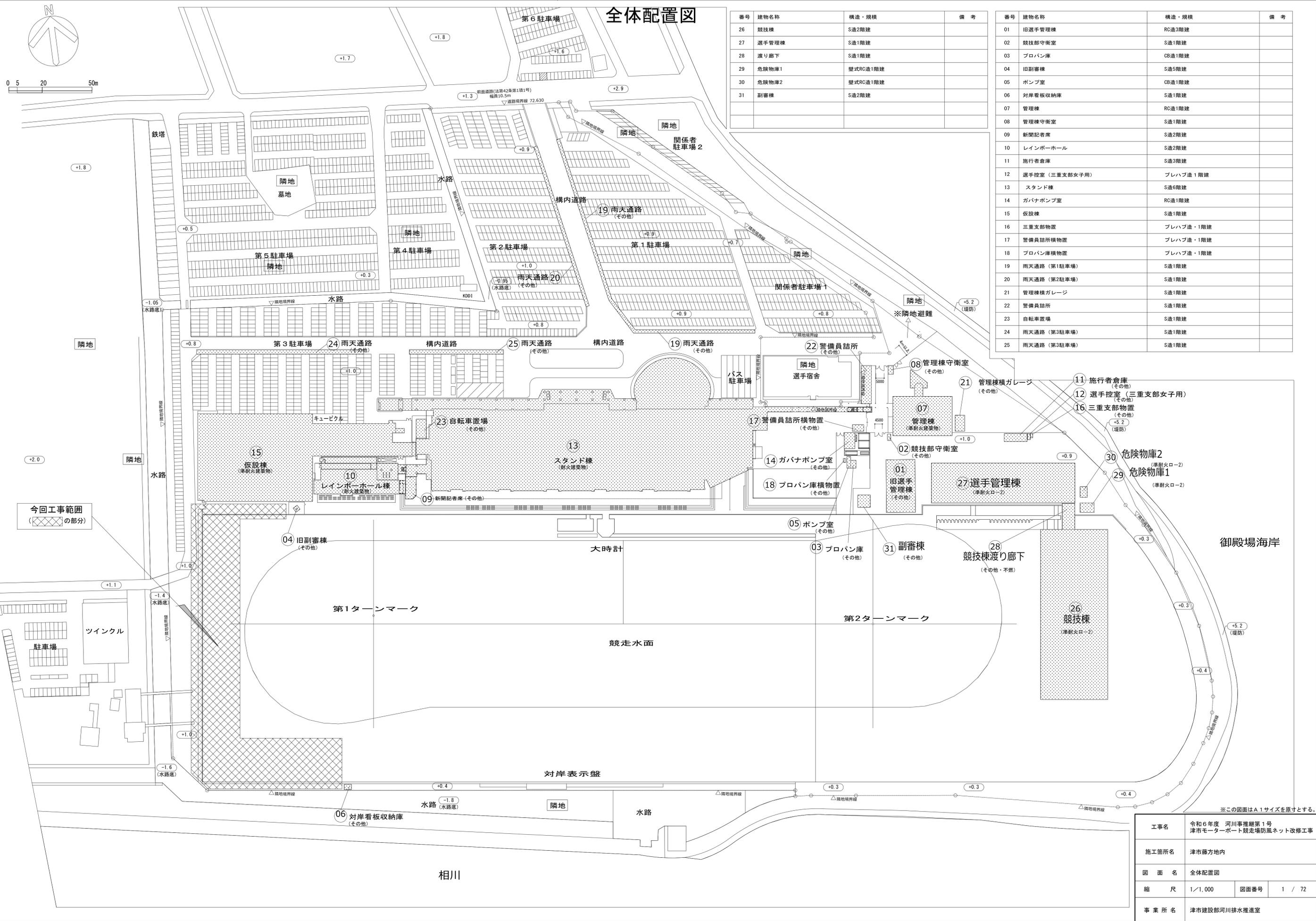


全体配置図



番号	建物名称	構造・規模	備考
26	競技棟	S造2階建	
27	選手管理棟	S造1階建	
28	渡り廊下	S造1階建	
29	危険物庫1	壁式RC造1階建	
30	危険物庫2	壁式RC造1階建	
31	副審棟	S造2階建	

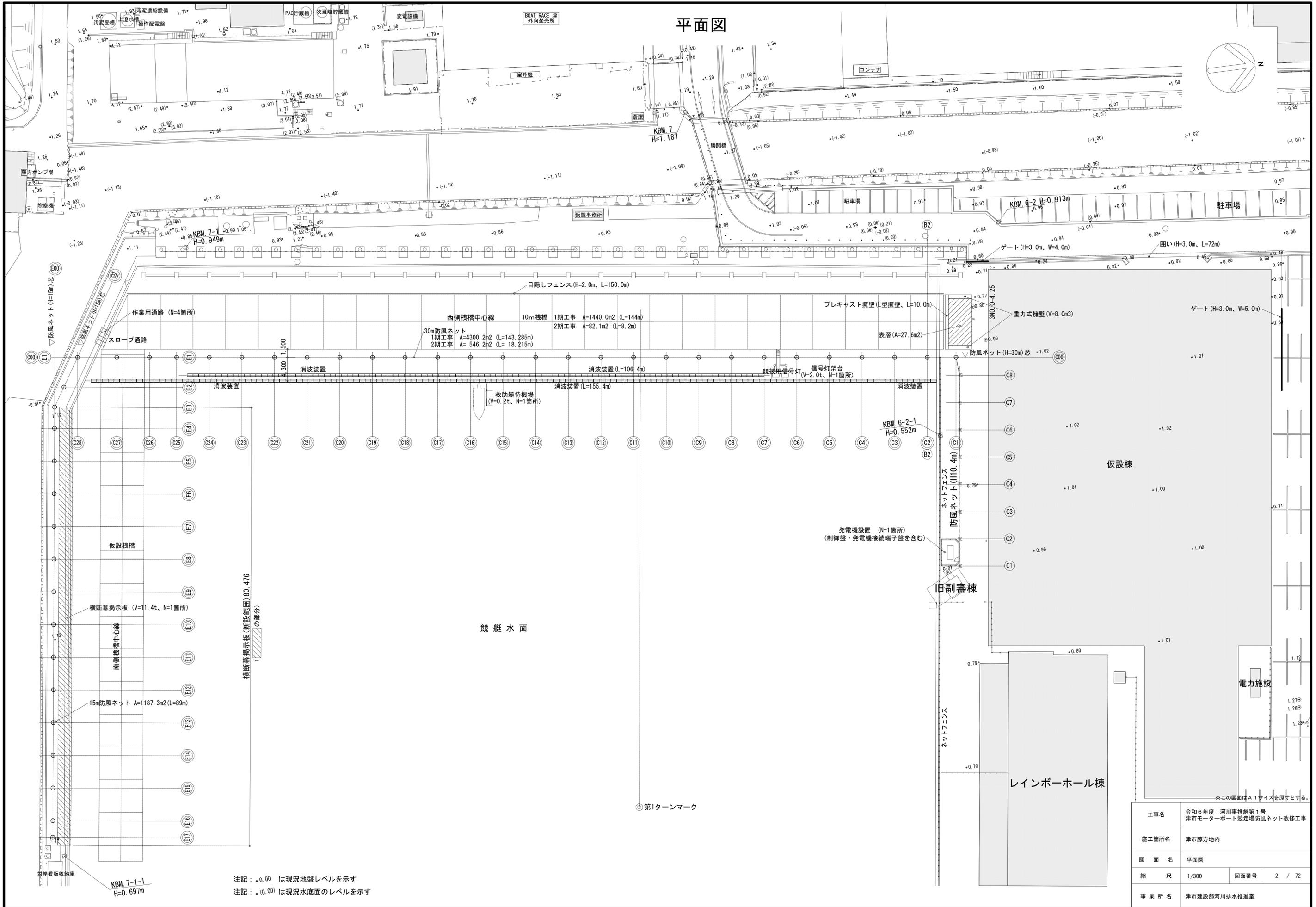
番号	建物名称	構造・規模	備考
01	旧選手管理棟	RC造3階建	
02	競技部守衛室	S造1階建	
03	プロバン庫	CB造1階建	
04	旧副審棟	S造5階建	
05	ポンプ室	CB造1階建	
06	対岸看板収納庫	S造1階建	
07	管理棟	RC造1階建	
08	管理棟守衛室	S造1階建	
09	新聞記者席	S造2階建	
10	レインボーホール	S造2階建	
11	施行者倉庫	S造3階建	
12	選手控室(三重支部女子用)	プレハブ造1階建	
13	スタンド棟	S造6階建	
14	ガバナポンプ室	RC造1階建	
15	仮設棟	S造1階建	
16	三重支部物置	プレハブ造・1階建	
17	警備員詰所横物置	プレハブ造・1階建	
18	プロバン庫横物置	プレハブ造・1階建	
19	雨天通路(第1駐車場)	S造1階建	
20	雨天通路(第2駐車場)	S造1階建	
21	管理棟横ガレージ	S造1階建	
22	警備員詰所	S造1階建	
23	自転車置場	S造1階建	
24	雨天通路(第3駐車場)	S造1階建	
25	雨天通路(第3駐車場)	S造1階建	

今回工事範囲
(斜線部分)

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	全体配置図		
縮尺	1/1,000	図面番号	1 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

平面図

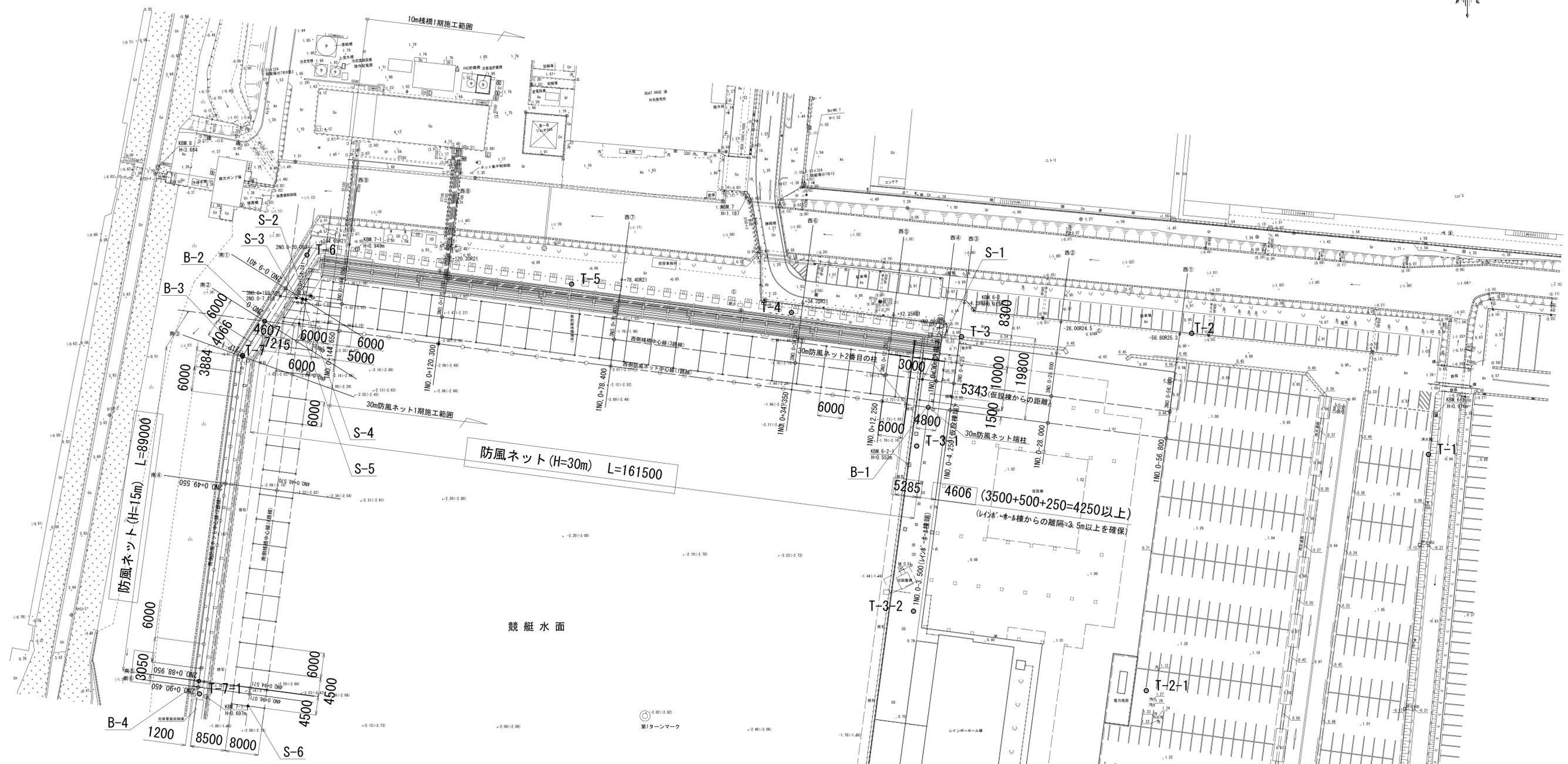
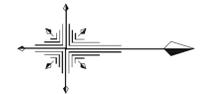


注記：●0.00 は現況地盤レベルを示す
 注記：●(0.00) は現況水底面のレベルを示す

工事名	令和6年度 河川事推経第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市蘇方地内		
図面名	平面図	図面番号	2 / 72
縮尺	1/300	図面番号	2 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

位置図



座標一覧表

4級基準点

点名	X座標	Y座標
T-1	-145988.977	47624.642
T-2	-146046.116	47595.444
T-3	-146101.669	47596.257
T-4	-146142.724	47590.433
T-5	-146195.768	47583.593
T-6	-146259.633	47576.561
T-7	-146275.179	47600.811
T-2-1	-146057.088	47681.584
T-3-1	-146112.493	47622.618
T-3-2	-146113.255	47662.426
T-7-1	-146285.583	47682.359

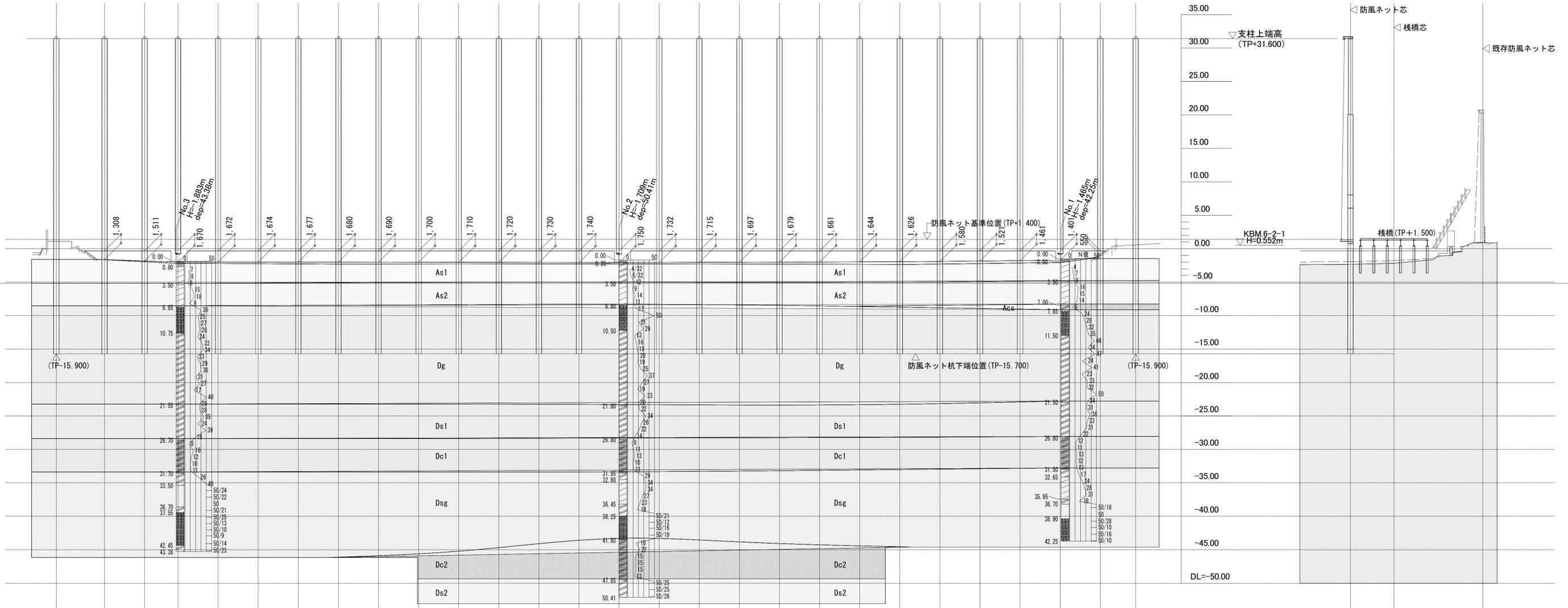
防風ネット・棧橋基準点

点名	X座標	Y座標
B-1	-146109.6875	47613.3074
B-2	-146269.8460	47592.5350
B-3	-146275.2010	47601.0590
B-4	-146285.6877	47762.3301
S-1	-146111.1166	47606.5676
S-2	-146259.8707	47587.2748
S-3	-146262.1549	47586.9787
S-4	-146260.7266	47587.1638
S-5	-146261.5235	47593.1107
S-6	-146273.8791	47685.2862

※この図面はA1サイズを原寸とする。

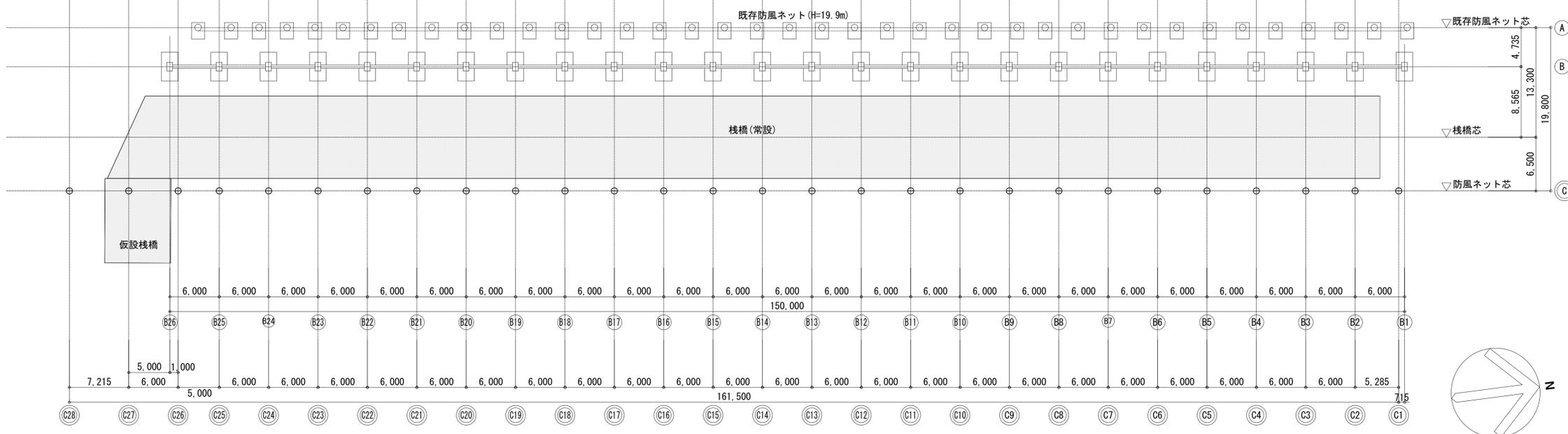
工事名	令和6年度 河川事推艇第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	位置図		
縮尺	1/500	図面番号	3 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット (H=30m) 全体一般図



断面図・展開図・柱状図 1/300

断面図 1/300

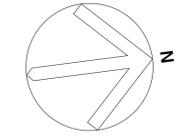


平面図 1/300

地質時代	地層名	記号	N値範囲	主な土質
完新世 沖積層	第1砂質土層	As1	13~12	シルト混り砂 シルト質砂
	第2砂質土層	As2	9~18	シルト混り砂 シルト質砂
	粘性土砂質土層	Acs	3~6	シルト質砂 礫混りシルト質砂
第四紀 更新世 洪積層	礫質土層	Dg	13~50以上	砂礫 礫混りシルト質砂
	第1砂質土層	Ds1	14~39	シルト砂質 シルト質粘土
	第1粘性土層	Dc1	7~16	砂質シルト シルト混り砂
	砂質土礫質土層	Dsg	17~50以上	礫混り砂・砂礫 シルト混り砂
	第2粘性土層	Dc2	13~22	シルト質粘土
	第2砂質土層	Ds2	50以上	シルト質砂

※この図面はA1サイズを原寸とする。

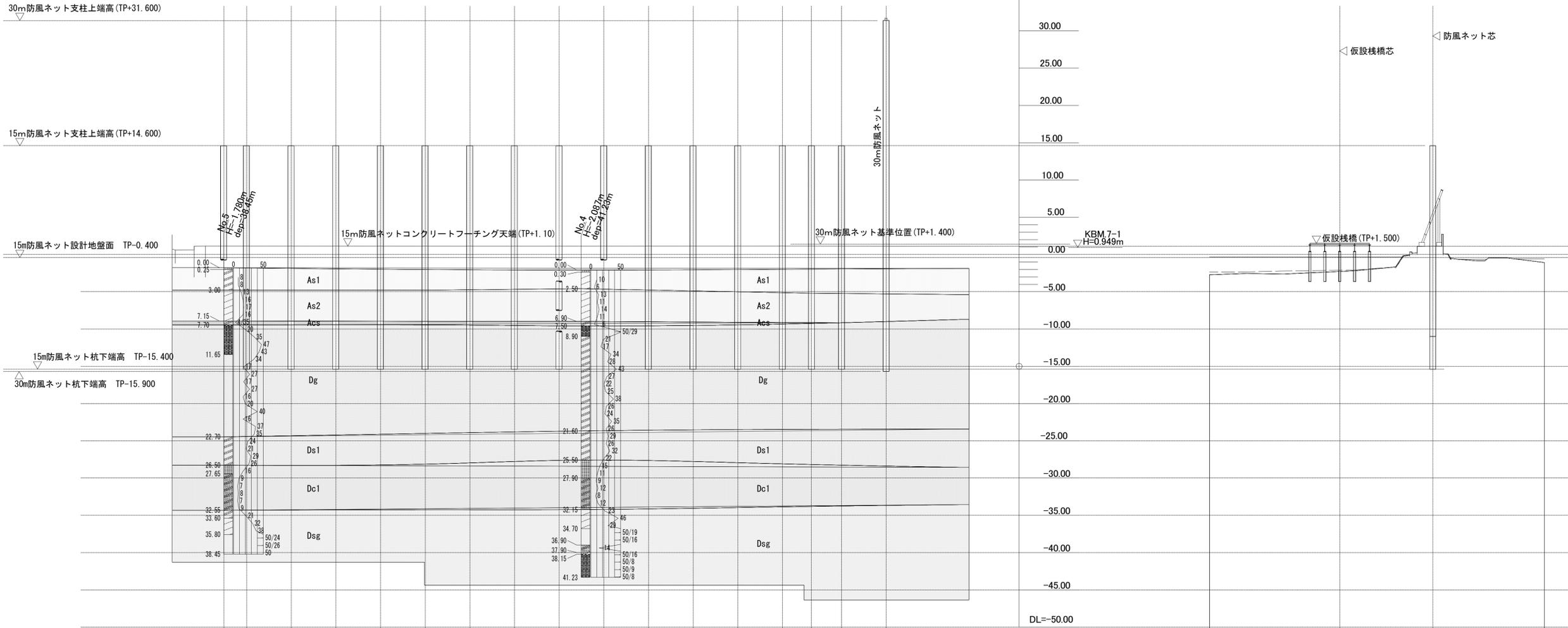
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット(H=30m)全体一般図		
縮尺	1/300	図面番号	4 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		



2期施工範囲

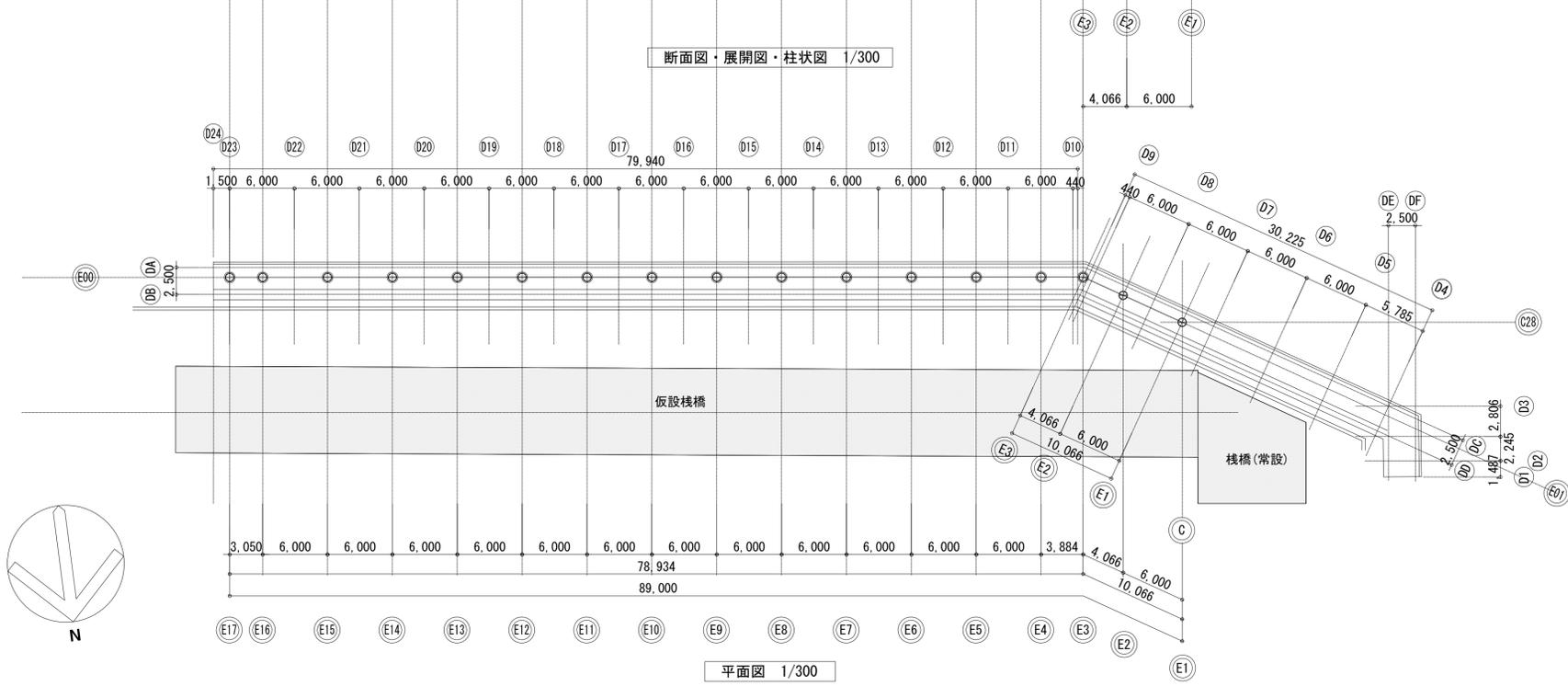
1期施工範囲

防風ネット (H=15m) 全体一般図



断面図・展開図・柱状図 1/300

断面図 1/300



平面図 1/300

2期施工範囲

地質時代	地層名	記号	N値範囲	主な土質
完 新 世	第1砂質土層	As1	13~12	シルト混り砂 シルト質砂
	第2砂質土層	As2	9~18	シルト混り砂
	粘性土砂質土層	Acs	3~6	シルト質砂 礫混りシルト質砂
新 生 代	礫質土層	Dg	13~50以上	砂礫 礫混りシルト質砂
	第1砂質土層	Ds1	14~39	シルト質砂
	第1粘性土層	Dc1	7~16	シルト質粘土 砂質シルト
	砂質土礫質土層	Dsg	17~50以上	シルト混り砂 礫混り砂・砂礫
	第2粘性土層	Dc2	13~22	シルト質粘土
更新世	第2砂質土層	Ds2	50以上	シルト質砂

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット(H=15m)全体一般図		
縮尺	1/300	図面番号	5 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット工事特記仕様書：30mネット、15mネット

1. 構造概要

- ・高さ 31.0m、31.9m、32.0m、15.0m
- ・構造形式 鋼管柱
- ・主用途 防風ネット用支柱
- ・設計条件
 - ・平均風速 $V_o = 3.4$ (m/s)：三重県津市内（建築基準法より）
 - ・地表面粗度区分 II（建築基準法より）
 - ・設計風速 $V = 2.5$ (m/s)：（瞬間風速）
 - 注1 昇降管理風速は最大瞬間風速20 (m/s)以内とし、その風速を超える風が予想される時は必ずネットを降ろして対処する。（風速計連動型自動降下装置付）
 - 注2 防球ネットは風速感知型自動降下方式とし、ネット上昇時は瞬間風速2.5m/s、下降時は基準風速3.4m/sを設計風速とする。また、ネットに積雪が予測される場合には速やかにネットを下降させて対処する。
 - 注3 上記項目を記載した表示板をネット集中制御盤に設置し遵守すること。

2. 特記仕様

- 項目は番号に○印のついたものを適用する。
- 特記事項は◎印のついたものを適用する。
- 1地業工事、2鉄筋工事、3コンクリート工事については防風ネット基礎以外の発電機基礎（制御盤、発電機接続端子含む）及び、重力式擁壁も適用する。
- 盛土材は「三重県認定リサイクル製品」を利用する。

章	項目	特記事項															
1 地業 工事	① 高強度プレストレストコンクリートくいとび鋼ぐい地業	<table border="1"> <tr> <td>くいの種類</td> <td>高強度プレストレストコンクリートくい (PHC)</td> <td>鋼ぐい</td> </tr> <tr> <td>規格・材質など</td> <td></td> <td>SKK490</td> </tr> <tr> <td>断面寸法 (mm)</td> <td></td> <td>φ900×19t、12t φ800×19t、12t</td> </tr> <tr> <td>継手</td> <td>・なし ◎あり (◎溶接式・)</td> <td></td> </tr> </table> <p>※ SKK490：鋼管ぐい JIS A 5525 ※ 打設工法：打撃工法</p> <p>厚さ ・ 60 ◎100 ・ 150 厚さ ◎50 ・ 60 ・ 100 ・ 150</p>	くいの種類	高強度プレストレストコンクリートくい (PHC)	鋼ぐい	規格・材質など		SKK490	断面寸法 (mm)		φ900×19t、12t φ800×19t、12t	継手	・なし ◎あり (◎溶接式・)				
	くいの種類	高強度プレストレストコンクリートくい (PHC)	鋼ぐい														
規格・材質など		SKK490															
断面寸法 (mm)		φ900×19t、12t φ800×19t、12t															
継手	・なし ◎あり (◎溶接式・)																
2 割石及び玉石地業 ③ 砂利地業 (RC-40) ④ 捨てコンクリート地業 (18-8-25BB)																	
2 鉄筋 工事	① 設計基準強度	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>径 (mm) 及び適用箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">異形鉄筋</td> <td>・ SD295</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎ SD345</td> <td>D13 (根巻きコンクリート部)</td> </tr> <tr> <td>・ SD390</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">丸鋼</td> <td>・ A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 鉄筋コンクリート用棒鋼 JIS G 3112</p> <p>網目の形状 寸法 ・ 径 (mm) ◎ 重ね継手 ・ ガス圧接 (径 mm以上) ・ 40 ◎90 ・ 100</p> <p>※なお、鉄筋工事に関しては特記がない限りJASS5および三重県公共工事共通仕様書に準拠すること。</p>	種類	種別	径 (mm) 及び適用箇所	異形鉄筋	・ SD295		◎ SD345	D13 (根巻きコンクリート部)	・ SD390		丸鋼	・ A種		・ B種	
	種類	種別	径 (mm) 及び適用箇所														
異形鉄筋	・ SD295																
	◎ SD345	D13 (根巻きコンクリート部)															
	・ SD390																
丸鋼	・ A種																
	・ B種																
2 溶接金網 ③ 鉄筋の継手 ④ 鉄筋のかぶり厚さ																	
3 コンクリート 工事	① 設計基準強度	◎ 普通コンクリート															
		<table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 F_c (N/mm²)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>◎ 24</td> <td>根巻きコンクリート部</td> </tr> <tr> <td>・ 21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 15</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 軽量コンクリート ・ 温度補正 (気温によるコンクリート強度 F_c (N/mm²))</p>	設計基準強度 F_c (N/mm ²)	適用箇所	◎ 24	根巻きコンクリート部	・ 21		・ 18		・ 15						
設計基準強度 F_c (N/mm ²)	適用箇所																
◎ 24	根巻きコンクリート部																
・ 21																	
・ 18																	
・ 15																	

- レディーミクストコンクリートの種類
- セメントの種類及び骨材
- 混和材料
- 塩化物含有量
- コンクリートの仕上げ

セメントの種類	コンクリートの打込みから材齢28日までの期間の予想最高気温 θ の範囲 (°C)	
普通ポルトランドセメント 混合セメントのA種	$8 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 8$
早強ポルトランドセメント	$5 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 5$
構造体強度補正値 (S) (N/mm ²)	3	6

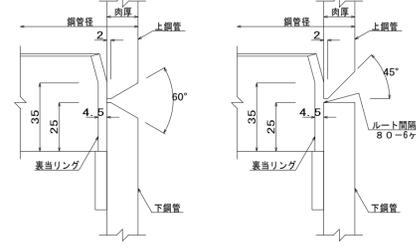
- ◎ I類 ・ II類
 - ◎ 高炉セメントのB種
 - ・ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
 - ◎ 骨材は「三重県認定リサイクル製品」を利用する。
 - ◎ 混和材 AE剤又はAE減水剤標準形 (I種)
 - ・ 混和剤 フライアッシュ
 - ◎ 0.30 kg/m³ 以下
- ※コンクリート圧縮強度試験は公的機関にて実施すること。
 (平成31年度版公共建築工事標準仕様書より)

種別	適用箇所
・ A種	・ 図示による ・
・ B種	・ 図示による ・
・ C種	・ 図示による ◎ 根巻き

※ 仕上げ面は金こて仕上げとする。
 ※ なお、コンクリート工事は特記が無い限りJASS5および三重県公共工事共通仕様書に準拠すること。

- 鋼材の種類
- 鋼管溶接部の試験
- 表面処理
- その他

- ◎ SKK490
- ※ SKK490：鋼管ぐい JIS A 5525
- ※ 溶接棒は4.90N/mm²級仕様とする。



※ 杭範囲は上記継ぎ方法は採用不可とする (横継用のため)

試験の種類	試験箇所	試験数	備考
・ 染色浸透探傷試験			
◎ 超音波探傷試験	継手溶接部	全数	※1

※1 検査は日本建築学会『鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査基準』による。
 ※超音波探傷試験は非破壊検査技術者資格 (UT) が実施すること。

- ◎ 溶融亜鉛めっき (HDZT77) 後 フッ素塗装仕上げ
- ◎ 鉄骨工事に関しては特記無い限りJASS6に準拠すること。
- ◎ メッキ処理に応じた空気孔を設けること。

- 仕様
- 単独接地抵抗値
- その他

- ◎ 架空地線型 ◎ 突針型
- ◎ 50Ω以下

- ネット種類

充実率 ・ 50% ◎ 60% ・ 70%

7 ウ イ ン チ 工 事

- ① ウインチ仕様
 - ② 風速感知型集中制御
 - ③ その他
- ◎ 電動ウインチ (強制昇降型) ・ 手動ウインチ
 - ◎ 行う ・ 行わない
 - ◎ 規格
 - ◎ 定格荷重 1000 kg (50Hz, 60Hz共通)
 - ◎ 定格ロープ速度 50Hz : 5.5 m/min
60Hz : 6.5 m/min
 - ◎ ロープ径 φ10
 - ◎ 電動機出力 1.5kW
 - ◎ 定格電圧・定格電流
200V/50Hz : 6.5A 200V/60Hz : 6.0A
220V/60Hz : 5.8A
 - ◎ 負荷時間率 25%ED

8 杭 工 事

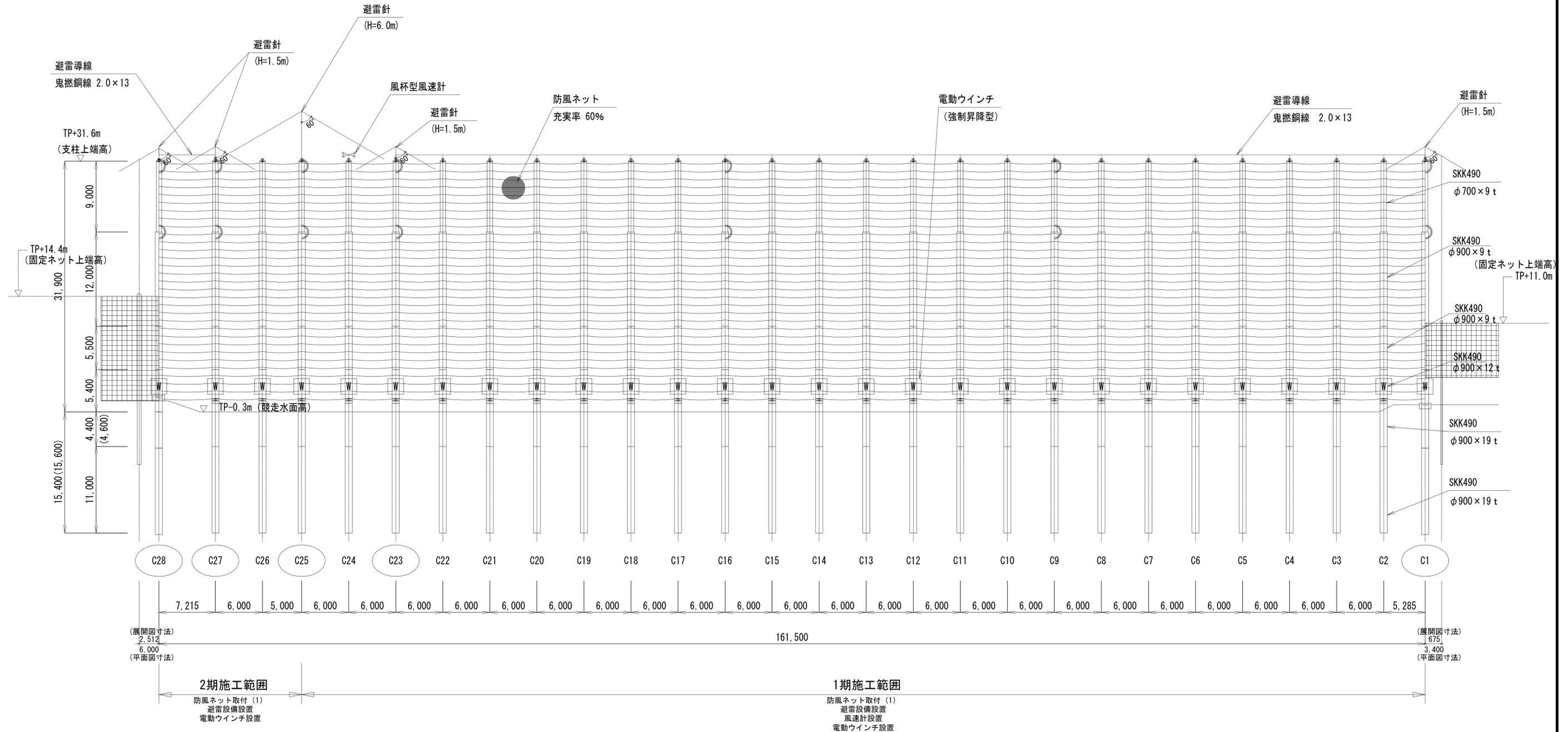
- ① 杭溶接部の試験
 - ② 表面仕上げ
- | 試験の種類 | 試験箇所 | 試験数 | 備考 |
|-----------|-------|-----|----|
| ◎ 超音波探傷試験 | 継手溶接部 | ※1 | |
- ※1 10箇所に1箇所
- ◎ 水中部等は、重防食塗装 (ウレタンエラストマー) 仕上げ

防食塗装仕様		防食仕様			参考基準・規格
適用箇所	防食内容	防食仕様			
防風ネット30m	めっき+ ふっ素樹脂塗装 (工場塗装)	溶融亜鉛めっき	JIS H 8641 t=6mm以上 HDZT 77	77 μm	JIL 1001 (照明テープポール・鋼製) 鋼道路橋防食便覧
支柱 (φ700, 900mm)	ふっ素樹脂塗装 (工場塗装)	素地調整	スィーブプラスト処理又はリン酸塩処理		
		下塗り	溶融亜鉛メッキ用エポキシ樹脂系塗料	40 μm	
		中塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
		上塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
防風ネット30m	ふっ素樹脂塗装 (現場塗装)	素地調整	ブラスト処理又は動力工具処理		JIL 1001 (照明テープポール・鋼製) 鋼道路橋防食便覧
現場溶接部 (φ900mm)	支柱・支柱部	亜鉛溶射	最小皮膜厚さ	100 μm以上	
		封孔処理	エポキシ樹脂系塗料		
		下塗り	エポキシ樹脂系塗料	120 μm	
		中塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
		上塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
防風ネット30m	重防食被覆 (工場塗装)	素地調整	ブラスト処理		港湾鋼構造物防食・補修マニュアル
基礎部 (φ900mm)		ウレタンエラストマー		2.5mm	
防風ネット30m	超厚膜形被覆 (現場塗装)	素地調整	ブラスト処理又は動力工具処理		JIL 1001 (照明テープポール・鋼製) 鋼道路橋防食便覧
現場溶接部 (φ900mm)		プライマー	有機ジンクリッチプライマー	20 μm	
		超厚膜形樹脂系	超厚膜形エポキシ樹脂系被覆 (1~2回塗装)	2500 μm	
			*C1、C28は、地中部・根巻き部の為無塗装とする。		
防風ネット15m	めっき+ ふっ素樹脂塗装 (工場塗装)	溶融亜鉛めっき	JIS H 8641 t=6mm以上 HDZT 77	77 μm	JIL 1001 (照明テープポール・鋼製) 鋼道路橋防食便覧
支柱 (φ800mm)		素地調整	スィーブプラスト処理又はリン酸塩処理		
		下塗り	溶融亜鉛メッキ用エポキシ樹脂系塗料	40 μm	
		中塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
		上塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
防風ネット15m	無塗装	地中部のため無塗装とする。			
基礎部 (φ800mm)					
防風ネット15m	無塗装	地中部・根巻き部のため無塗装とする。			
現場溶接部 (φ800mm)					

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット特記仕様書		
縮尺	1/100	図面番号	6 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット (H=30m) 展開図 S=1/250



- 注)
- 印箇所は、避雷針設置箇所を示す。
 - ()内寸法はC1、C28を示す。
 - ⌋は鉄骨用接続端子を示す(φ50mm以内に設置する)。C1、C9、C16、C23、C25、C27、C28に設置する。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

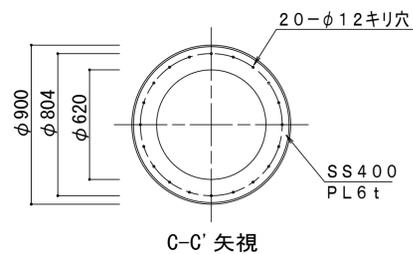
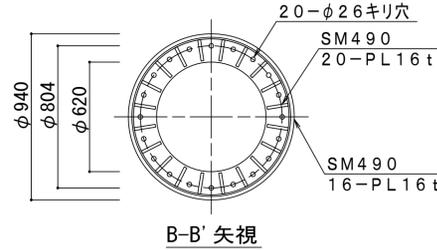
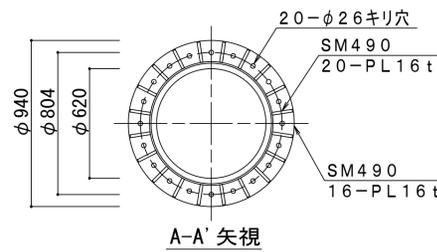
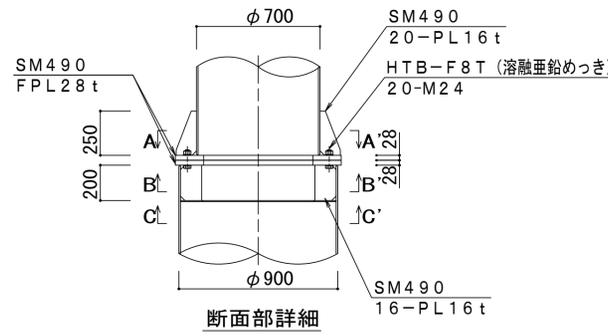
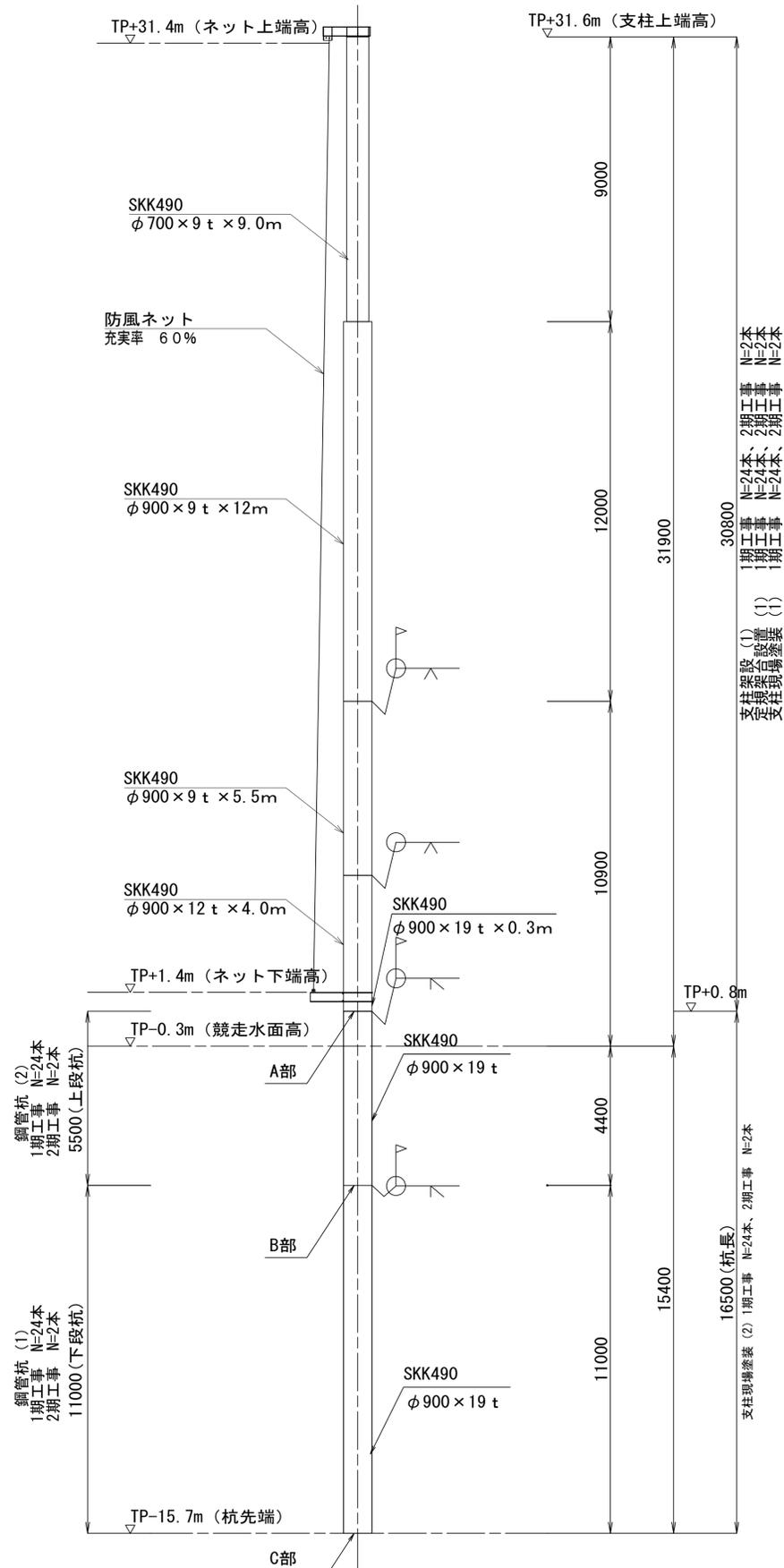
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット(H=30m)展開図		
縮尺	1/250	図面番号	7 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット (H=30m) 支柱詳細図 (1)

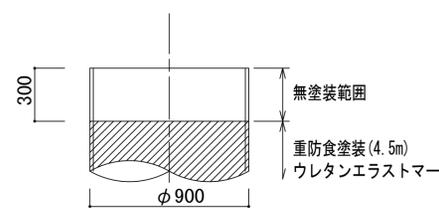
C2~C27支柱詳細図 S=1/100

フランジ部詳細図 S=1/20

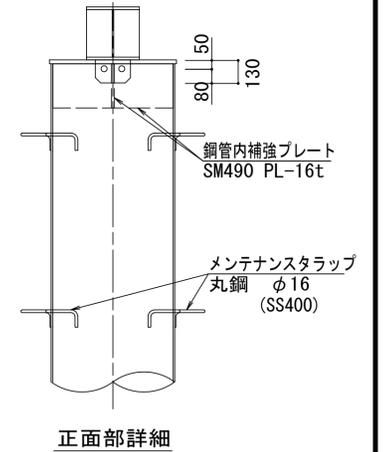
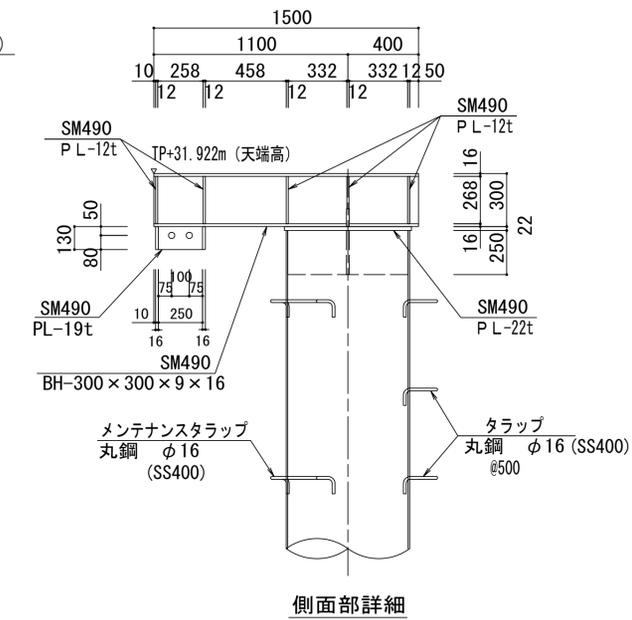
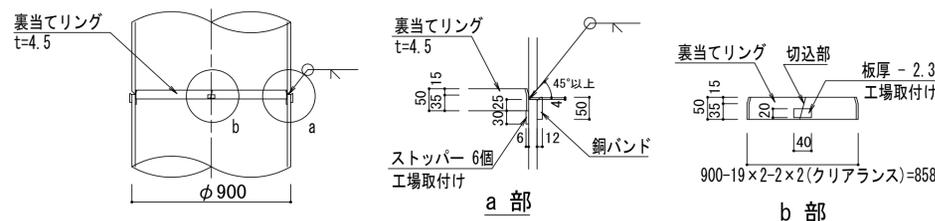
頭部詳細図 A3 : S=1/20



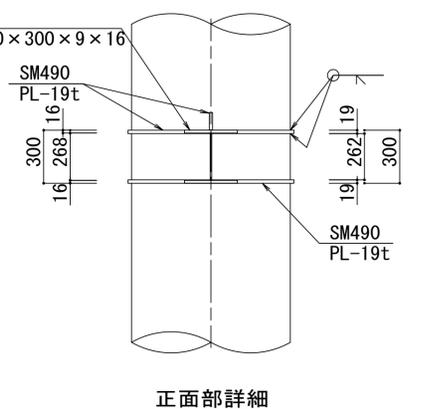
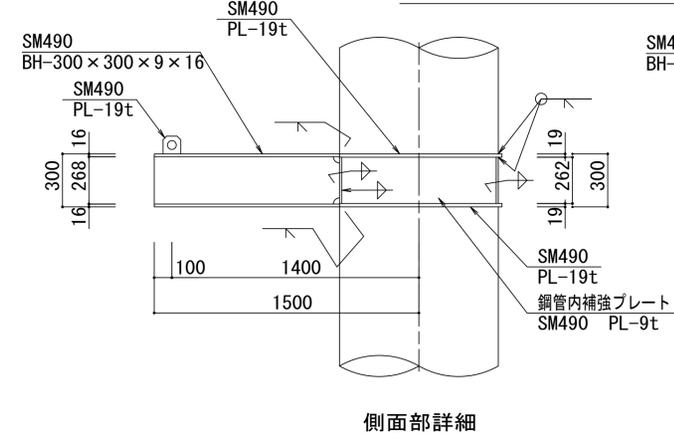
A部 杭頭部塗装範囲詳細図 S=1/20



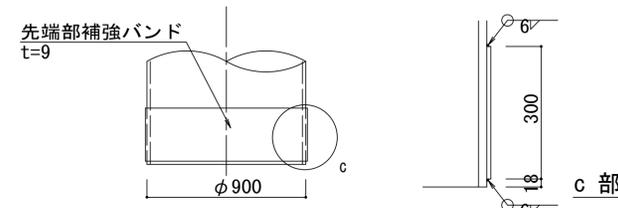
B部 ジョイント詳細図 S=1/20



防風ネット定着部 S=1/20



C部 先端部補強バンド詳細図 S=1/20



注記：鋼材の材質は、特記なき限りSM400とする。
注記：鋼バンドは、各径毎に流用すること。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

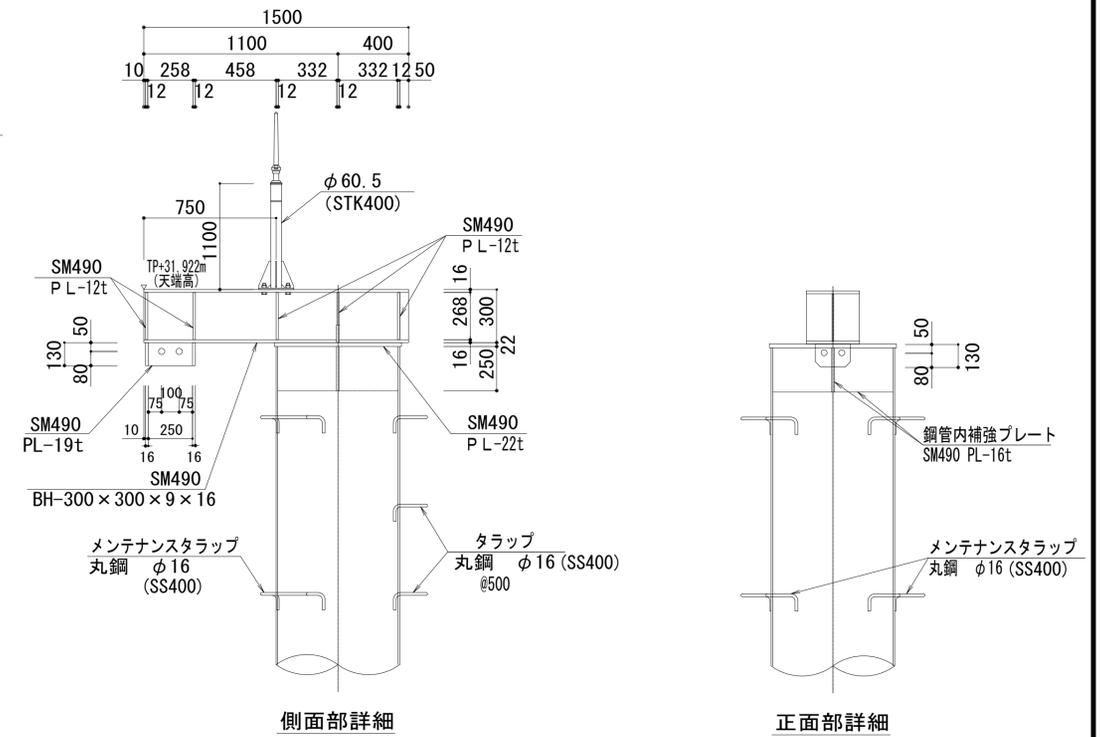
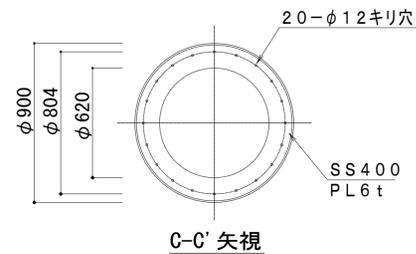
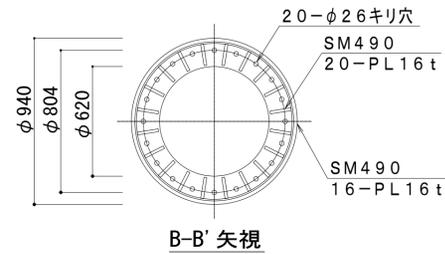
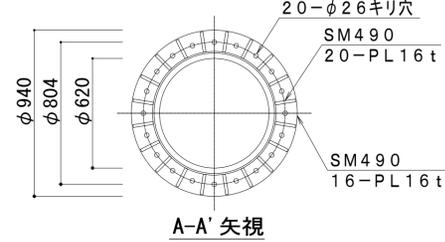
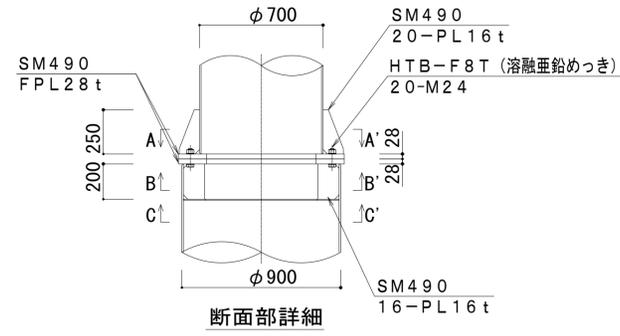
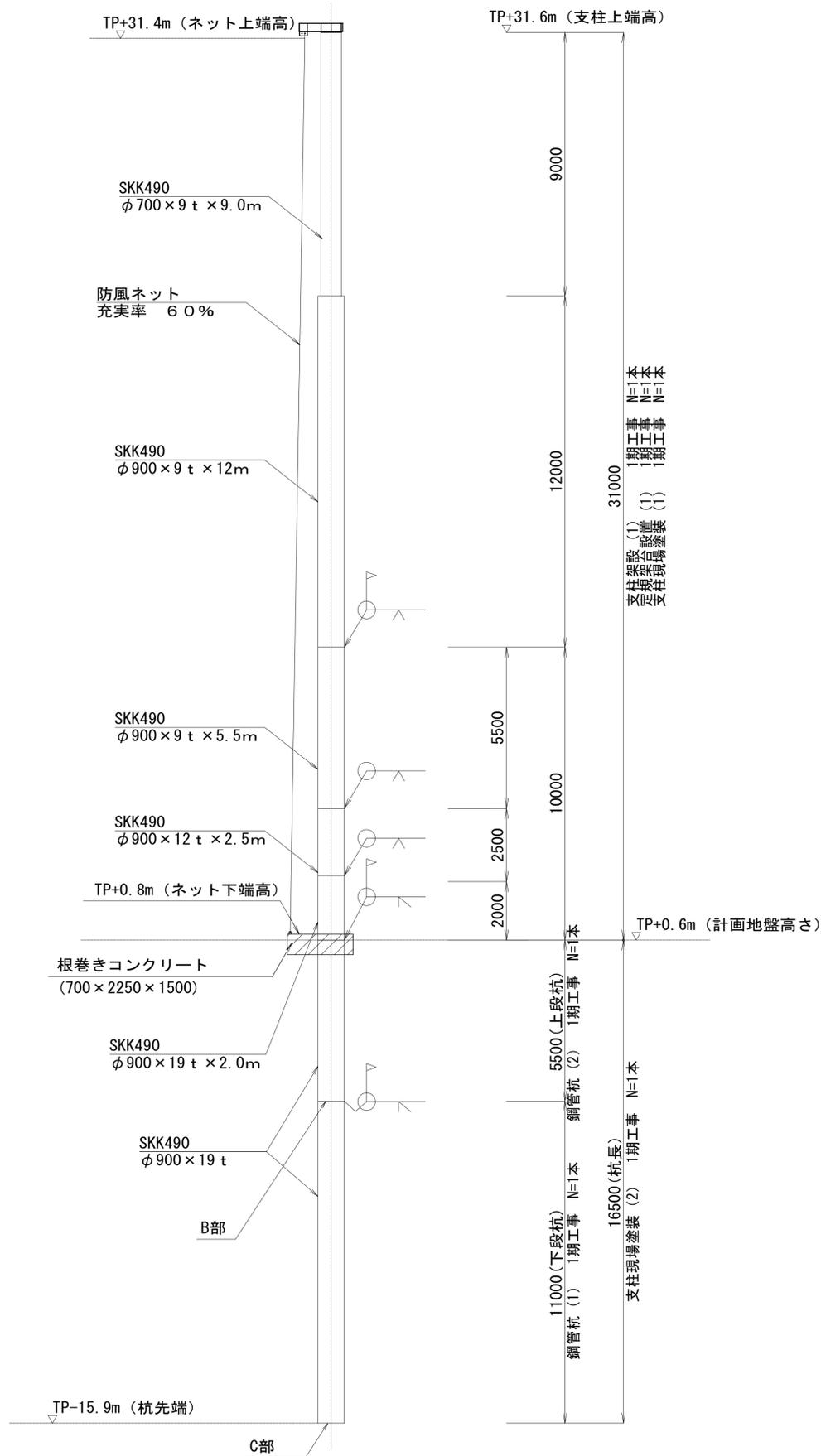
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市藤方地内
図面名	防風ネット (H=30m) 支柱詳細図 (1)
縮尺	1/100 図面番号 8 / 73
事業所名	津市建設部河川排水推進室

防風ネット (H=30m) 支柱詳細図 (2)

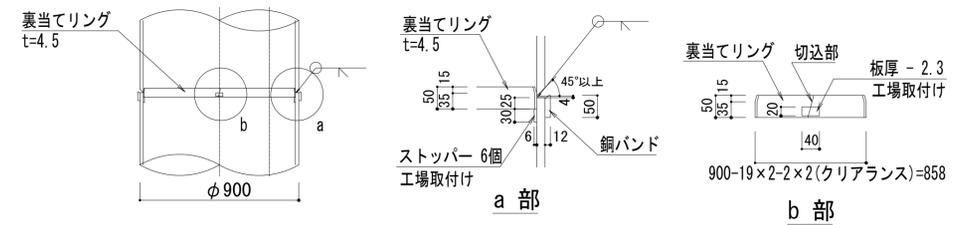
C1支柱詳細図 S=1/100

フランジ部詳細図 S=1/20

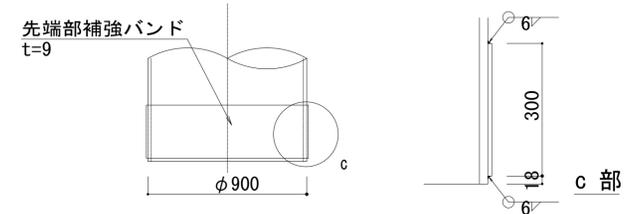
頭部詳細図 A3 : S=1/20



B部 ジョイント詳細図 S=1/20



C部 先端部補強バンド詳細図 S=1/20



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット (H=30m) 支柱詳細図 (2)		
縮尺	1/100	図面番号	9 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

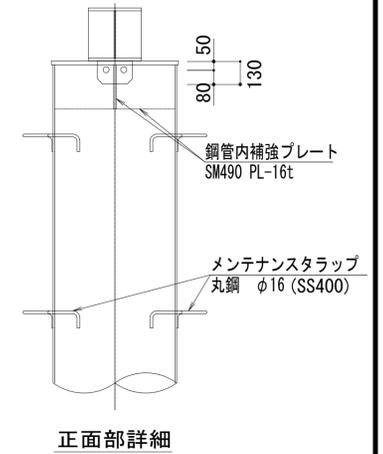
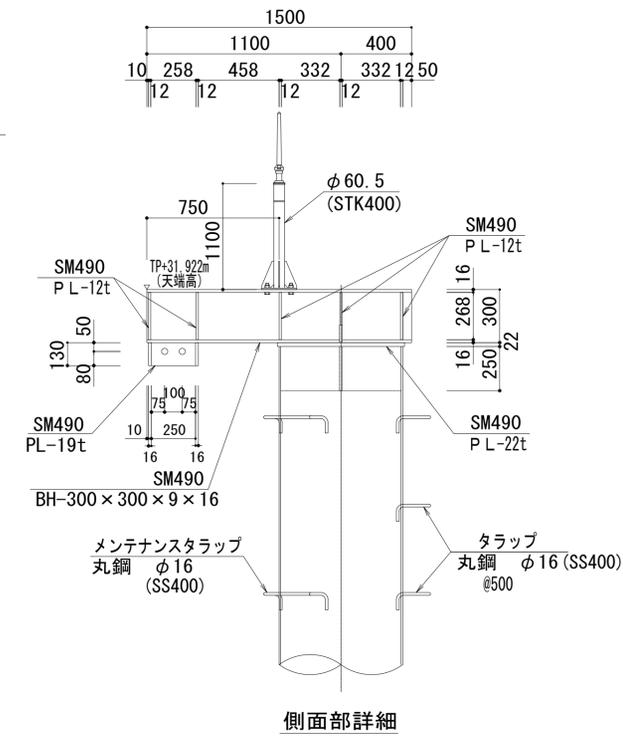
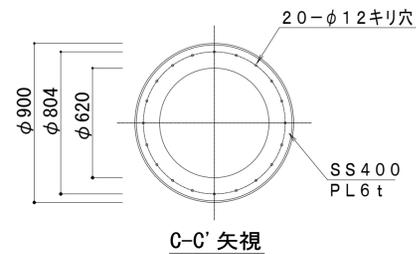
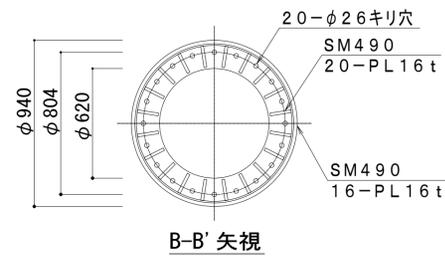
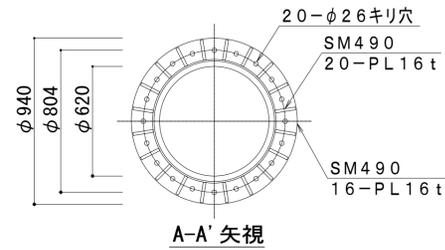
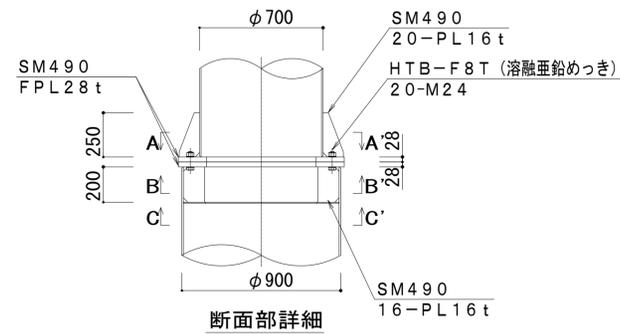
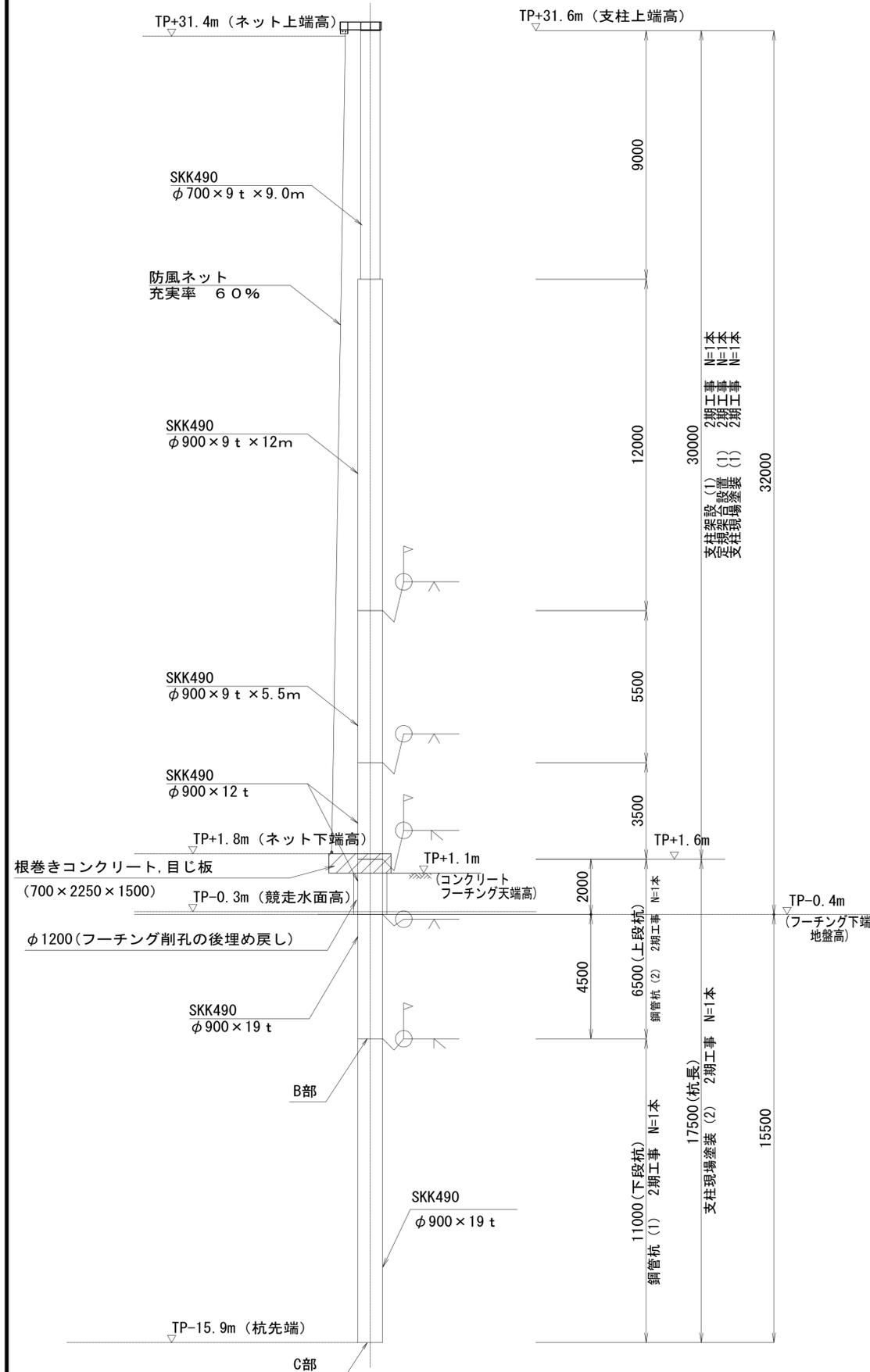
注記: 鋼材の材質は、特記なき限りSM400とする。
注記: 鋼バンドは、各径毎に流用すること。

防風ネット (H=30m) 支柱詳細図 (3)

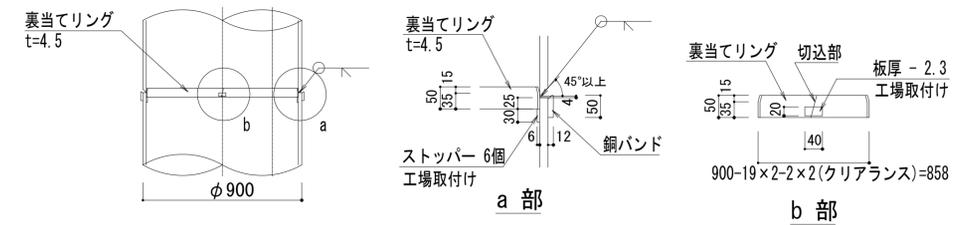
C28支柱詳細図 S=1/100

フランジ部詳細図 S=1/20

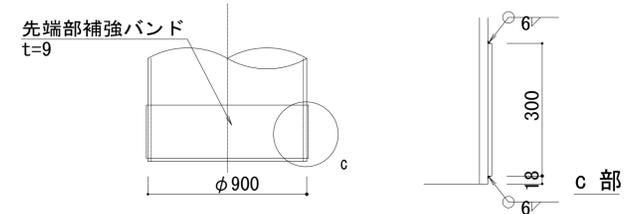
頭部詳細図 A3 : S=1/20



B部 ジョイント詳細図 S=1/20



C部 先端部補強バンド詳細図 S=1/20



注記：鋼材の材質は、特記なき限りSM400とする。
注記：鋼バンドは、各径毎に流用すること。

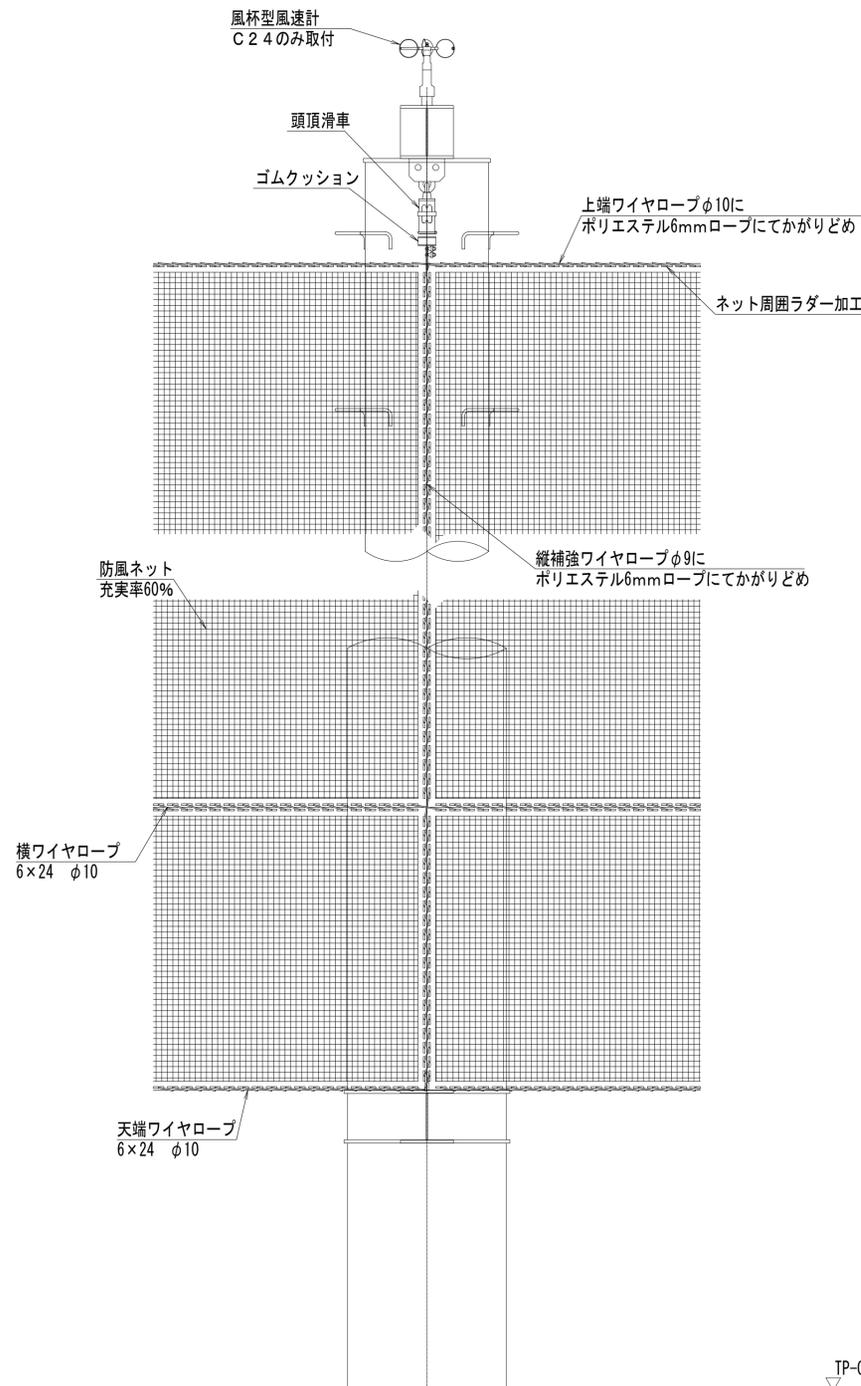
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット(H=30m)支柱詳細図(3)		
縮尺	1/100	図面番号	10 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

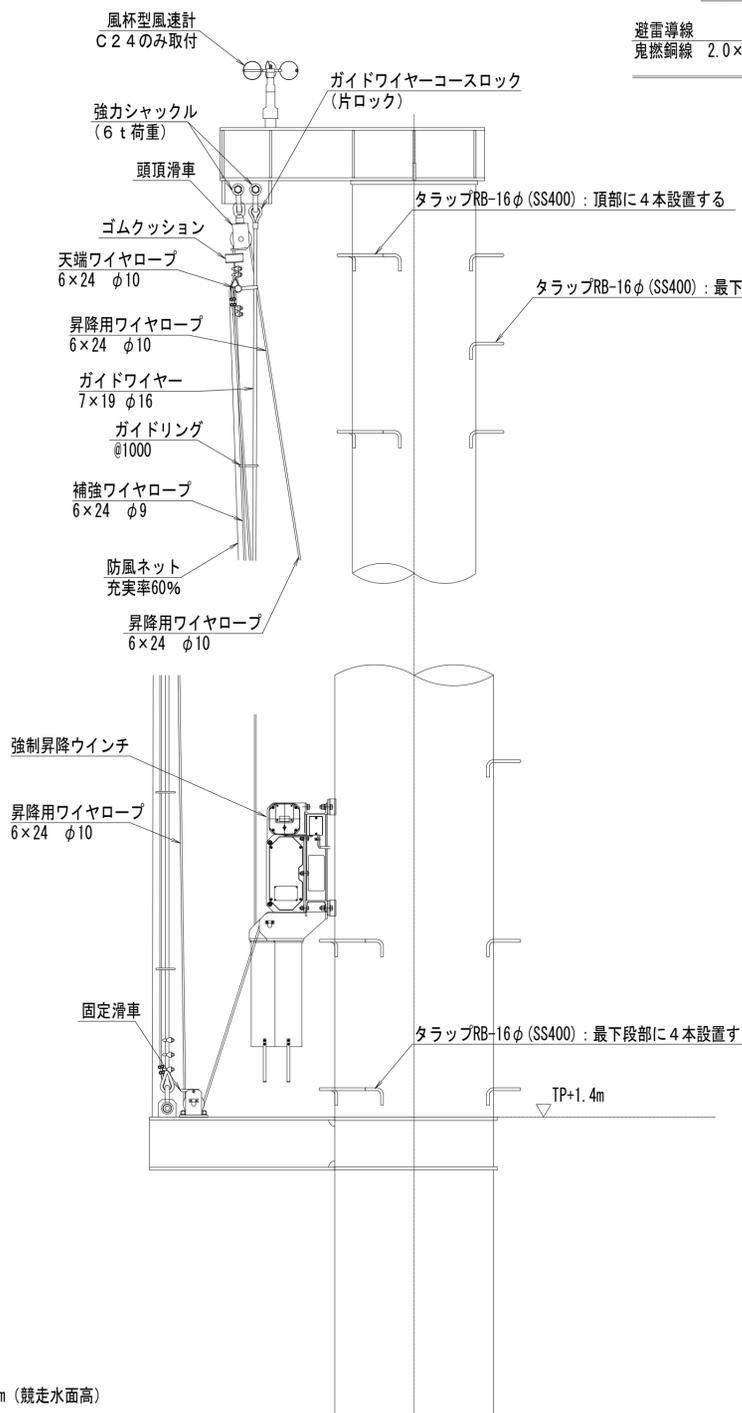
防風ネット (H=30m) 取付詳細図

ネット取付詳細図 S=1/20

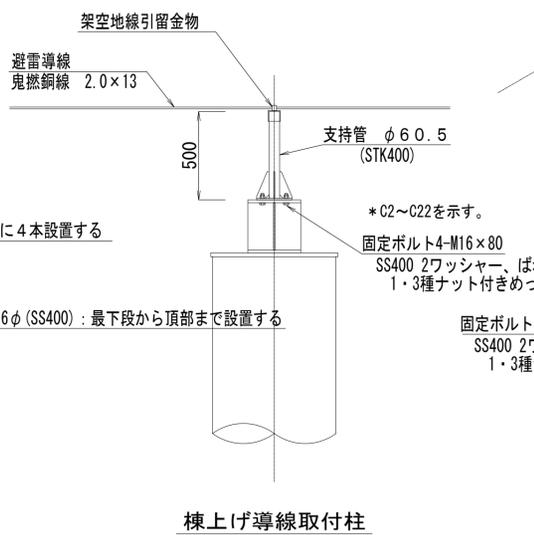
避雷設備詳細図 S=1/20



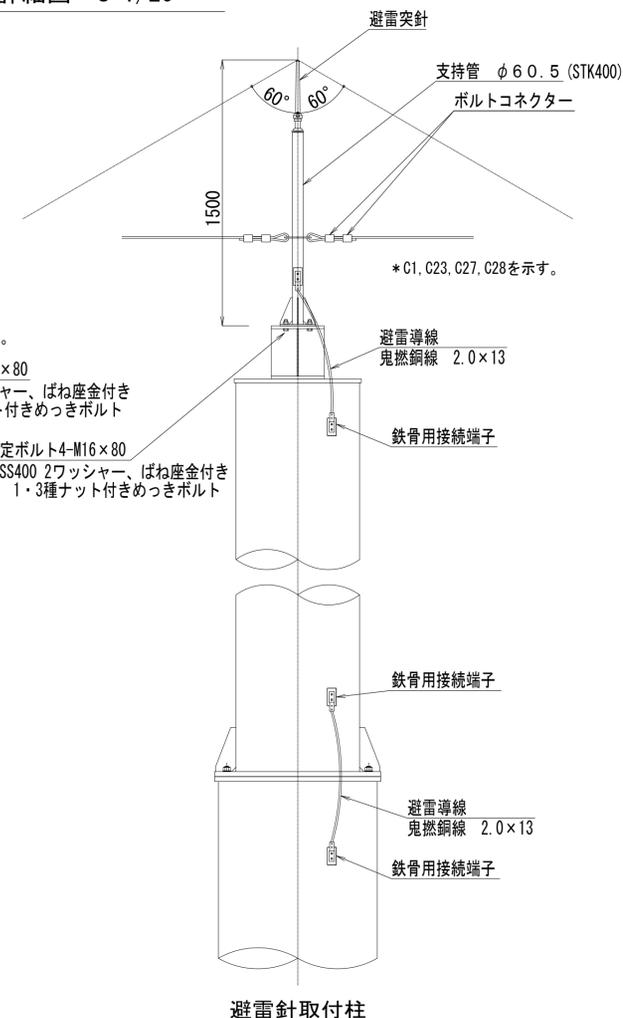
正面部詳細



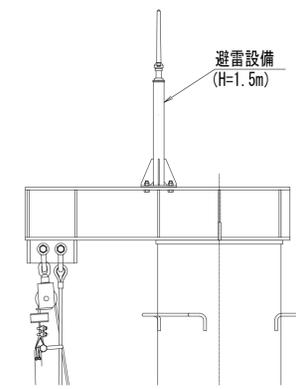
側面部詳細



棟上げ導線取付柱

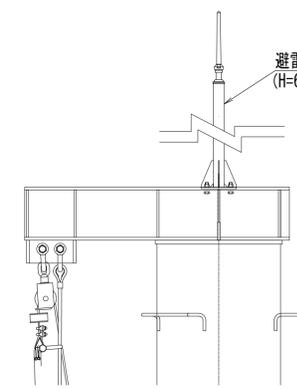


避雷針取付柱



避雷針 (H=1.5m)

* C1, C23, C27, C28 を示す。



避雷針 (H=6.0m)

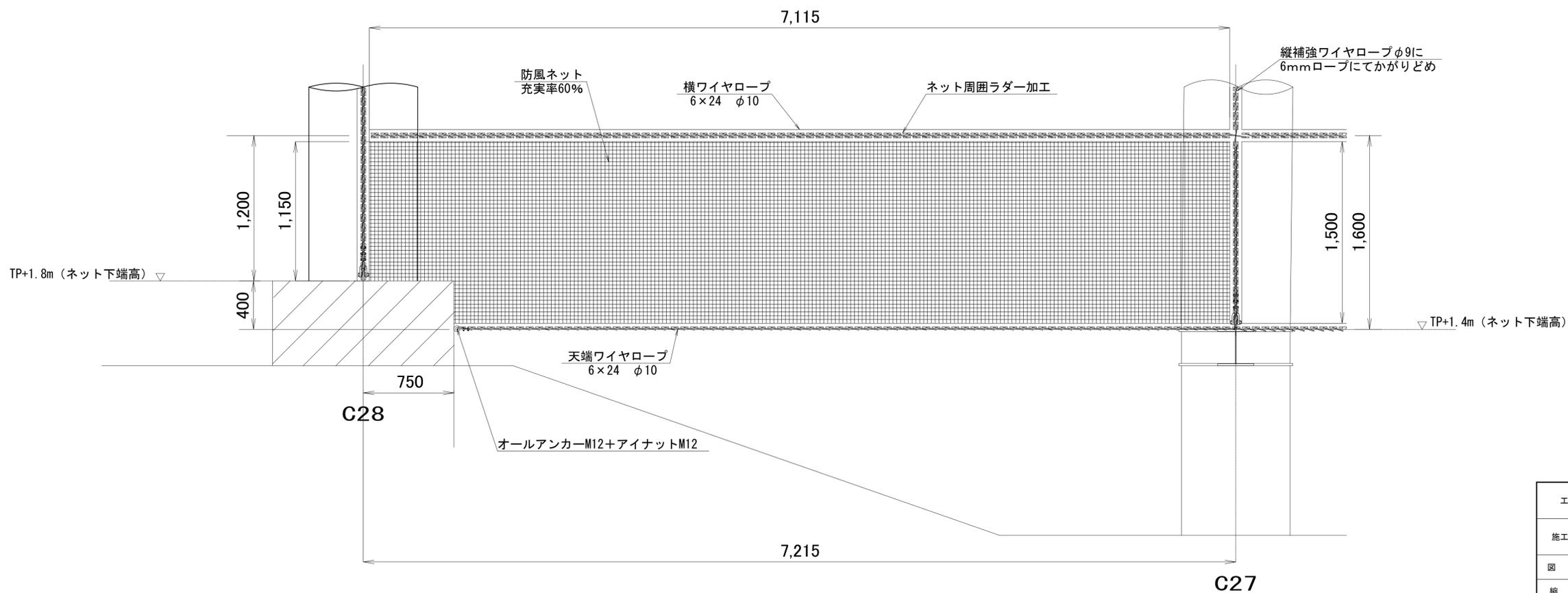
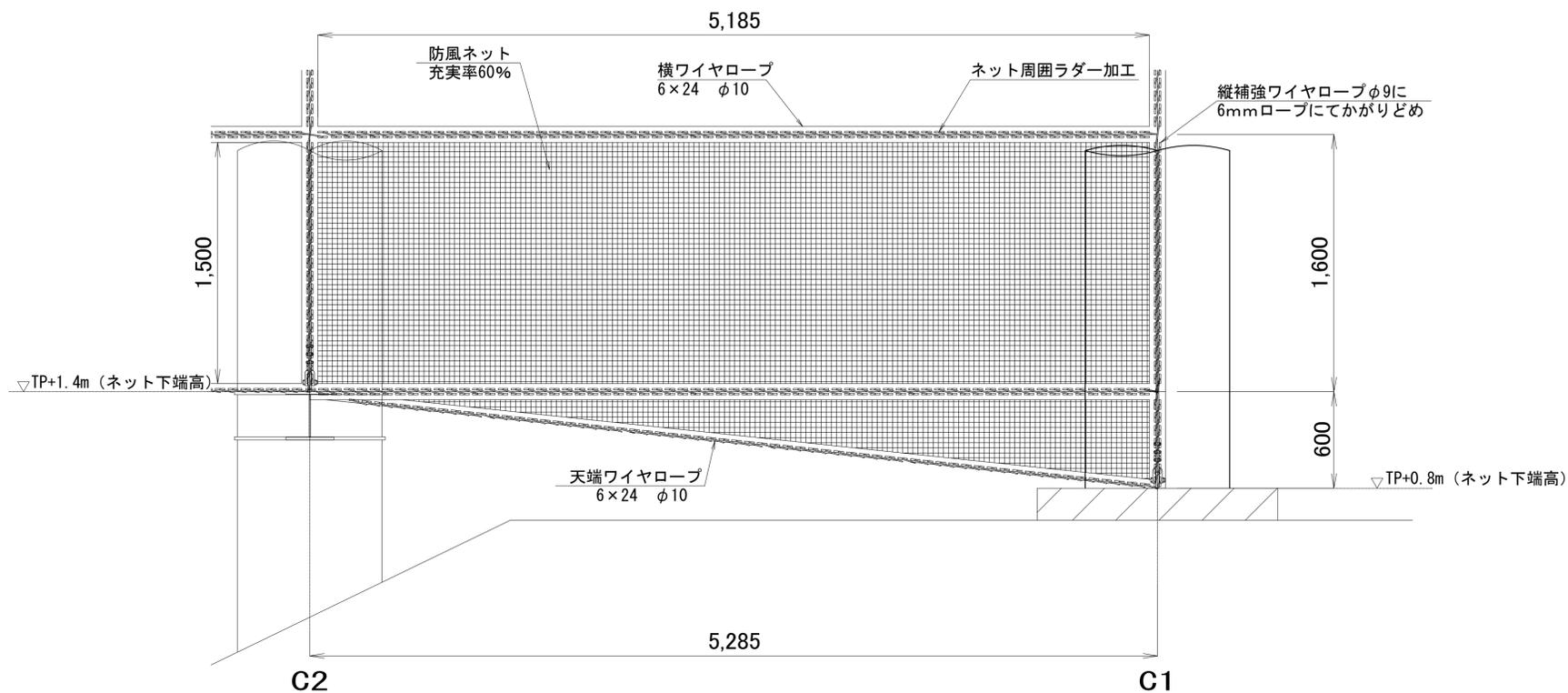
* C25 を示す。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

- 注)
1. 風杯型風速計は、C24に設置する。
 2. 棟上げ導線取付柱は、C2～C22に設置する。
 3. 避雷設計 (H=1.5m) は、C1, C23, C27, C28に設置する。
 4. 避雷設計 (H=6.0m) は、C25に設置する。
 5. 鉄骨用接続端子は、C1, C9, C16, C23, C25, C27, C28に設置する。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット (H=30m) 取付詳細図		
縮尺	1/20	図面番号	11 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

端末下部部ネット取付詳細図

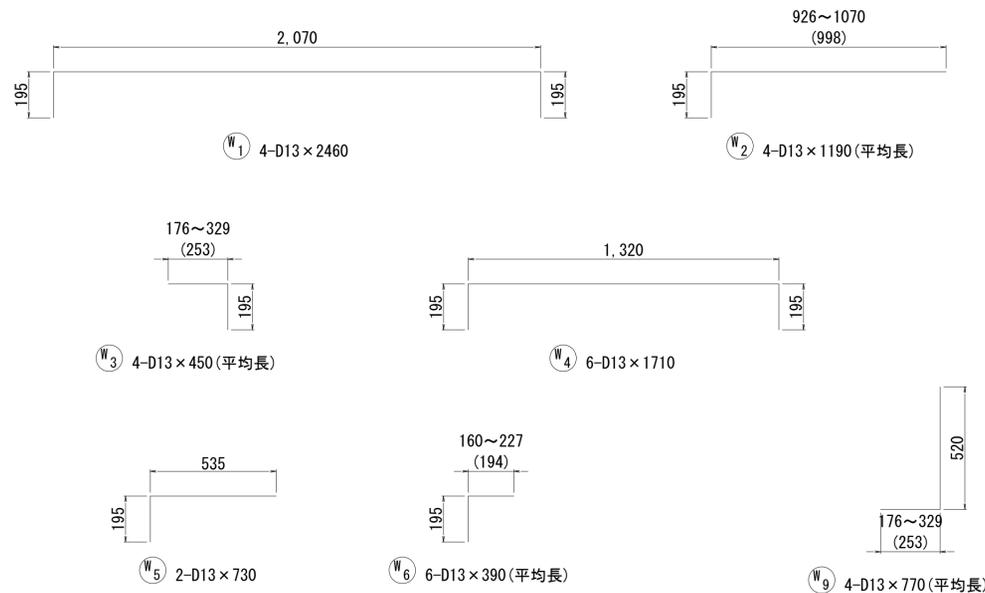
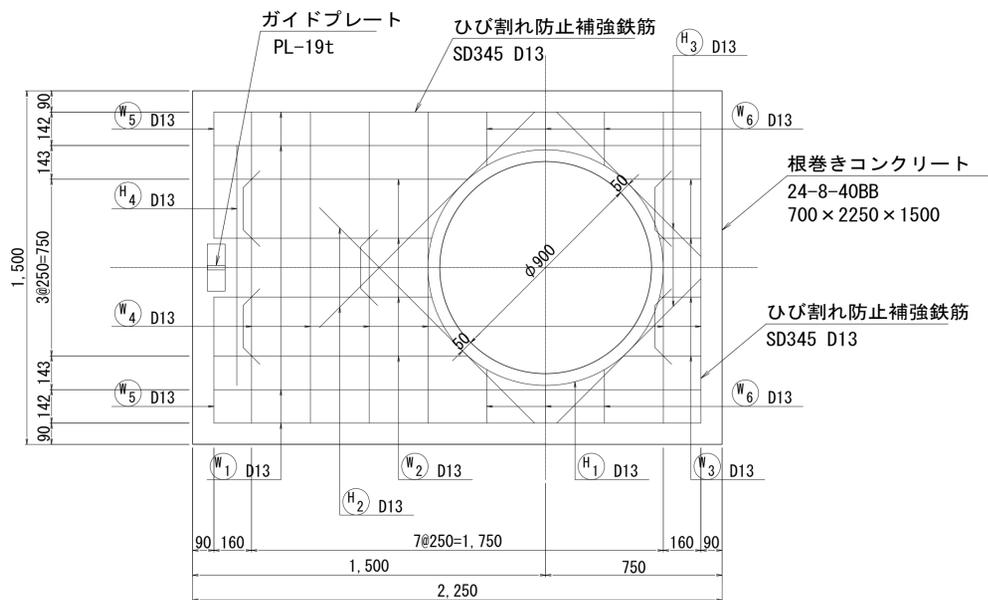


※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	端末下部部ネット取付詳細図		
縮尺	1/20	図面番号	12 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

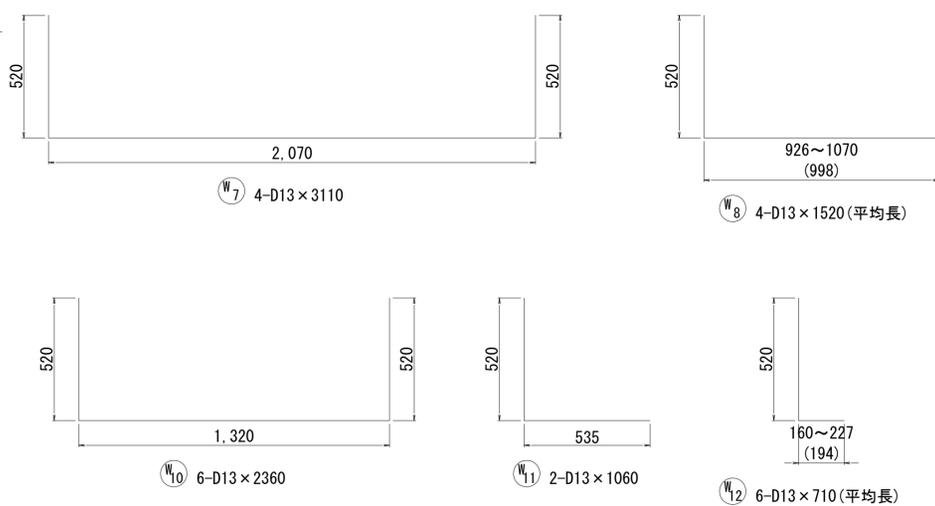
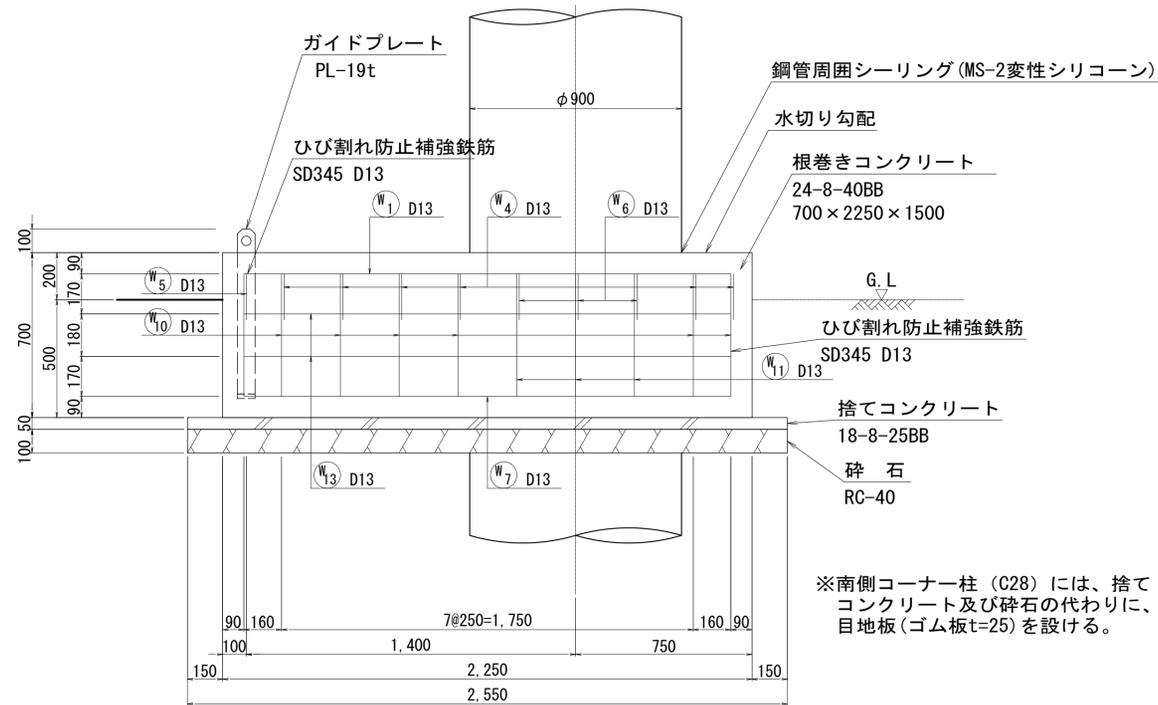
防風ネット (H=30m) 基礎詳細図

根巻きコンクリート詳細図 S=1/15



鉄筋表

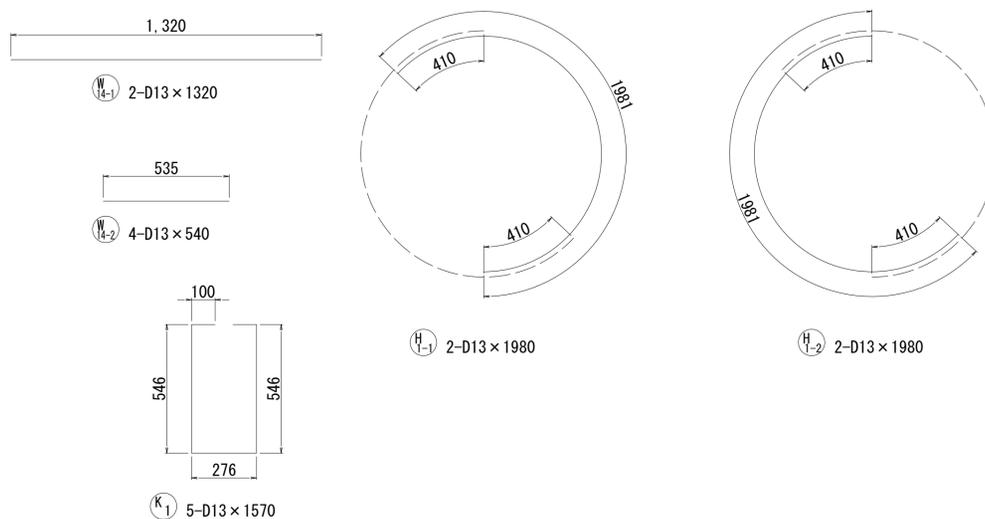
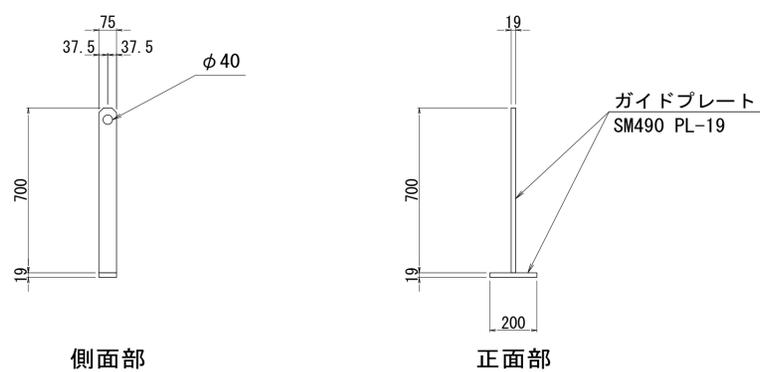
記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	摘要	
W1	D13	2460	4	0.995	2.45	10	┌	
W2	"	1190	4	"	1.18	5	┌ (平均長)	
W3	"	450	4	"	0.45	2	┌ (平均長)	
W4	"	1710	6	"	1.70	10	┌	
W5	"	730	2	"	0.73	1	┌	
W6	"	390	6	"	0.39	2	┌ (平均長)	
W7	"	3110	4	"	3.09	12	┌	
W8	"	1520	4	"	1.51	6	┌ (平均長)	
W9	"	770	4	"	0.77	3	┌ (平均長)	
W10	"	2360	6	"	2.35	14	┌	
W11	"	1060	2	"	1.05	2	┌	
W12	"	710	6	"	0.71	4	┌ (平均長)	
W13	"	2070	4	"	2.06	8	┌	
W14-1	"	1320	2	"	1.31	3	┌	
W14-2	"	540	4	"	0.54	2	┌	
							84	
H1-1	D13	1980	2	0.995	1.97	4	┐	
H1-2	"	1980	2	"	1.97	4	┐	
H2	"	1290	4	"	1.28	5	┐	
H3	"	870	4	"	0.87	3	┐	
H4	"	1020	2	"	1.01	2	┐	
							18	
K1	"	1570	5	"	1.56	8	└	
							8	
							D13 (SD345)	110 Kg
							合計	110 Kg



根巻きコンクリート数量表 (1箇所当り)

砕石	0.5 m3	(C1のみ、C28不要)
捨てコンクリート	0.2 m3	(C1のみ、C28不要)
コンクリート	2.8 m3	
型枠	5.7 m2	
鉄筋 (D13)	110 kg	
MS-2 (変性シリコーン)	2.8 m	
目地板 (ゴム板 t=25)	3.4 m2	(C28のみ、C1不要)

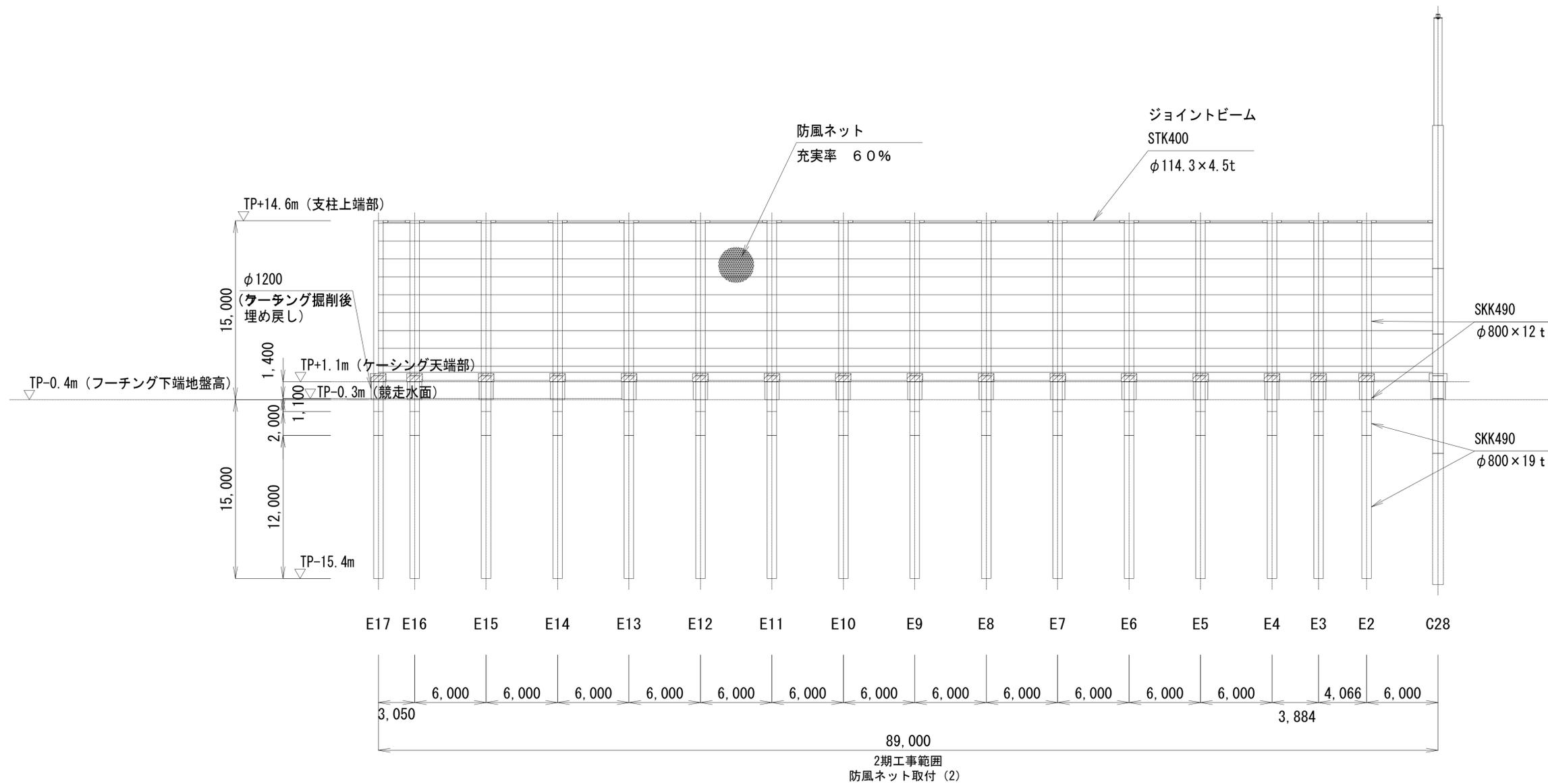
ガイドプレート詳細図 S=1/15



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット (H=30m) 基礎詳細図		
縮尺	1/15	図面番号	13 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット (H=15m) 展開図 S=1/200

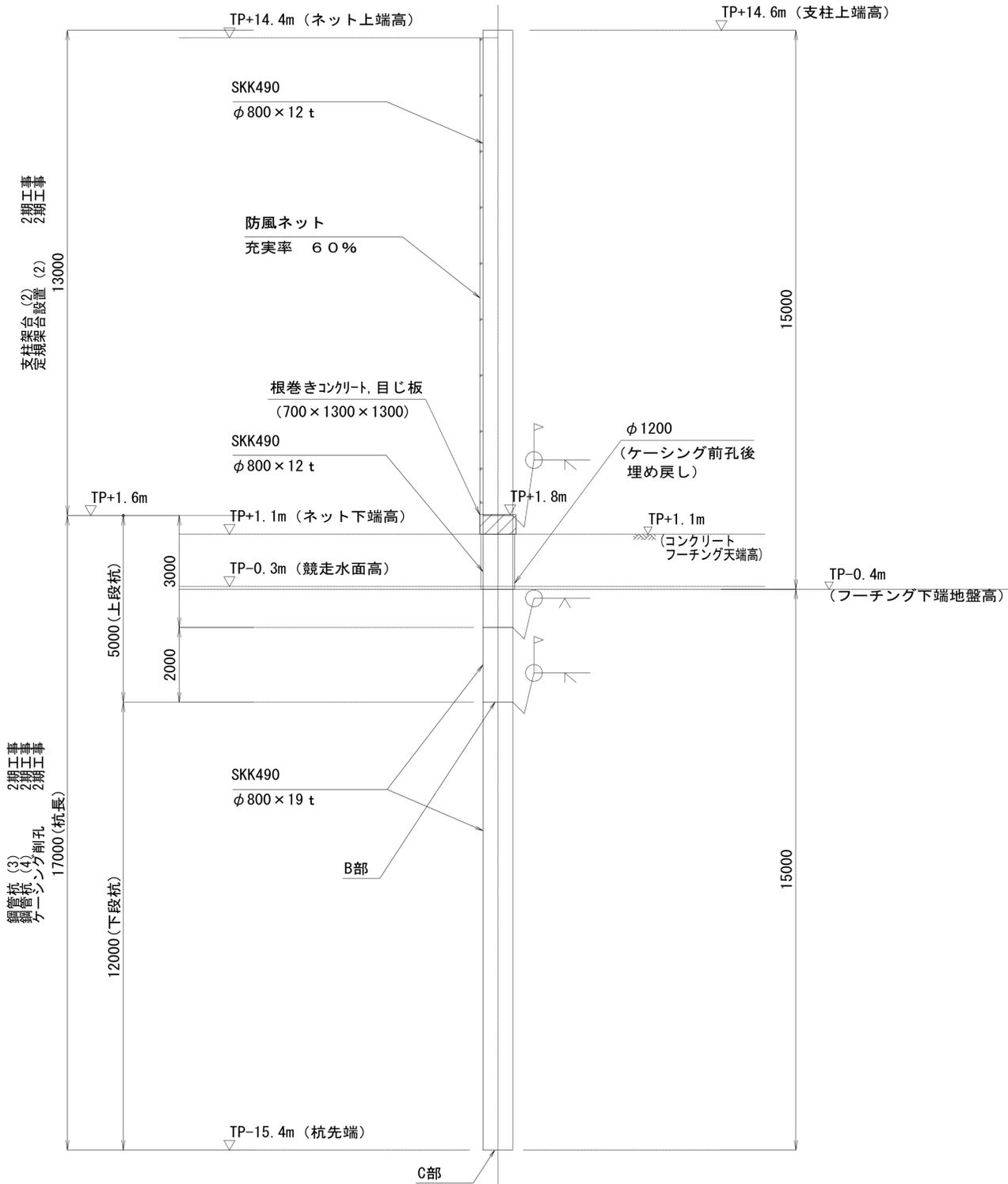


※この図面はA1サイズを原寸とする。

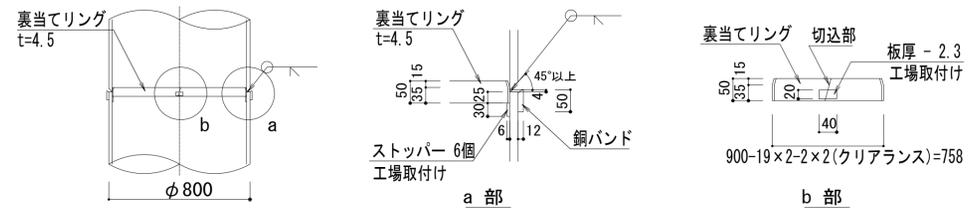
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット (H=15m) 展開図		
縮尺	1/200	図面番号	14 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

防風ネット(H=15m)支柱詳細図

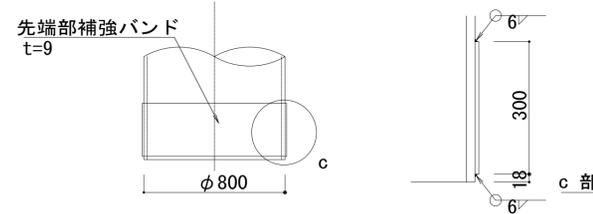
E2~E17支柱詳細図 S=1/75



B部 ジョイント詳細図 S=1/20



C部 先端部補強バンド詳細図 S=1/20

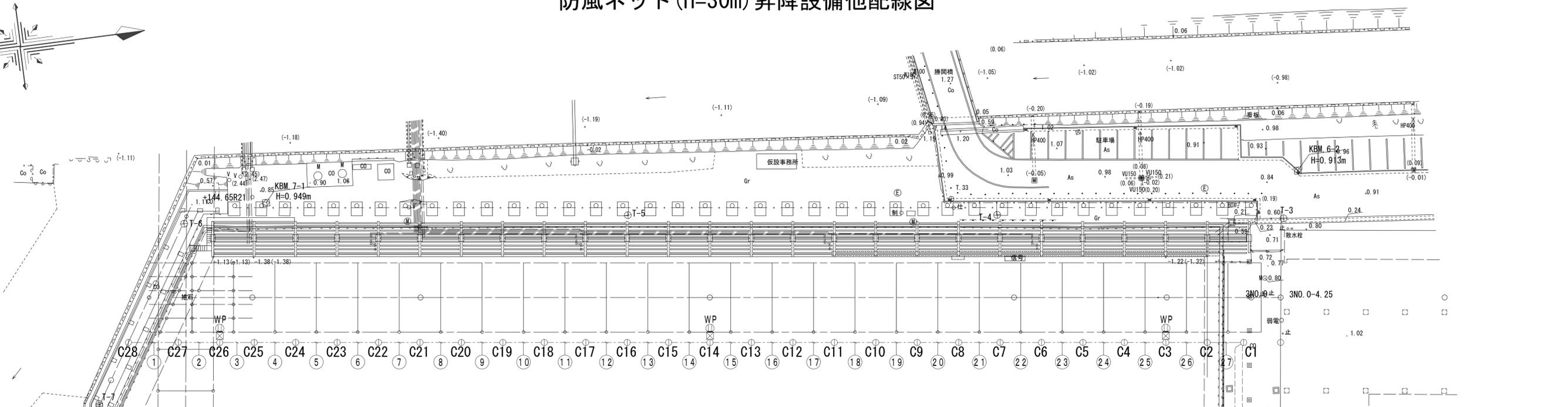
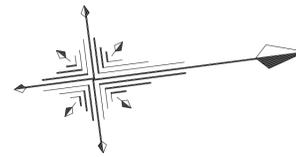


※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	防風ネット(H=15m)支柱詳細図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

注記：鋼材の材質は、特記なき限りSM400とする。
注記：銅バンドは、各径毎に流用すること。

防風ネット (H=30m) 昇降設備他配線図



競艇水面

配線表

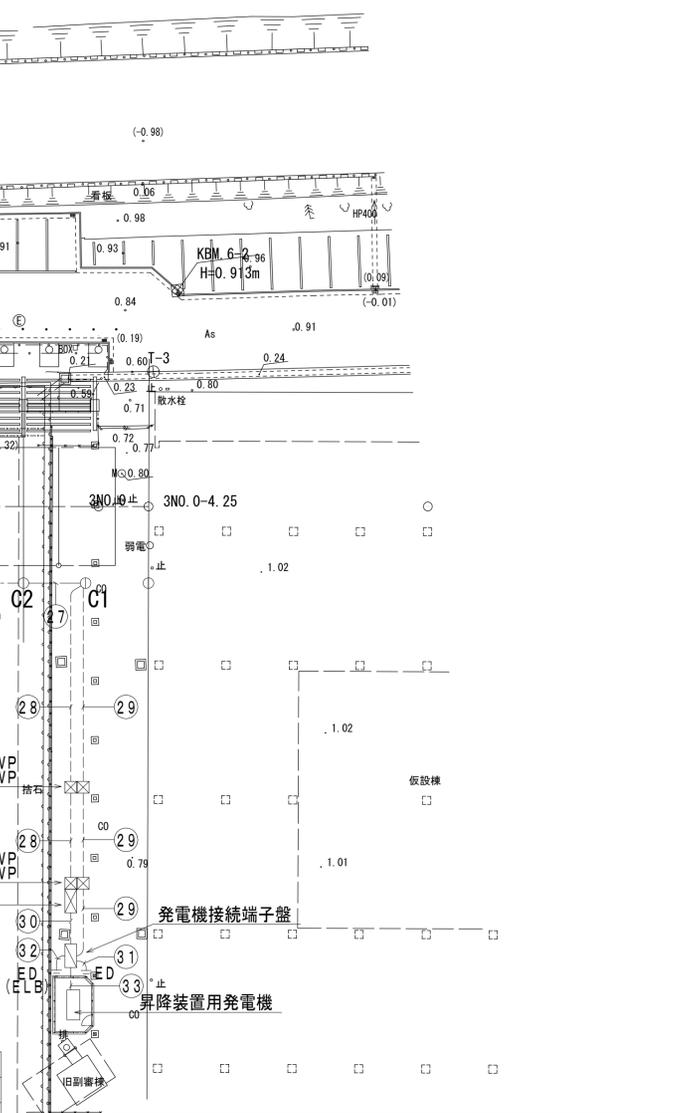
記号	配線	配管	備考	記号	配線	配管	備考
①	EM-CE5. 5 ^φ -4C	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C28 防風ネットウインチ3φ200V	②⑩	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×5	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C9~C13 防風ネットウインチ3φ200V
②	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×2	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C27~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
③	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×3	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C26~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	②①	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×6	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C8~C13 防風ネットウインチ3φ200V
④	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×4	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C25~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
⑤	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×5	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C24~C28 防風ネットウインチ3φ200V	②②	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×7	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C7~C13 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
⑥	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×6	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C23~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	②③	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×8	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C6~C13 防風ネットウインチ3φ200V
⑦	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×7	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C22~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
⑧	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×8	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C21~C28 防風ネットウインチ3φ200V	②④	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×9	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C5~C13 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
⑨	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×9	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C20~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	②⑤	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×10	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C4~C13 防風ネットウインチ3φ200V
⑩	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×10	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C19~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
⑪	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×11	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C18~C28 防風ネットウインチ3φ200V	②⑥	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×11	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C3~C13 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
⑫	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×12	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C17~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	②⑦	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×12	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C2~C13 防風ネットウインチ3φ200V
⑬	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×13	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C16~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V
⑭	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×14	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C15~C28 防風ネットウインチ3φ200V	②⑧	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×6	G70 露出	C1~C13 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE3. 5 ^φ -4C ×7	G70 露出	C1~C13 防風ネットウインチ3φ200V
⑮	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×7	G82 露出	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE5. 5 ^φ -4C ×8	G82 露出	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V
⑯	EM-CE3. 5 ^φ -4C	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C13 防風ネットウインチ3φ200V	②⑨	EM-CE14 ^φ -3C	G36 露出	コンセント 1φ100V
	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V	③⑩	EM-CET100 ^φ E14 ^φ ×2	G82 露出	ネット集中制御盤 3φ200V幹線
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	③①	EM-IE14 ^φ ×1	VE22 地中	接地極 ED
⑰	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×2	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C12~C13 防風ネットウインチ3φ200V	③②	EM-IE14 ^φ ×1	VE22 地中	接地極 ED (ELB)
	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V	③③	EM-CET100 ^φ E14 ^φ	G82 露出	発電機負荷 3φ200V
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V		EM-CE5. 5 ^φ -2C	G22 露出	発電機負荷 1φ100V
⑱	EM-CE3. 5 ^φ -4C ×3	メッセンジャーワイヤー14 ^φ	C11~C13 防風ネットウインチ3φ200V	配線記号 ④~③③ 1期工事 電線管 (1) ~ (5)、電線 (1) ~ (12)、架空配線 (1) ~ (3)、ボックス (1) ~ (4)、メッセンジャーワイヤー (1) (2)			
	EM-CE5. 5 ^φ -4C ×15	メッセンジャーワイヤー2 ^φ	C14~C28 防風ネットウインチ3φ200V	配線記号 ①~③ 2期工事 電線管 (1)、電線 (3) (8) (9)、架空配線 (2) (3)、ボックス (1) (4)、メッセンジャーワイヤー (2)			
	EM-CE14 ^φ -3C	コンセント	1φ100V	配線記号以外 1期工事 架空線付属品 (1) ~ (4)、装柱材 (1) (2)、配管支持材 (1) ~ (3)、配線器具 (1)、盤類 (1) 盤付属品 (1) (2)、接地工事 (1) (2)、発電機設置 2期工事 架空線付属品 (1) (2) (4)、装柱材 (1) (2)、配線器具 (1)			

注記

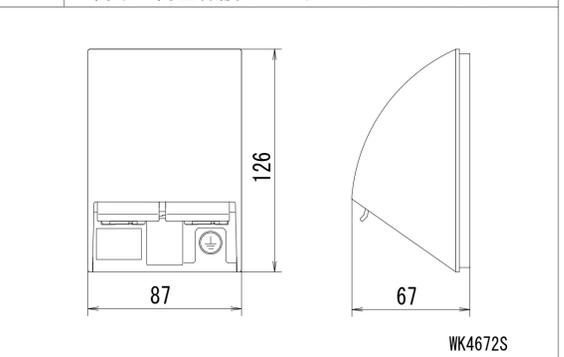
- 特記なきもので図中の配管配線は下記とする。
露出配管 露出配管 架空配線
- 図中の厚鋼電線管 (G管) は溶融亜鉛めっき仕様とする。
- 図中のメッセンジャーワイヤーは垂船めっき鋼より線 (JIS G3537-1994) とする。
- 露出配管にてGL上の支持は露出配管用ブロックを使用とし、サイズと個数は下記とする。また底面ゴムベース付とする。
配線表記号 ②⑧ 110W×100H×600L (SUSチャンネル) 30個
配線表記号 ②⑨ 110W×100H×150L (SUSチャンネル) 32個
配線表記号 ③① 110W×100H×150L (SUSチャンネル) 2個
配線表記号 ③③ 110W×100H×300L (SUSチャンネル) 3個
プルボックス部 110W×100H×300L (SUSチャンネル) 4個
110W×100H×600L (SUSチャンネル) 4個

凡例

記号	名称	摘要
⊠	ネット集中制御盤	
⊡	発電機接続端子盤	
⊢	発電機 (100kVA)	アンカーボルトM12 (SUS) ×4本 あと施工接着 (埋込長さ90mm以上)
⊙	防風ネット支柱	
⊕ WP	防水コンセント	2P15A×2 接地極付
⊞	プルボックス	
≡ ED	接地工事 D種	EB14φ×1500L以上
≡ ED (ELB)	接地工事 D種 (ELB用)	EB14φ×1500L以上
	接地極埋設機	金属製
	※各図面のED表記部に設置すること	



WP スマート接地防水ダブルコンセント (防水・防塵保護カバー付) (ホワイトシルバー)



定格	15A 125V
耐熱性	80°C±3°C 7時間 (熱可塑性樹脂部) 100°C±3°C 1時間 (熱硬化性樹脂部)
防水性	JIS C 920 (IP44)に適合
耐塩水噴霧性	JIS H 8502に準拠 (保護カバーを閉じた状態)

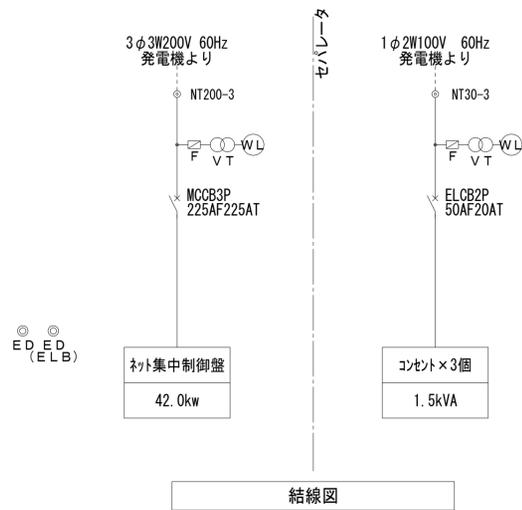
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事務推進第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市蘇方区内
図面名	防風ネット(H=30m)昇降設備他配線図
縮尺	1/300
図面番号	17 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室

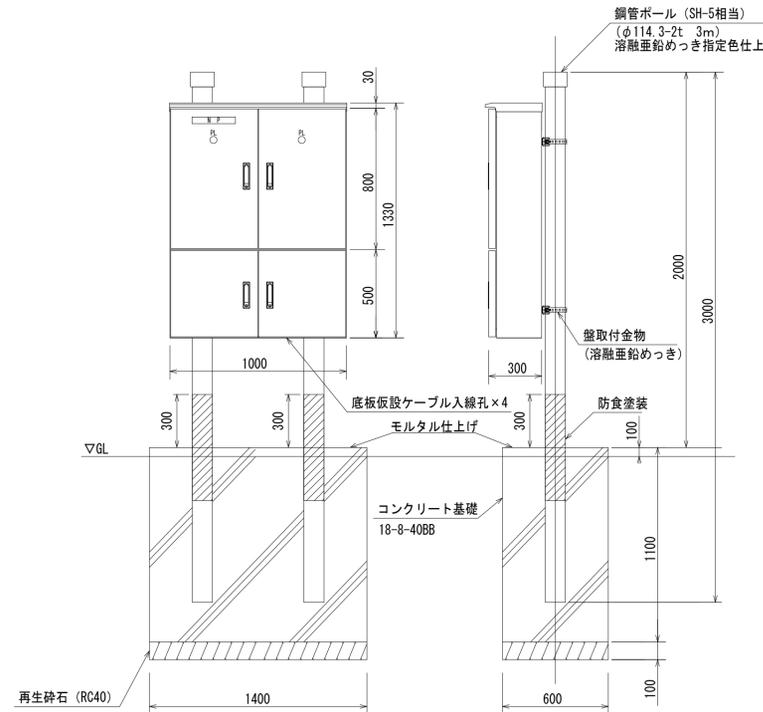
発電機接続端子盤結線図・発電機仕様・支柱廻り雑詳細図・ネット集中制御盤配線系統図

発電機接続端子盤 結線図

盤名称	発電機接続端子盤
盤形式	ステンレス製 屋外壁掛型
電気方式	3φ3W200V 60Hz 1φ2W100V 60Hz
供給元	仮設発電機より
主幹器具	—
負荷合計	—
幹線入線方向	下
その他	1次側仮設ケーブル接続端子付き 鋼管柱取付金物 (溶融亜鉛めっき) 共



結線図



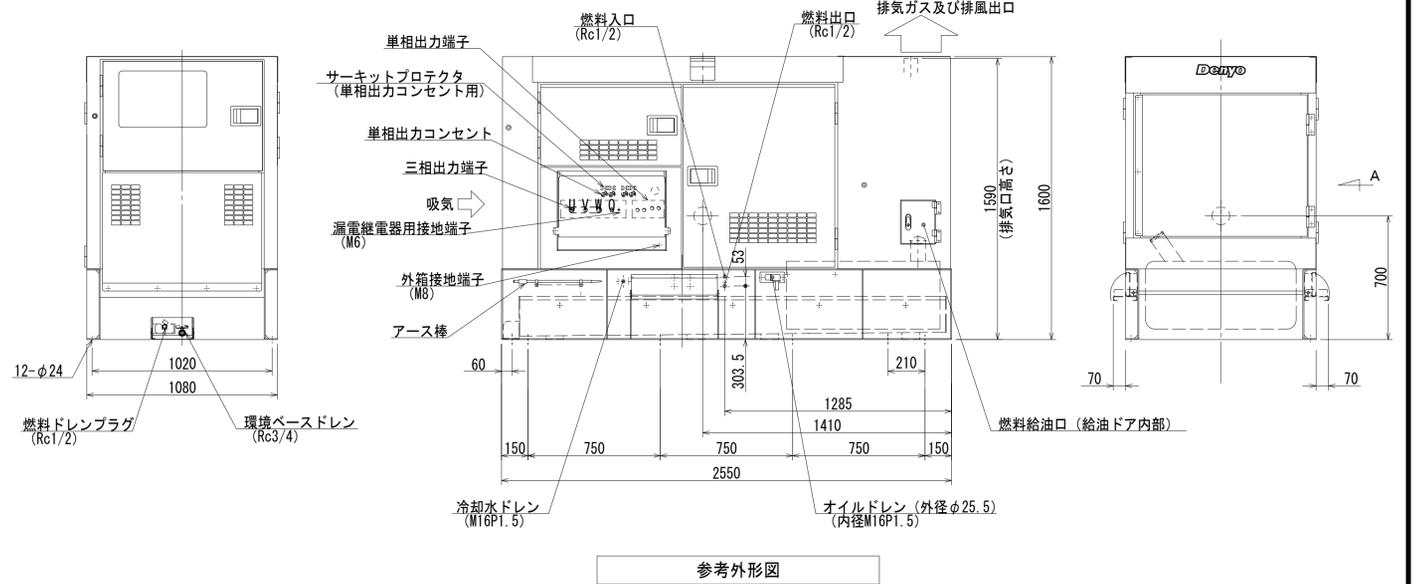
参考姿図

発電機仕様

仕様	可搬式 屋外設置型
発電機出力	三相4線220V 100kVA 単相2線110V 22kVA
原動機出力	ディーゼル発電機 113.6kW 定格回転速度 1800min
燃料タンク容量	軽油 250L
乾燥重量	1880kg
バッテリー	170F51×1

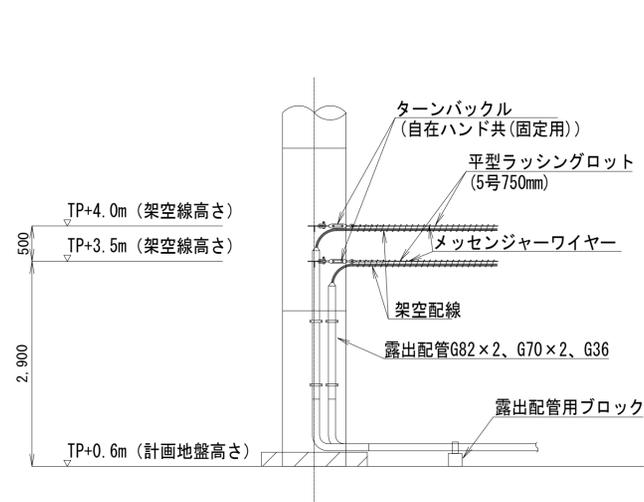
特記	発電機仕様は下記の仕様同等品以上とし、一般社団法人 日本内燃力発電設備協会の認証対象品 (可搬形発電設備) とする。設置前には消防へ届出 (発電設備、少量危険物取扱貯蔵所) をすること (適合証明書を添付すること。) 発電機: DCA-100LSIE (100kVA) 同等品以上 発電機固定用アンカーボルト 接着系アンカーボルト M12 (SUS) x4本 (埋込長さ L=90)
----	--

記載寸法は参考値とする

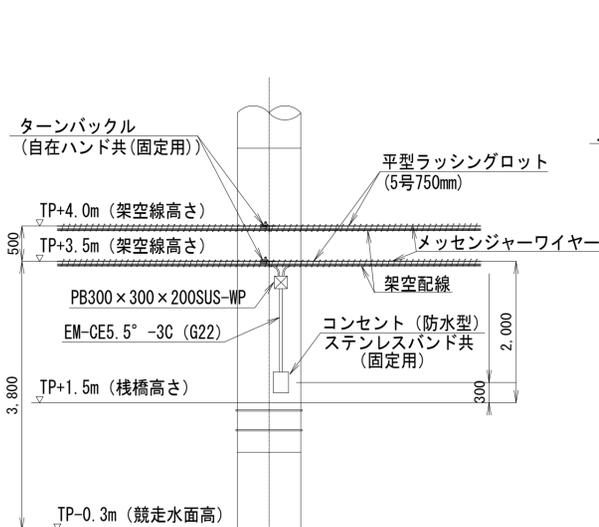


参考外形図

支柱廻り 雑詳細図

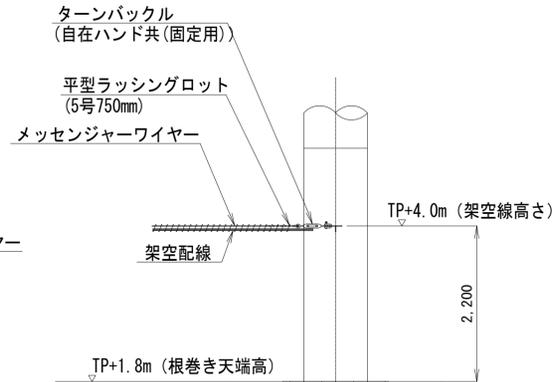


C1柱詳細



中間柱詳細

二次配線詳細図

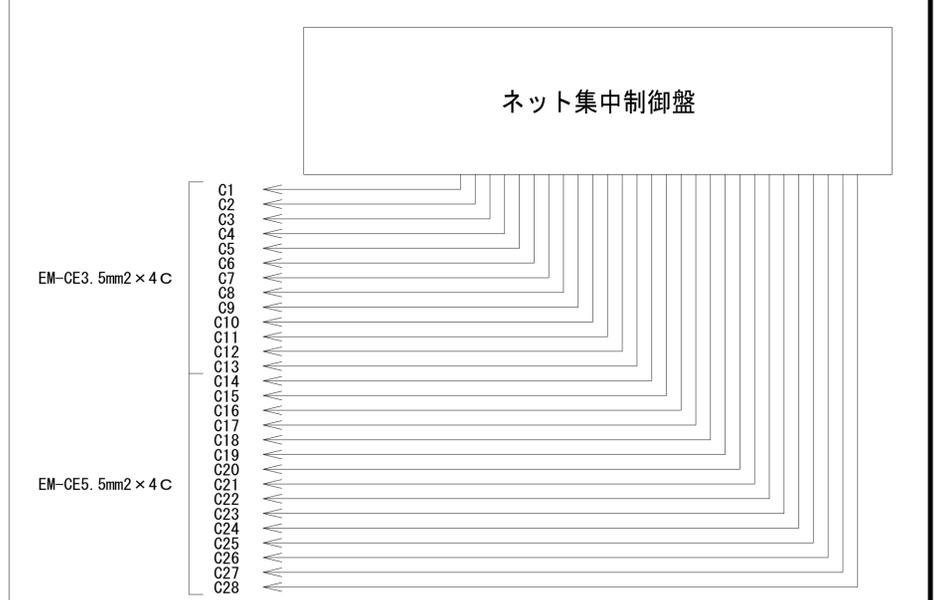


C28柱詳細

注記

自在バンド及びステンレスバンドは、900φ用とする

ネット集中制御盤 配線系統図



ネット集中制御盤 W1000xD800xH2070 (参考寸法)

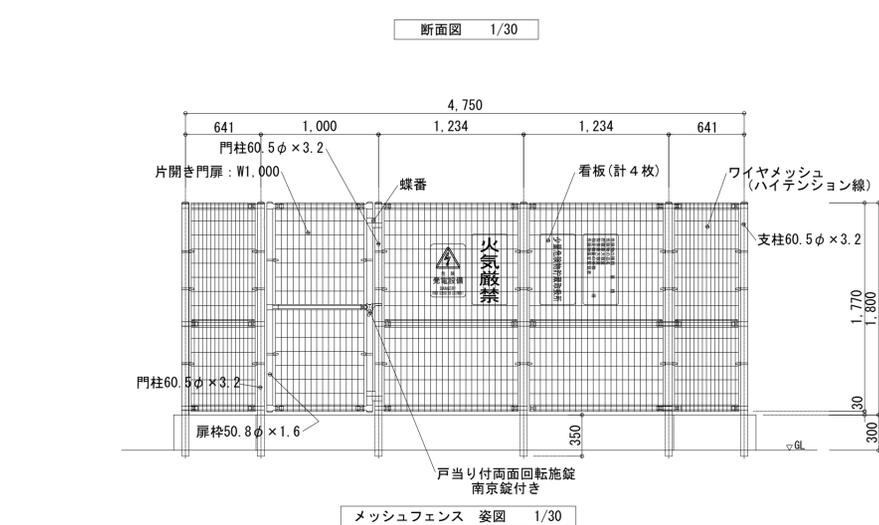
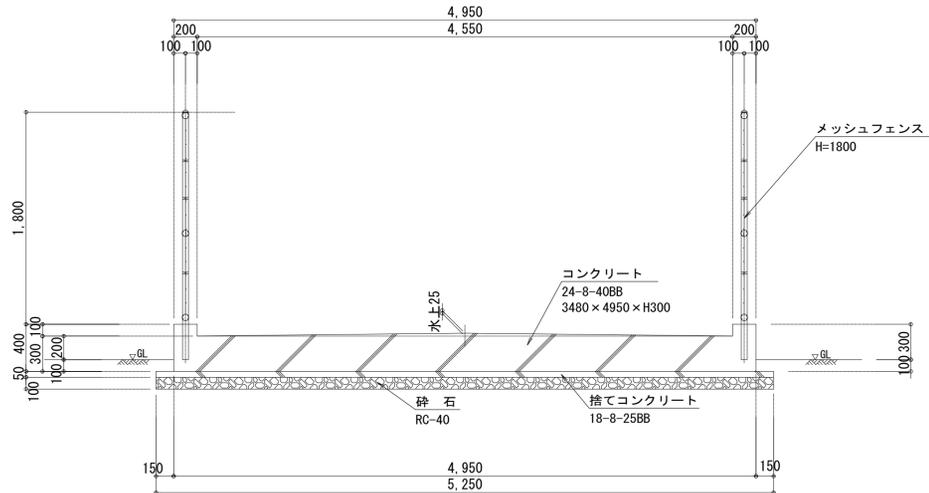
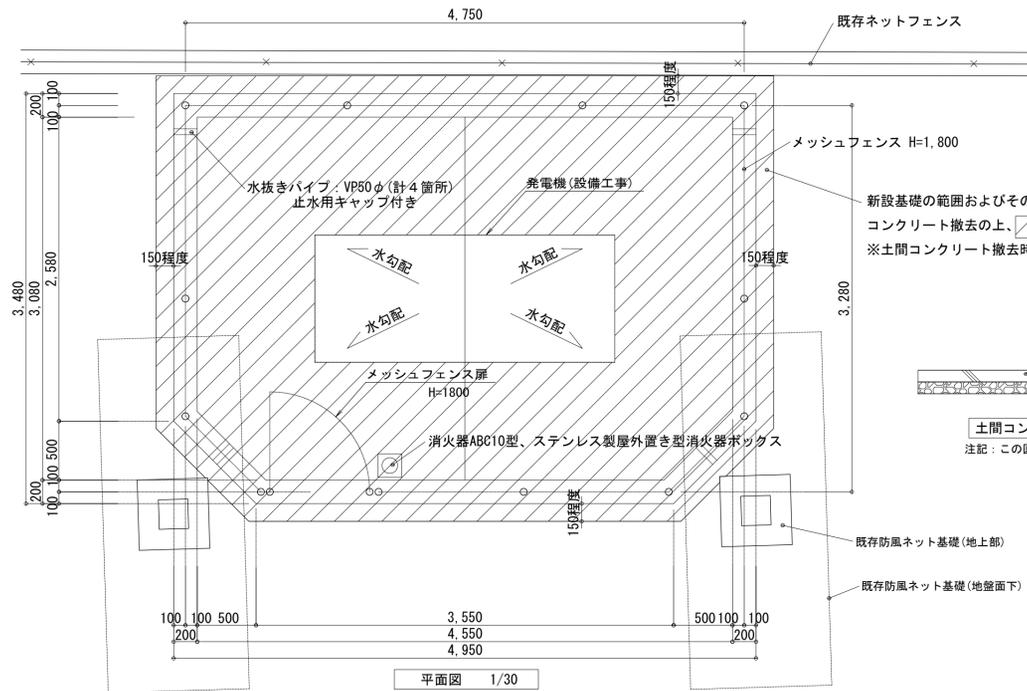
基礎 (参考寸法)
W1200xD1000xH300 (無筋コンクリート)
コンクリート 18-8-40BB
制御盤固定用アンカーボルト
接着系アンカーボルト M12 (SUS) x4本 (埋込長さL=90)



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推進第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市蘇方内
図面名	発電機接続端子盤結線図・発電機仕様・支柱廻り雑詳細図・ネット集中制御盤配線系統図
縮尺	- 図面番号 18 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室

昇降装置用発電機基礎詳細図

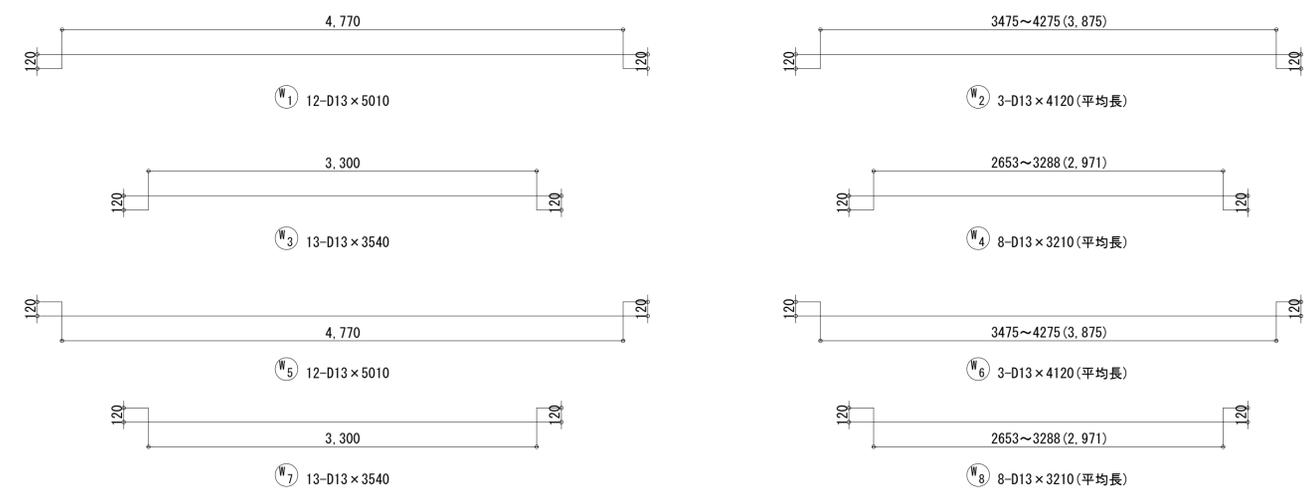
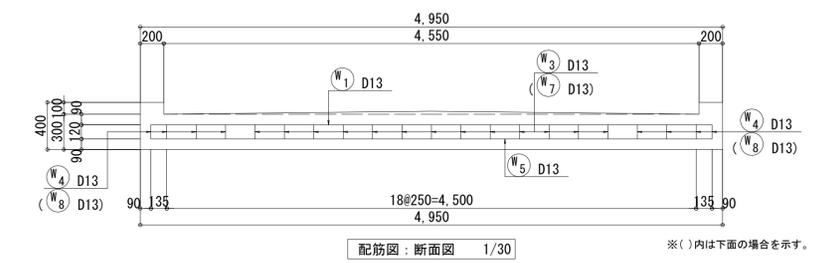
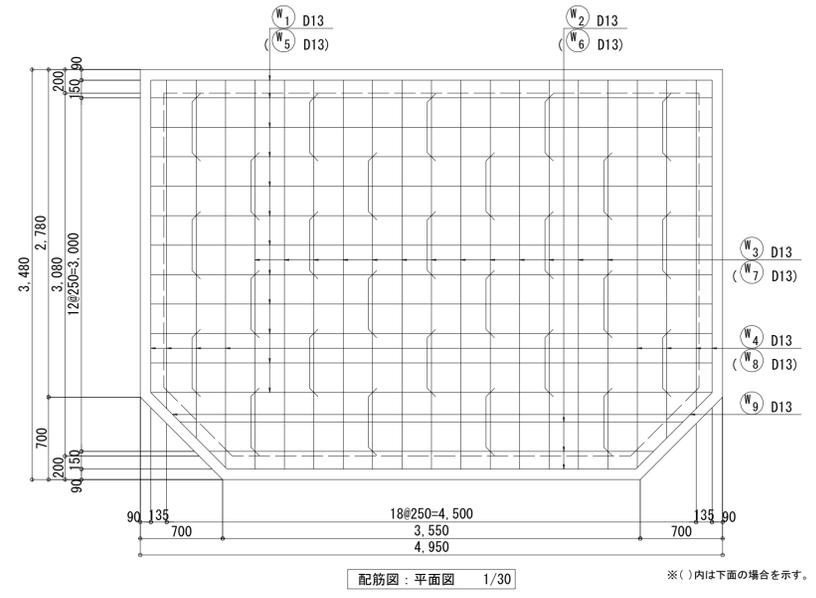


注記：メッシュフェンスは既製品とし、主要部材は合金メッキの上、高耐候性粉体塗装とする。各部材の仕様・形状・寸法はメーカー仕様による。
注記：看板(計4枚)の仕様は次によるものとし、消防法に基づく既製品を使用する。
(1) 鋼板製既製品、ステンレス線止め。看板のサイズは、「発電設備」は450×300程度、その他は300×600程度とする。
(2) 取付位置及び記載事項は現場打合せにより決定とする。

新設基礎の範囲およびその周囲(斜線部)については、既存土間コンクリート撤去の上、斜線部を土間コンクリート新設とする。
※土間コンクリート撤去時は、既設防風ネット基礎(地盤面下)に注意し施工すること。

土間コンクリートt=100(再生クラッシュランt=100)
新設する土間コンクリートは18-8-25BBとする。

土間コンクリート詳細図 1/30
注記：この図は既存・新設の共通図とする。



鉄筋表

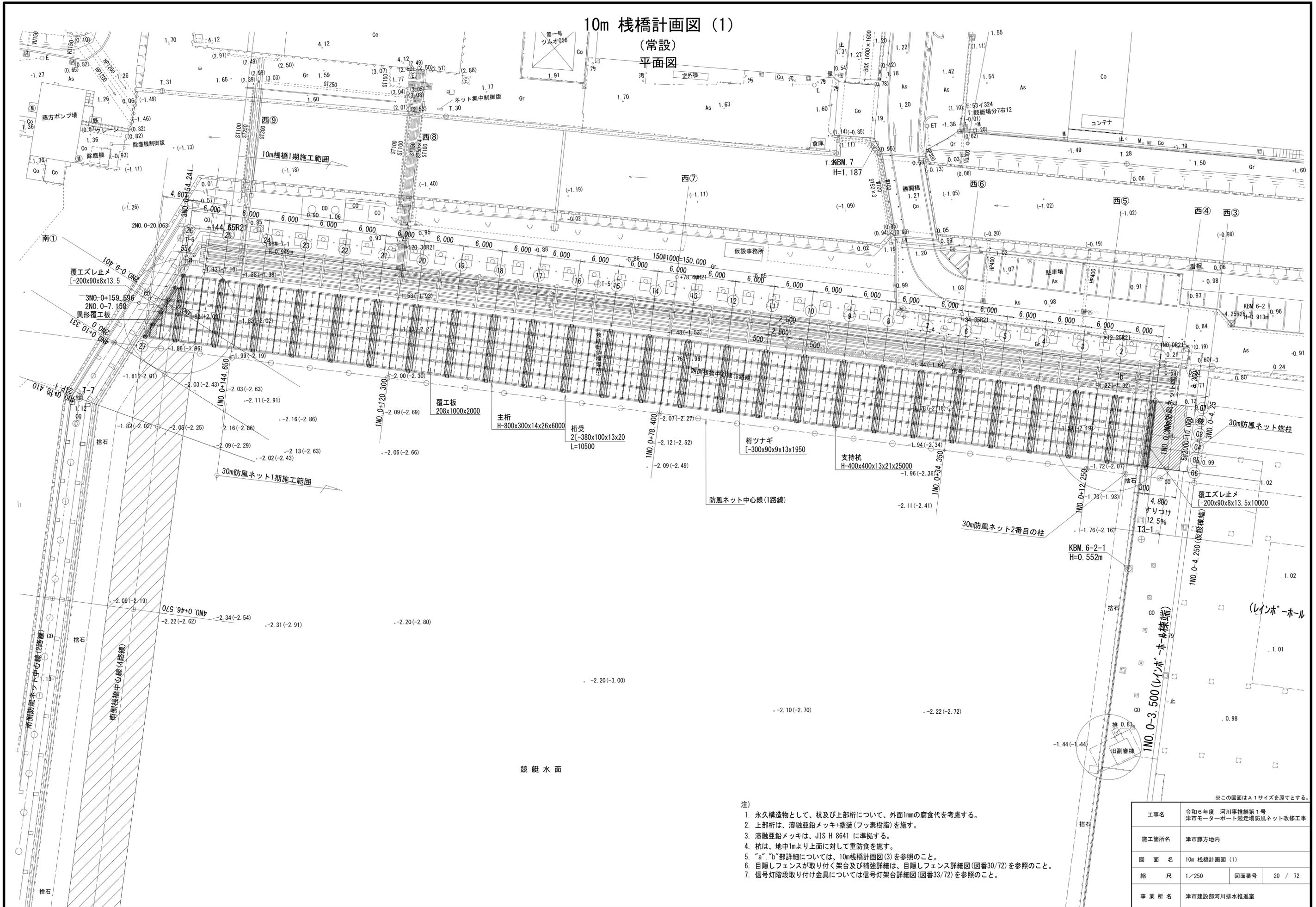
記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	摘要	
W1	D13	5010	12	0.995	4.98	60	□	
W2	"	4120	3	"	4.10	12	□(平均長)	
W3	"	3540	13	"	3.52	46	□	
W4	"	3210	8	"	3.19	26	□(平均長)	
W5	"	5010	12	"	4.98	60	□	
W6	"	4120	3	"	4.10	12	□(平均長)	
W7	"	3540	13	"	3.52	46	□	
W8	"	3210	8	"	3.19	26	□(平均長)	
W9	"	1310	4	"	1.30	5	□	
							293	
K1	D13	1020	27	0.995	1.01	27	□	
							27	
							D13	320 Kg
							合計	320 Kg

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	昇降装置用発電機基礎詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	19 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

10m 棧橋計画図 (1)

(常設)
平面図



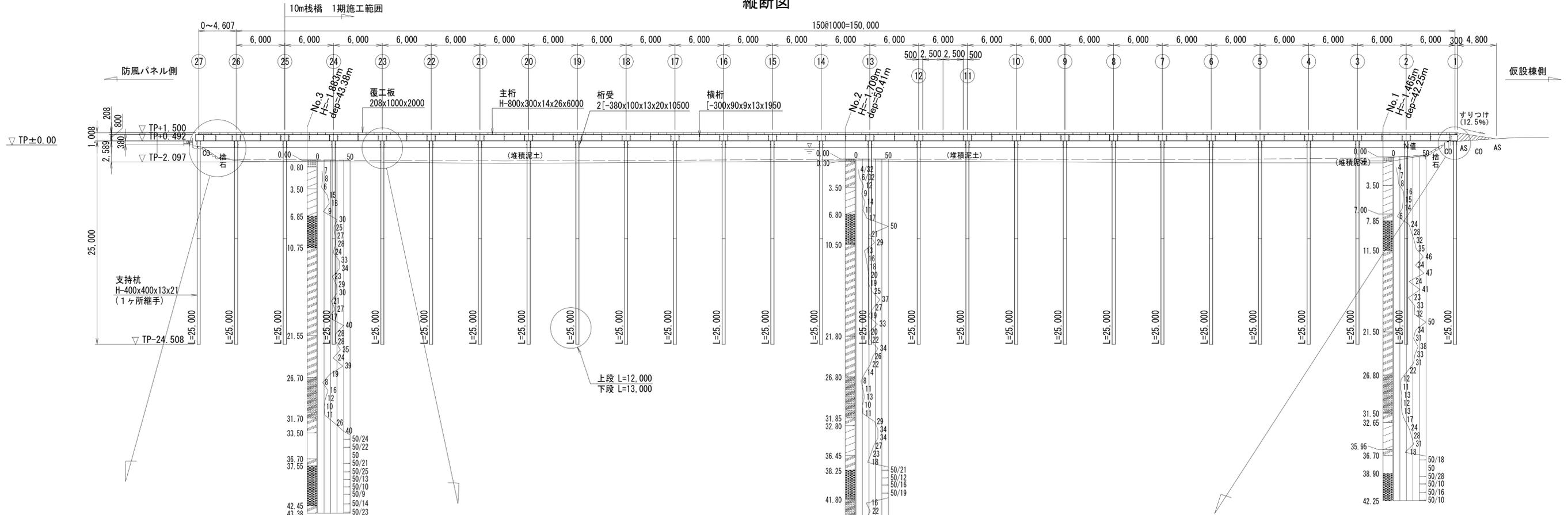
- 注)
1. 永久構造物として、杭及び上部桁について、外面1mmの腐食代を考慮する。
 2. 上部桁は、溶融亜鉛メッキ+塗装(フッ素樹脂)を施す。
 3. 溶融亜鉛メッキは、JIS H 8641 に準拠する。
 4. 杭は、地中1mより上面に対して重防食を施す。
 5. "a","b"部詳細については、10m棧橋計画図(3)を参照のこと。
 6. 目隠しフェンスが取り付け付く架台及び補強詳細は、目隠しフェンス詳細図(図番30/72)を参照のこと。
 7. 信号灯階段取り付け金具については信号灯架台詳細図(図番33/72)を参照のこと。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

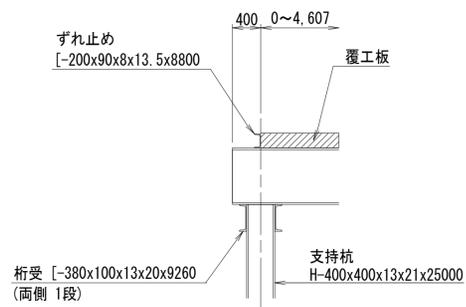
工事名	令和6年度 河川事推進第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市蘇方地内		
図面名	10m 棧橋計画図 (1)	図面番号	20 / 72
縮尺	1/250	図面番号	20 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

10m 栈橋計画図 (2)

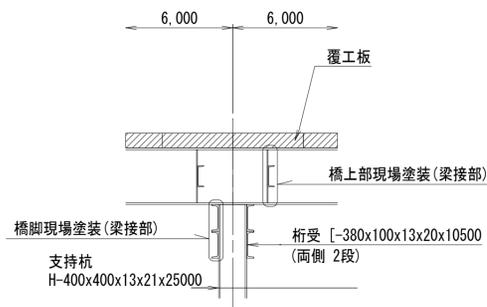
(常設)
縦断面図



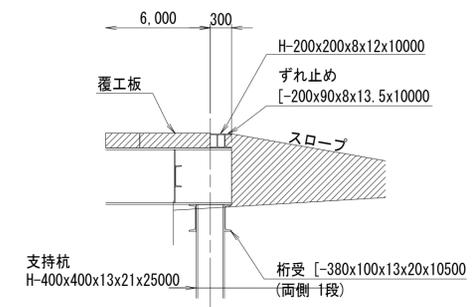
②7 端部



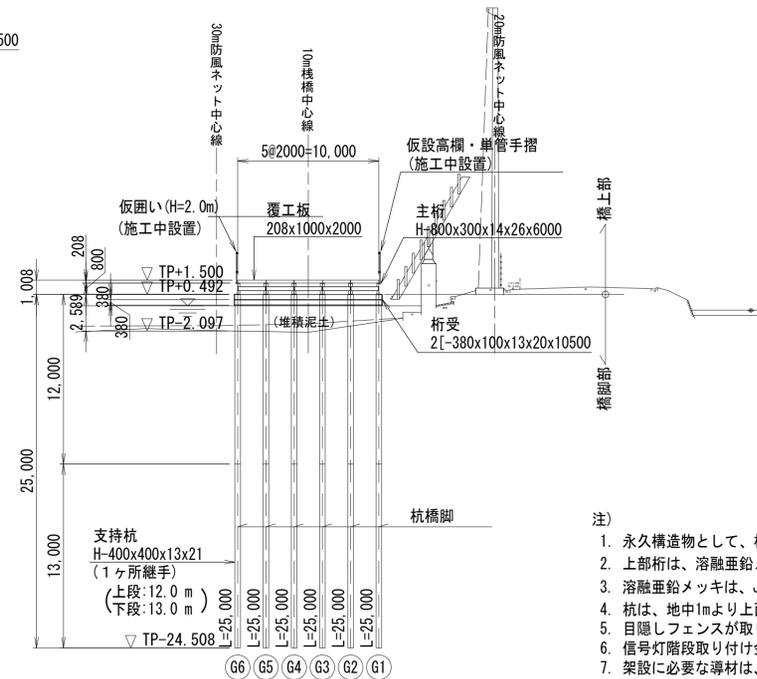
②~②6 中間部



① 端部



横断面図



注)

1. 永久構造物として、杭及び上部桁について、外面1mmの腐食代を考慮する。
2. 上部桁は、熔融亜鉛メッキ+塗装(フッ素樹脂)を施す。
3. 熔融亜鉛メッキは、JIS H 8641 に準拠する。
4. 杭は、地中1mより上面に対して重防食を施す。
5. 目隠しフェンスが取り付け付く架台及び補強詳細は、目隠しフェンス詳細図(図番30/72)を参照のこと。
6. 信号灯階段取り付け金具については信号灯架台詳細図(図番33/72)を参照のこと。
7. 架設に必要な導材は、1期工事 (N=120本)、2期工事 (N=90本) とする。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

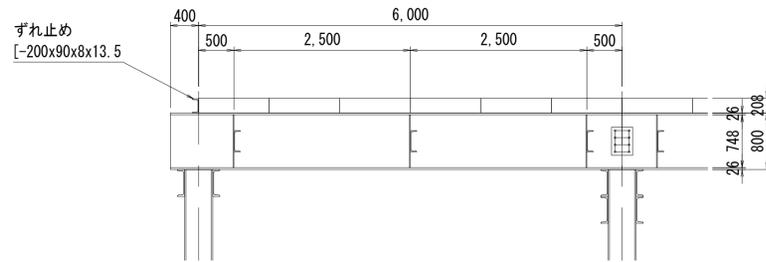
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所	津市藤方地内		
図面名	10m 栈橋計画図 (2)		
縮尺	1/250	図番	21 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

10m 棧橋計画図 (3)

(常設)

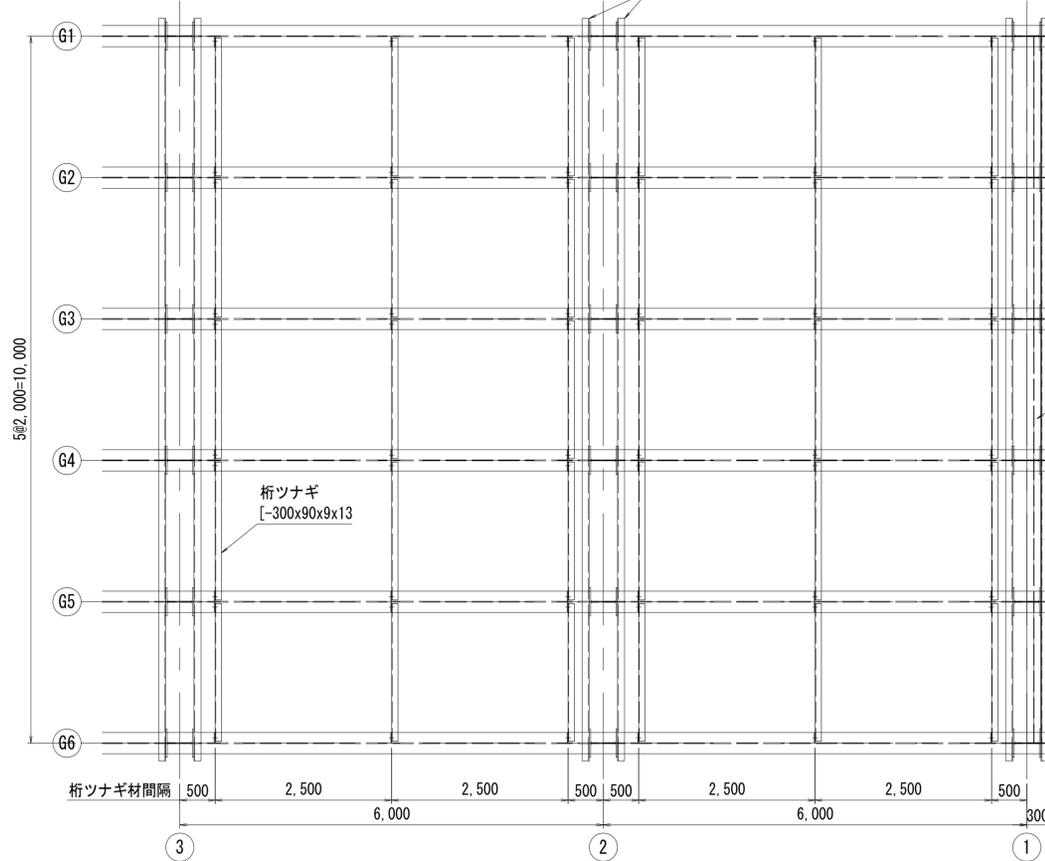
“a”部詳細

①



“b”部詳細

桁受材
[-380x100x13x20]



②5 ~ ②7 (箇所数:1) (メッキ+フッ素樹脂塗装)

- ① 1-H 800x300x14x26x6400
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
6-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

- ② 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
1-H 800x300x14x26x1321
1-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
4-Spl PL 300x12x400
16-BN M22x70 (2-W付)
8-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

- ③ 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
1-H 800x300x14x26x2243
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
4-Spl PL 300x12x400
16-BN M22x70 (2-W付)
8-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

- ④ 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
1-H 800x300x14x26x3164
4-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
4-Spl PL 300x12x400
16-BN M22x70 (2-W付)
8-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

- ⑤ 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
1-H 800x300x14x26x4085
5-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
4-Spl PL 300x12x400
16-BN M22x70 (2-W付)
8-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

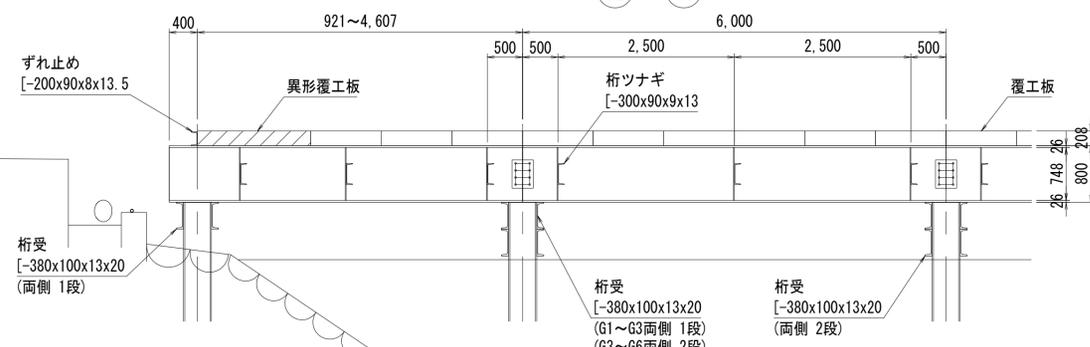
- ⑥ 1-H 800x300x14x26x6000
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
1-H 800x300x14x26x5007
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
4-Spl PL 300x12x400
16-BN M22x70 (2-W付)
8-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

異形覆工板

桁受
[-380x100x13x20]

- ずれ止め(メッキのみ)
- * 1-[200x90x8x13.5x8800
 - * 8-HTB M22x85 (F8T) (1-TW付)
 - * 1-[200x90x8x13.5x2000
 - * 2-HTB M22x85 (F8T) (1-TW付)

②2 ~ ②6



桁受(重防食塗装)
2-[380x100x13x20x9350
40-HTB M22x75 (10T)

桁受(重防食塗装)
2-[380x100x13x20x10500
2-[380x100x13x20x6500
80-HTB M22x75 (10T)

桁受(重防食塗装)
4-[380x100x13x20x10500
96-HTB M22x75 (10T)

① ~ ② (箇所数:1) (メッキ+フッ素樹脂塗装)

- ①・② 1-H 800x300x14x26x6300
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
6-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)
- ③ ~ ⑤ 1-H 800x300x14x26x6300
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
6-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

② ~ ②5 (箇所数:23) (メッキ+フッ素樹脂塗装)

- ①・② 1-H 800x300x14x26x6000
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)
- ③ ~ ⑤ 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F8T) (1-TW付)

H-200x200x8x12

ずれ止め
[-200x90x8x13.5]

- ずれ止め(メッキのみ)
- * 1-H 200x200x8x12x10000
 - * 20-HTB M22x80 (F8T)
 - * 1-[200x90x8x13.5x10000
 - * 10-HTB M22x85 (F8T) (1-TW付)

ずれ止め
H-200x200x8x12
ずれ止め
[-200x90x8x13.5]

桁受
[-380x100x13x20
(両側 1段)

桁受(重防食塗装)
2-[380x100x13x20x10500
48-HTB M22x75 (10T)

注)

- 溶融亜鉛メッキは、JIS H 8641 に準拠する。
- 特記なき材質は、SS400を示す。
- 必要に応じてスカーラップを設けること。
- 各部詳細については、10m棧橋計画図(4)を参照のこと。
- * 印部材は、溶融亜鉛メッキのみとする。
- 目隠しフェンスが取り付け架台及び補強詳細は、目隠しフェンス詳細図(図番30/72)を参照のこと。
- 信号灯階段取り付け金具については信号灯架台詳細図(図番33/72)を参照のこと。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	10m 棧橋計画図 (3)		
縮尺	1/50	図番番号	22 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

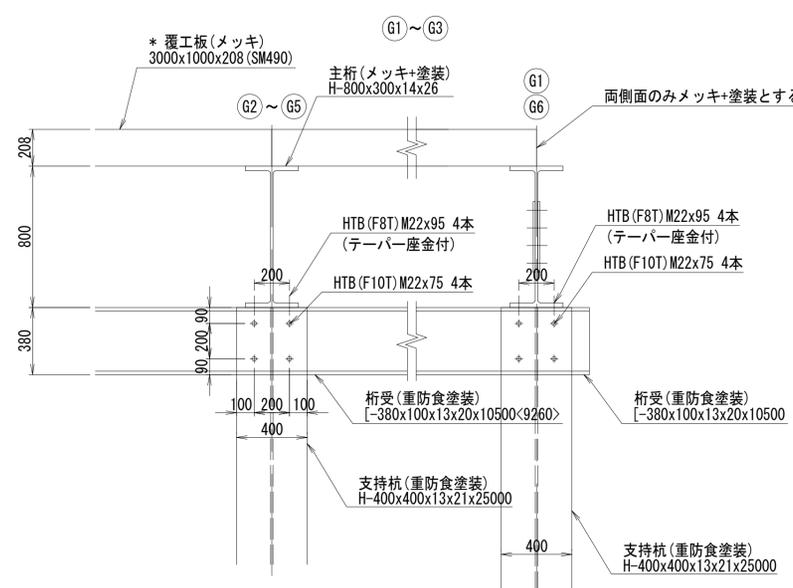
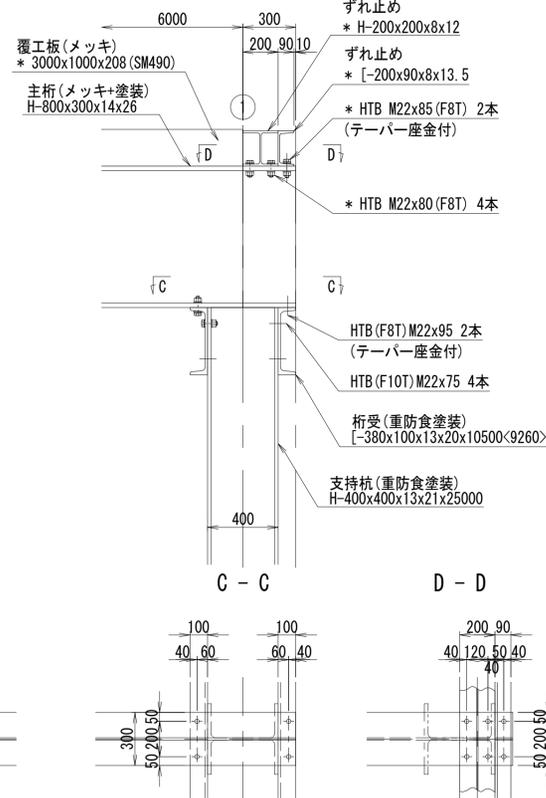
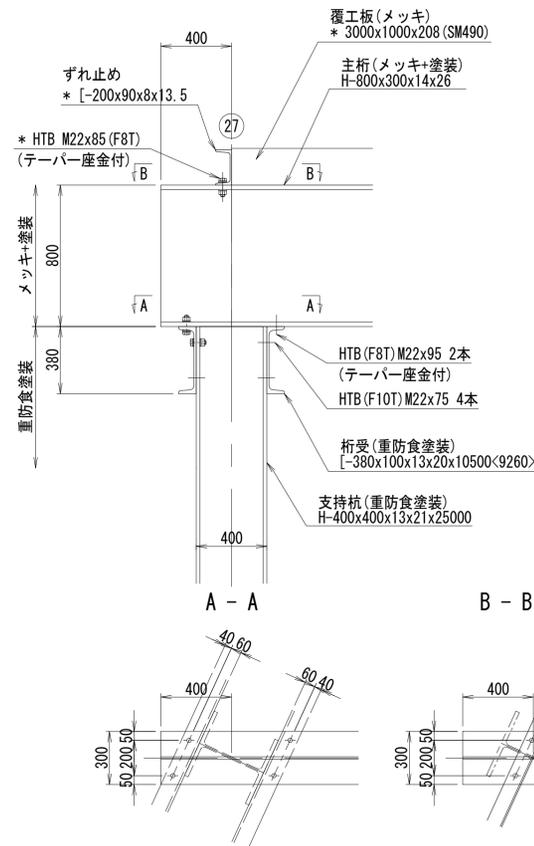
10m 栈橋計画図 (4)

(常設)

各部取付詳細図(端部)

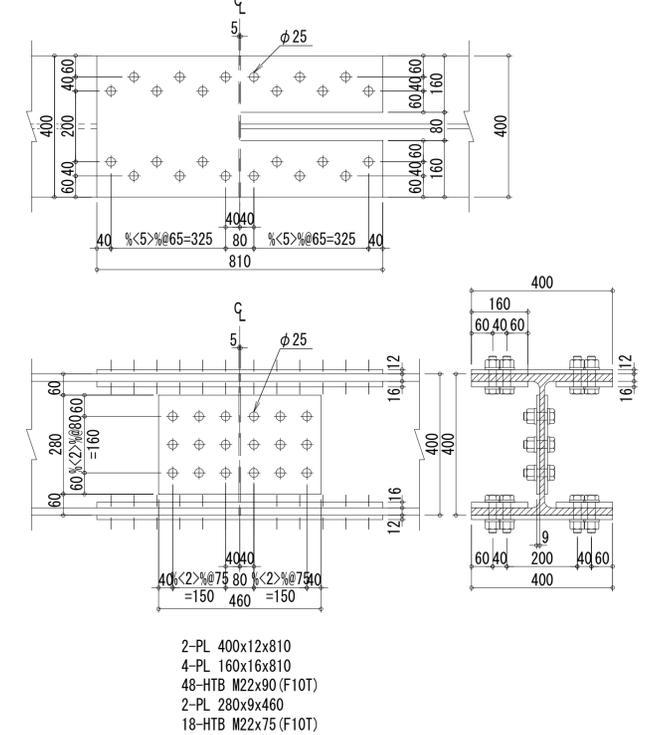
(①, < ②⑦ >)

桁受材両側 1 段設置



支持杭継手詳細図 S=1/10

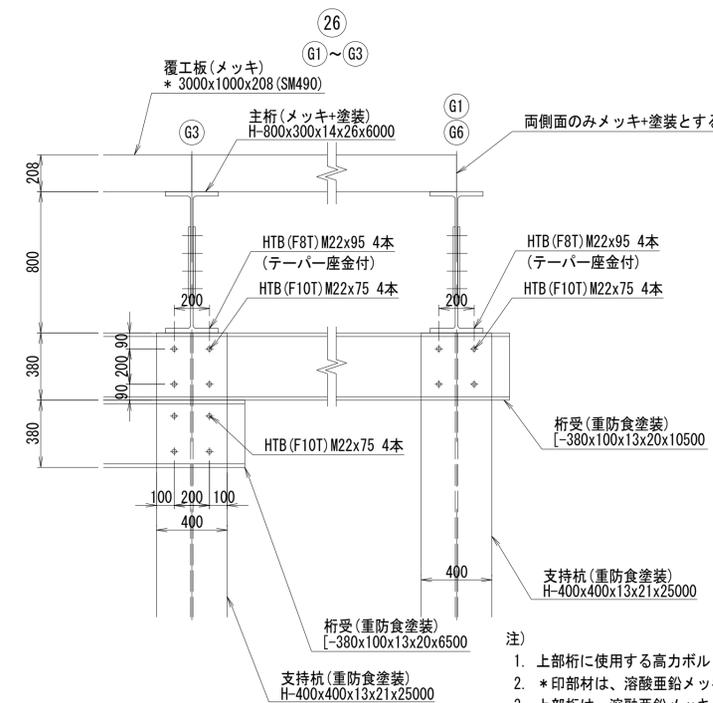
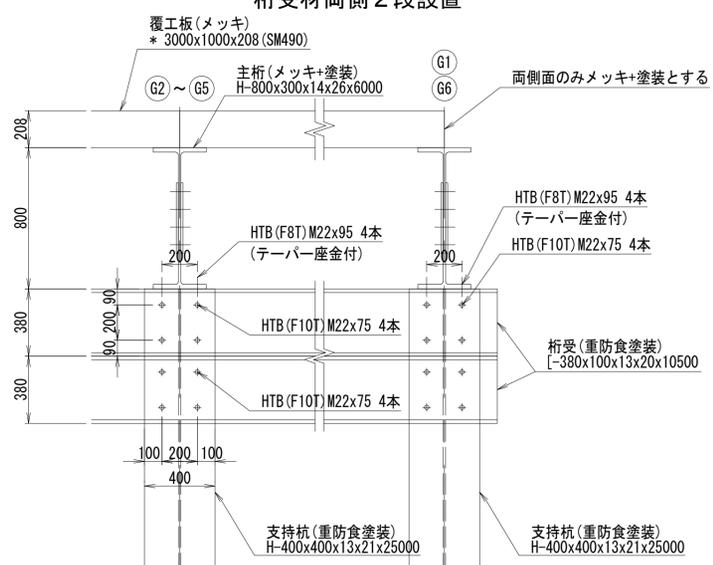
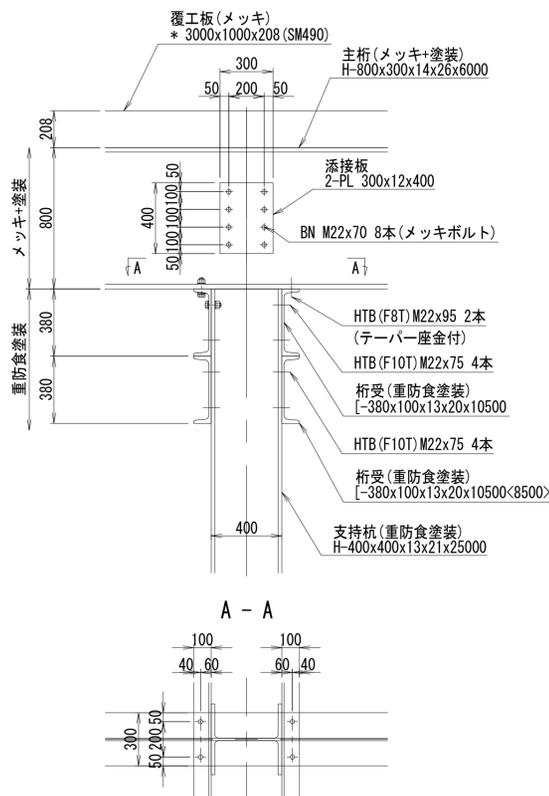
<H-400x400x13x21>
(箇所数:161)



各部取付詳細図(中間部)

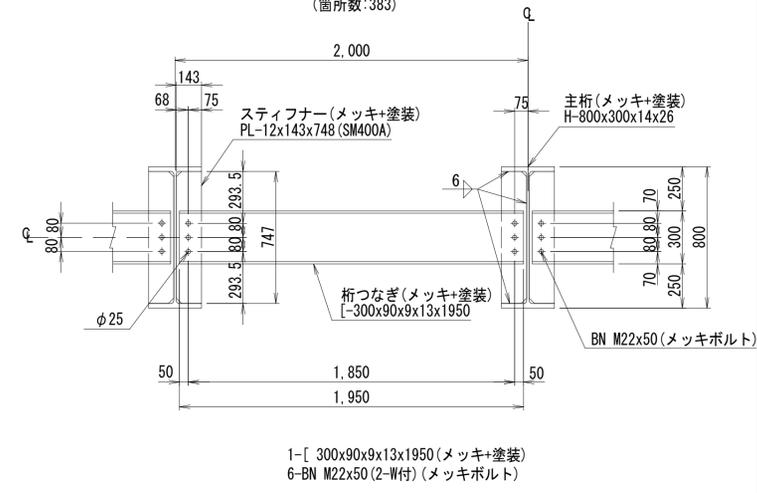
(②~ ②⑥)

桁受材両側 2 段設置



桁ツナギ 詳細図

H-800x300x14x26
(箇所数:383)



- 注)
1. 上部桁に使用する高力ボルトは、HTB (F8T) のメッキボルトとする。
 2. * 印部材は、溶融亜鉛メッキのみとする。
 3. 上部桁は、溶融亜鉛メッキ+塗装(エポキシ樹脂系被覆)を施す。
 4. 溶融亜鉛メッキは、JIS H 8641 に準拠する。
 5. 杭については、超厚膜形被覆(エポキシ樹脂)を施す。
 6. 特記なき材質は、SS400を示す。
 7. 必要に応じてスカーラップを設けること。
 8. 目隠しフェンスが取り付けられ架台及び補強詳細は、目隠しフェンス詳細図(図番30/72)を参照のこと。
 9. 信号灯階段取り付け金具については信号灯架台詳細図(図番33/72)を参照のこと。

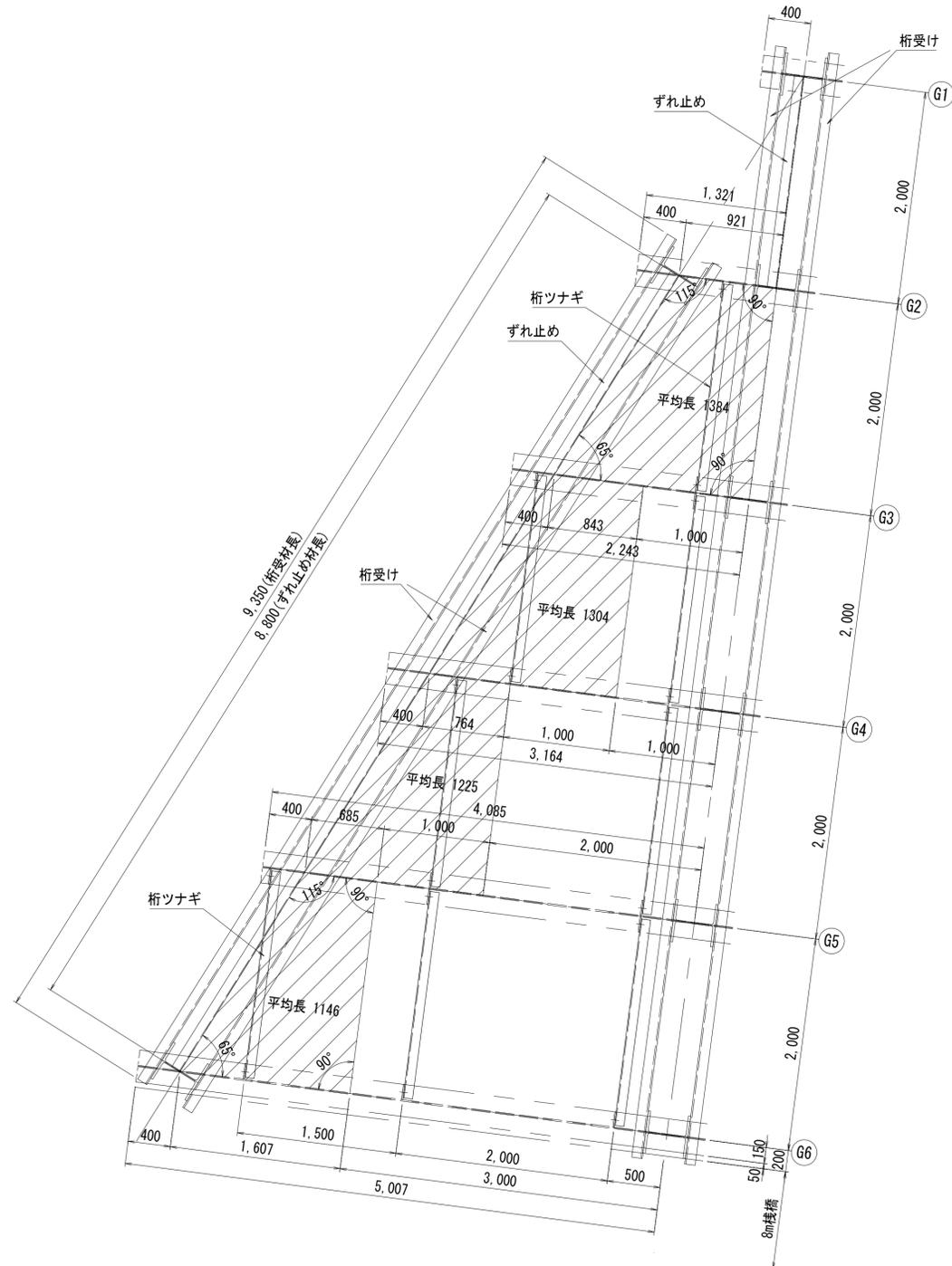
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推進第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	10m 栈橋計画図 (4)	図面番号	23 / 72
縮尺	1/20	図面番号	23 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

10m 栈橋計画図 (5)

(常設)

異形覆工板計画・部分詳細図 〈溶融亜鉛メッキ対応覆工板〉



- 注)
- 覆工板は、溶融亜鉛メッキを施す。
ただし、両側面のみ塗装（フッ素樹脂）を施す。
 - 溶融亜鉛メッキは、JIS H 8641 に準拠する。
 - 目隠しフェンスが取り付け枠台及び補強詳細は、目隠しフェンス詳細図(図番30/72)を参照のこと。
 - 信号灯階段取り付け金具については信号灯架台詳細図(図番33/72)を参照のこと。

防食塗装仕様

防食塗装仕様(栈橋10mに適用する)					
適用箇所	防食内容	防食仕様			参考基準・規格
栈橋10m	めっき	溶融亜鉛めっき	JIS H 8641 t=6mm以上 HDZT 77	77 μm	JIS H 8641
覆鋼板部 (h=200mm)	(工場塗装)		スィーブラスト処理又はリン酸塩処理		
			*両側面のみ めっき+ふっ素樹脂塗装とする		
栈橋10m	めっき+	溶融亜鉛めっき	JIS H 8641 t=6mm以上 HDZT 77	77 μm	JIL 1001(照明テーパーポール・鋼製)
橋上部	ふっ素樹脂塗装	素地調整	スィーブラスト処理又はリン酸塩処理		鋼道路橋防食便覧
	(工場塗装)	下塗り	溶融亜鉛メッキ用エポキシ樹脂系塗料	40 μm	
		中塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
		上塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
栈橋10m	めっき+	素地調整	動力工具処理		JIL 1001(照明テーパーポール・鋼製)
橋上部 (現場継手部)	ふっ素樹脂塗装 (現場塗装)	下塗り	溶融亜鉛メッキ用エポキシ樹脂系塗料	40 μm	鋼道路橋防食便覧
		中塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
		上塗り	ふっ素樹脂系塗料	30 μm	
栈橋10m	超厚膜形被覆	素地調整	ブラスト処理		港湾鋼構造物防食・補修マニュアル
橋脚部	(工場塗装)	プライマー	有機ジンクリッチプライマー	20 μm	
		超厚膜形樹脂系	超厚膜形エポキシ樹脂系被覆(1~2回塗装)	2500 μm	
栈橋10m	超厚膜形被覆	素地調整	動力工具処理		港湾鋼構造物防食・補修マニュアル
橋脚部 (現場継手部)	(現場塗装)	プライマー	有機ジンクリッチプライマー	20 μm	
		超厚膜形樹脂系	超厚膜形エポキシ樹脂系被覆(1~2回塗装)	2500 μm	

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	10m 栈橋計画図 (5)		
縮尺	1/30	図面番号	24 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

8m 棧橋計画図 (1)

(仮設)
平面図



- 注)
- 仮設構造物として、腐食代は考慮しない。
 - 杭及び上部桁は、無塗装とする。
 - "a","b"部詳細については、8m棧橋計画図(3)を参照のこと。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所	津市藤方地内		
図面名	8m 棧橋計画図 (1)		
縮尺	1/250	図面番号	25 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

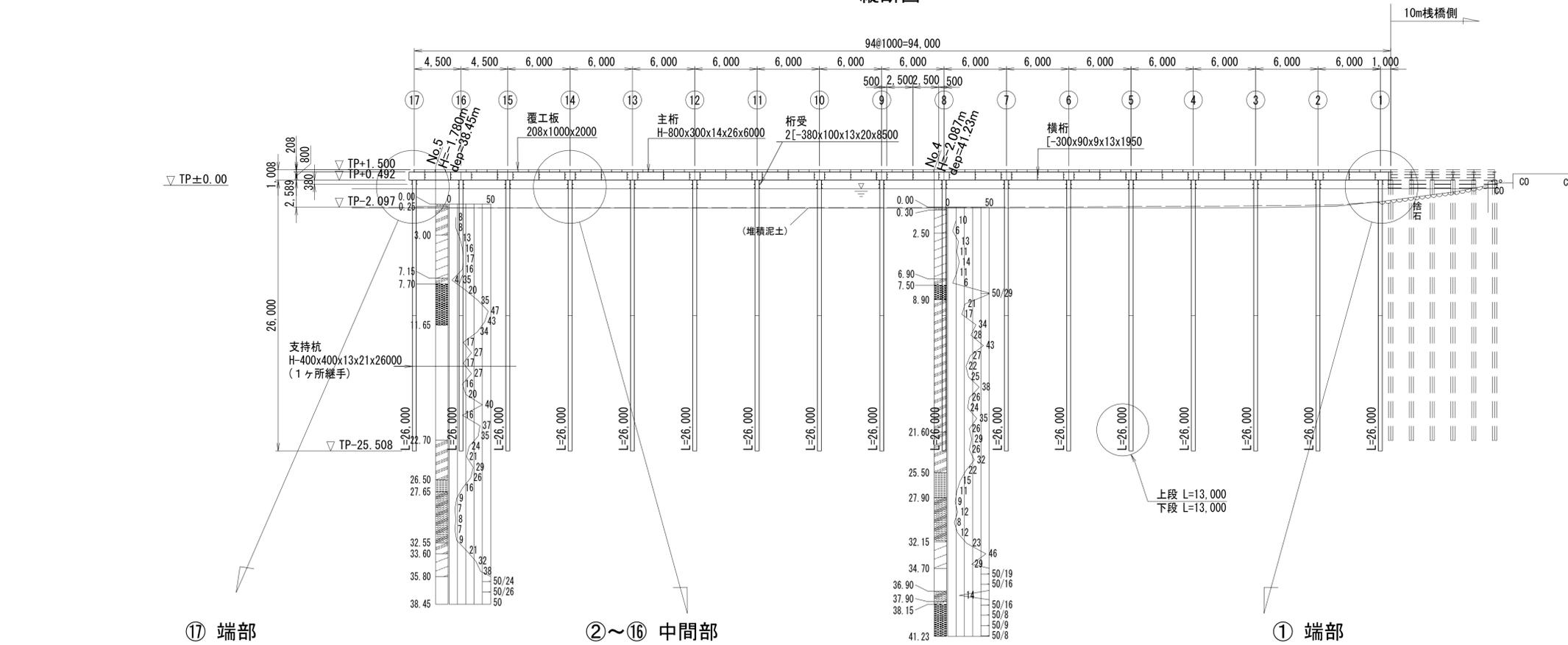
第1ターマーク

※この図面はA1サイズを原寸とする。

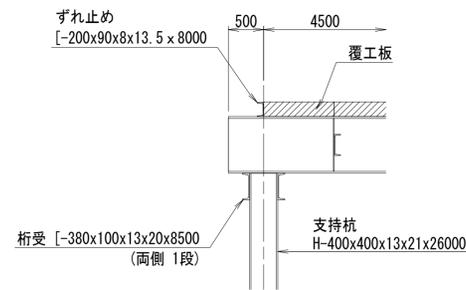
8m 栈橋計画図 (2)

(仮設)

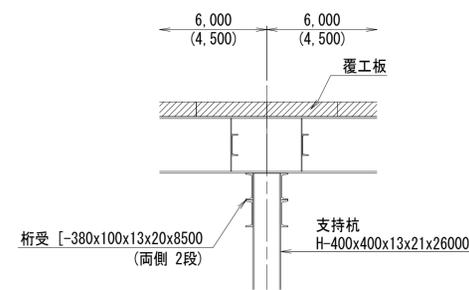
縦断面図



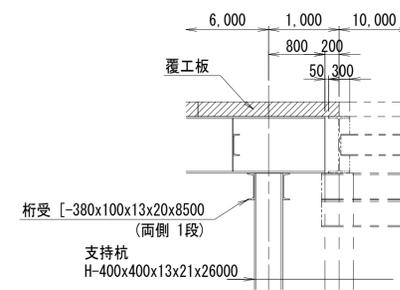
⑰ 端部



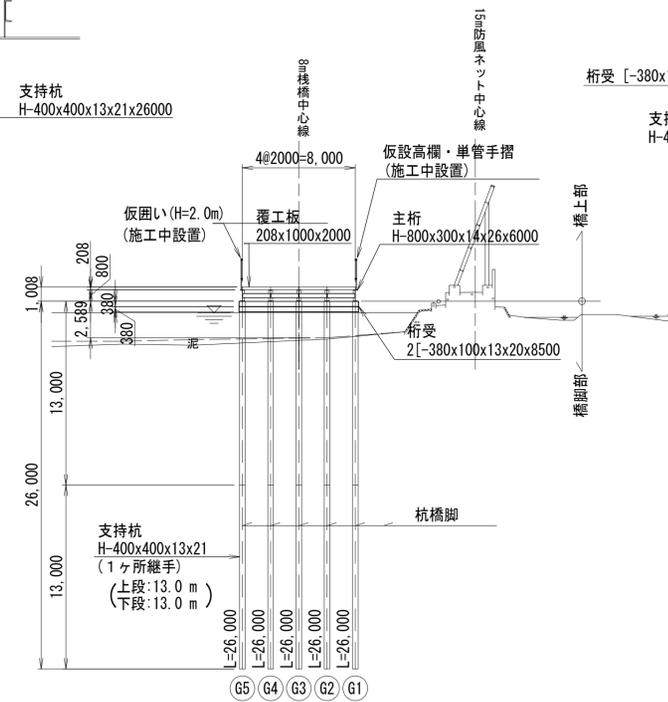
②～⑱ 中間部



① 端部



横断面図



注)

1. 仮設構造物として、腐食は考慮しない。
2. 杭及び上部桁は、無塗装とする。
3. 架設に必要な導材は、2期工事 (N=68本) とする。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

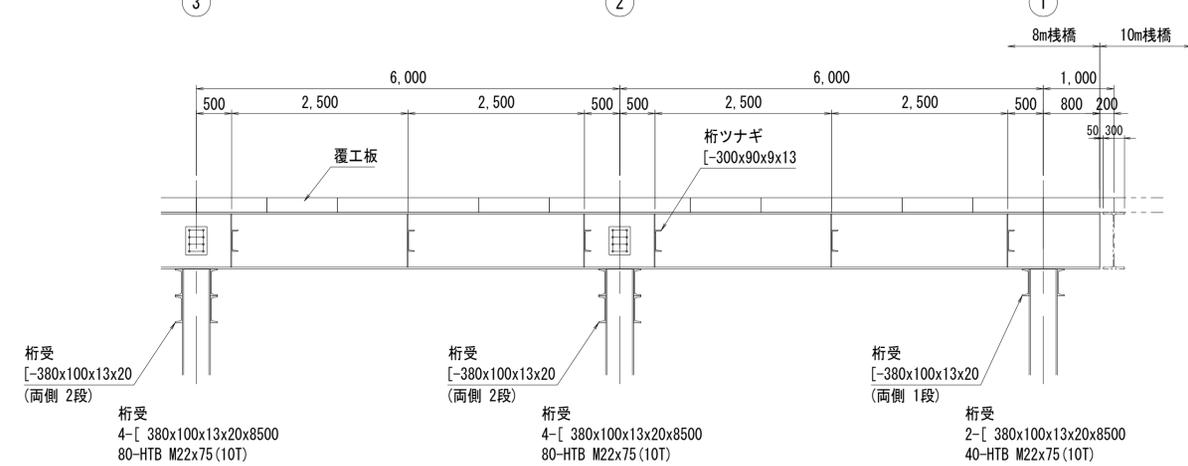
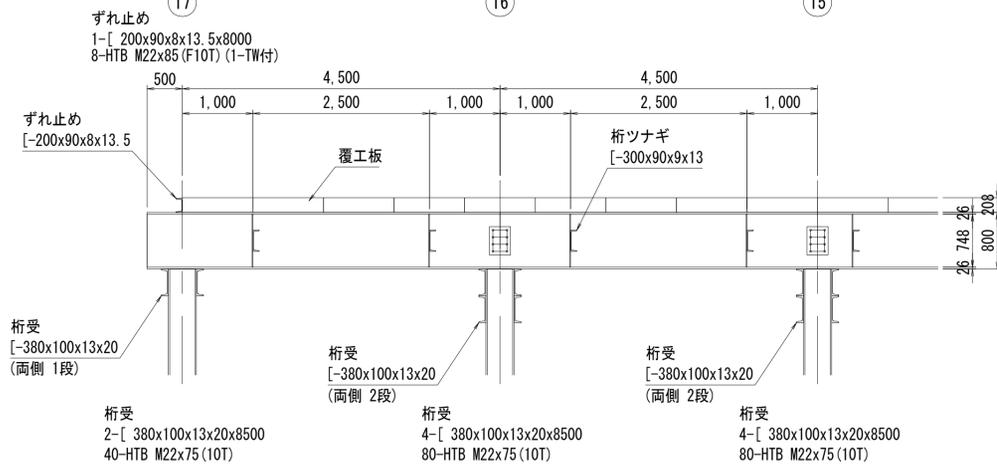
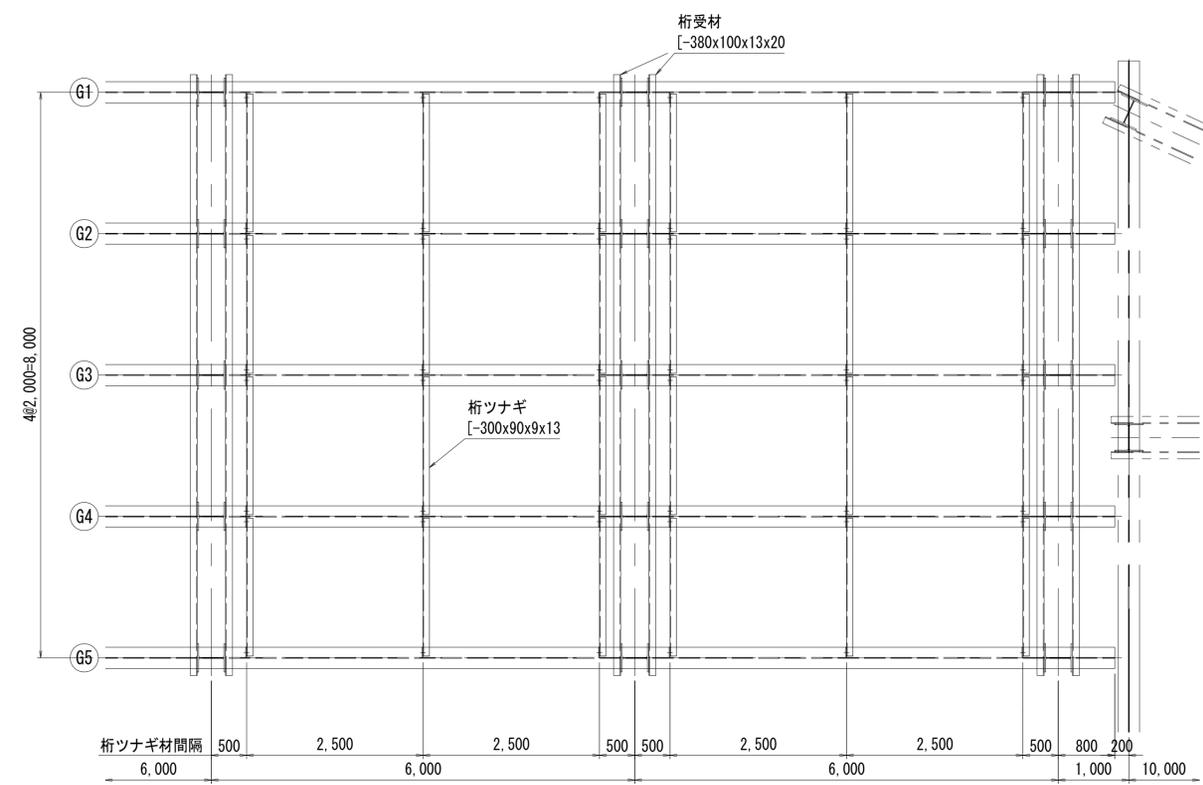
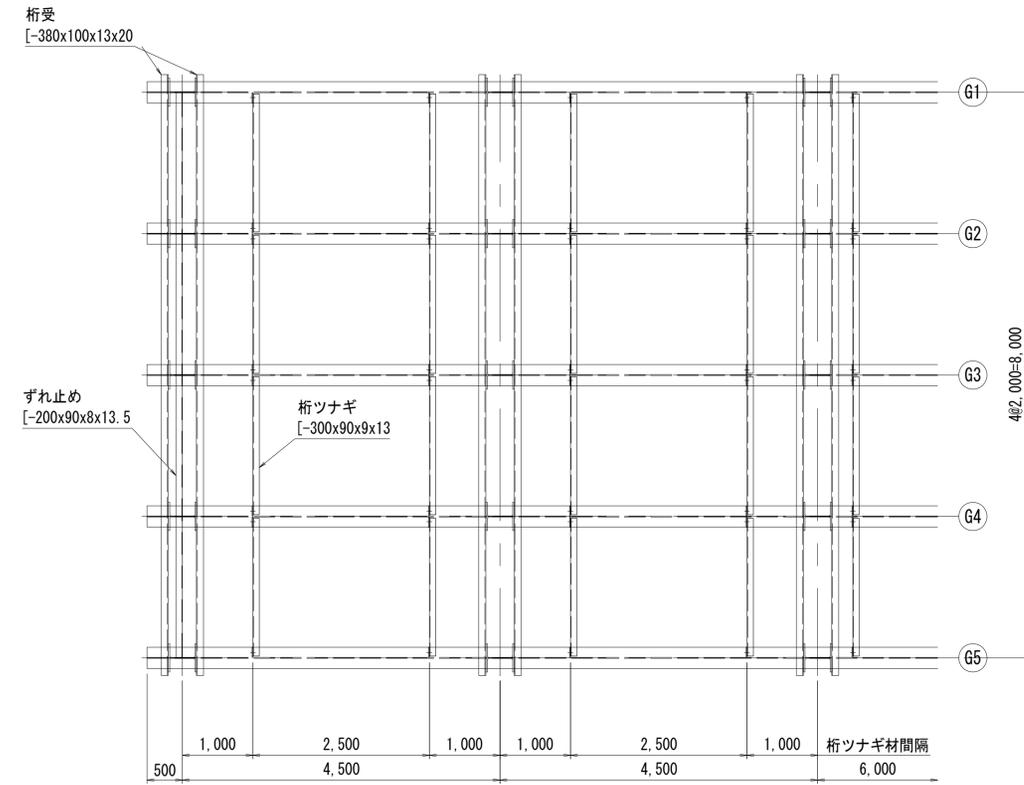
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	8m 栈橋計画図 (2)		
縮尺	1/250	図面番号	26 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

8m 栈橋計画図 (3)

(仮設)

“a”部詳細

“b”部詳細



- ⑮～⑯
- ⑮・⑯ 1-H 800x300x14x26x4500
2-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ⑫～⑬
- ⑫・⑬ 1-H 800x300x14x26x4500
4-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ⑫～⑬
- ⑫・⑬ 1-H 800x300x14x26x5000
2-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ⑫～⑬
- ⑫・⑬ 1-H 800x300x14x26x5000
4-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
6-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)

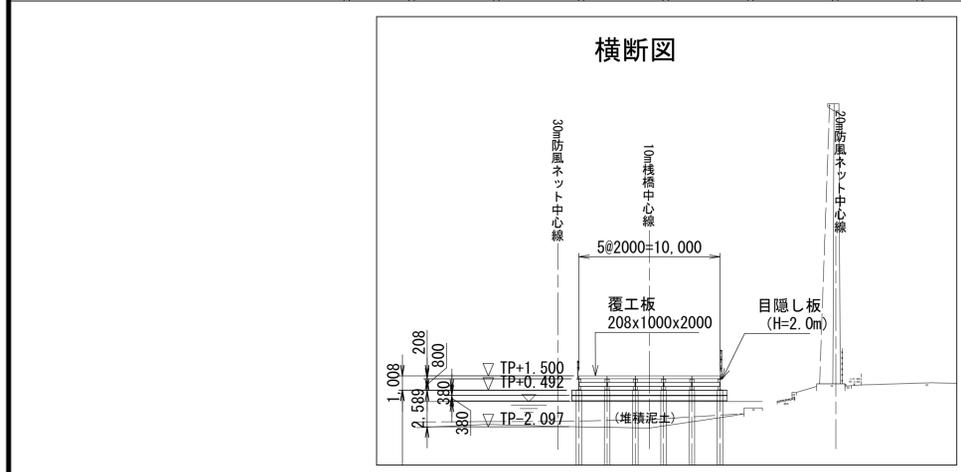
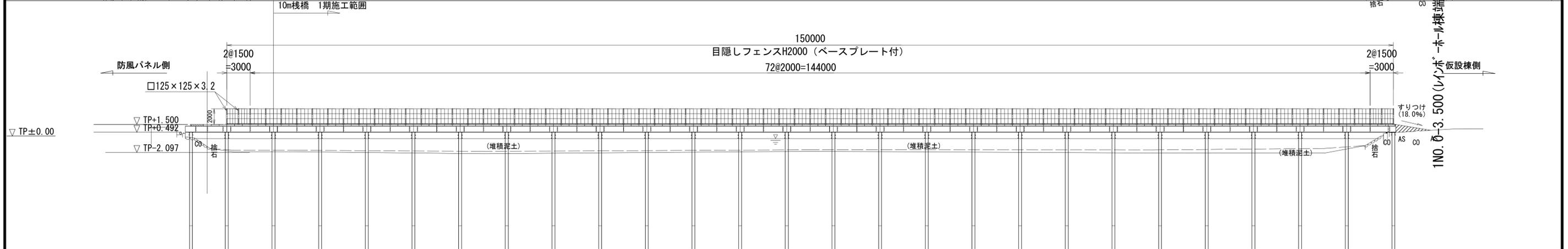
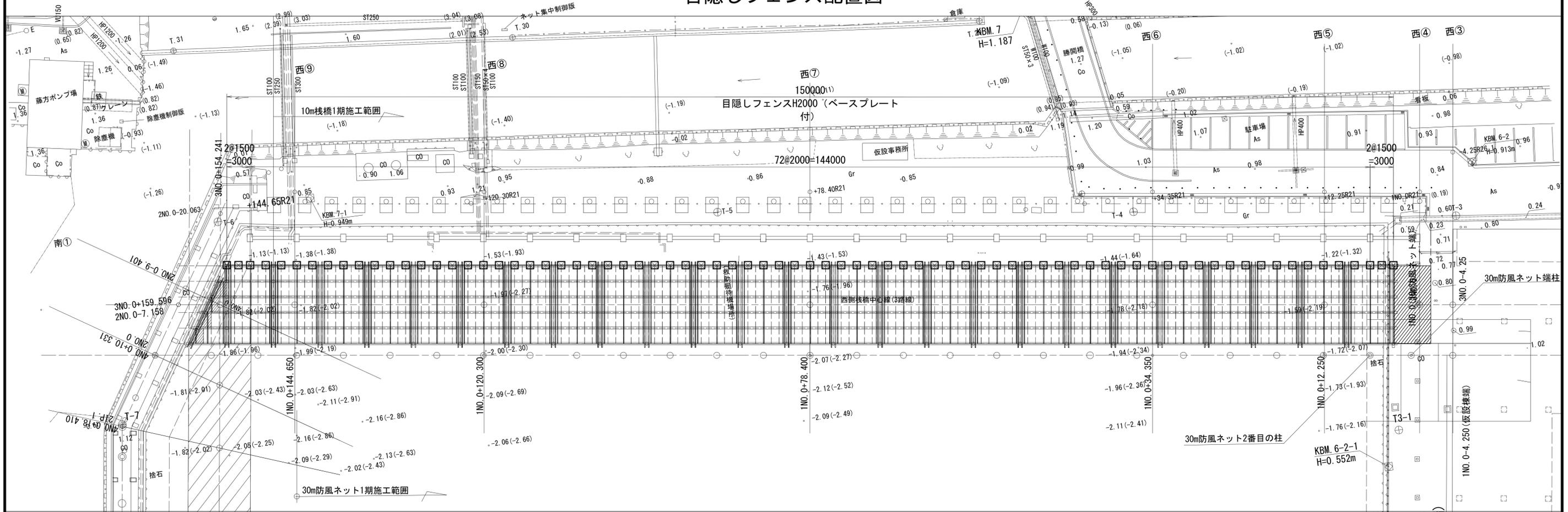
- ①～② (箇所数:1)
- ①・② 1-H 800x300x14x26x6800
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
6-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ③～④
- ③・④ 1-H 800x300x14x26x6800
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
6-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ②～⑮ (箇所数:13)
- ②・⑮ 1-H 800x300x14x26x6000
3-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)
- ③～④
- ③・④ 1-H 800x300x14x26x6000
6-Stiff PL 143x12x748 (SM400A)
2-Spl PL 300x12x400
8-BN M22x70 (2-W付)
4-HTB M22x95 (F10T) (1-TW付)

- 注)
1. すべて無塗装とする。
 2. 特記なき材質は、SS400を示す。
 3. 必要に応じてスカーラップを設けること。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	8m 栈橋計画図 (3)		
縮尺	1/50	図面番号	27 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

目隠しフェンス配置図

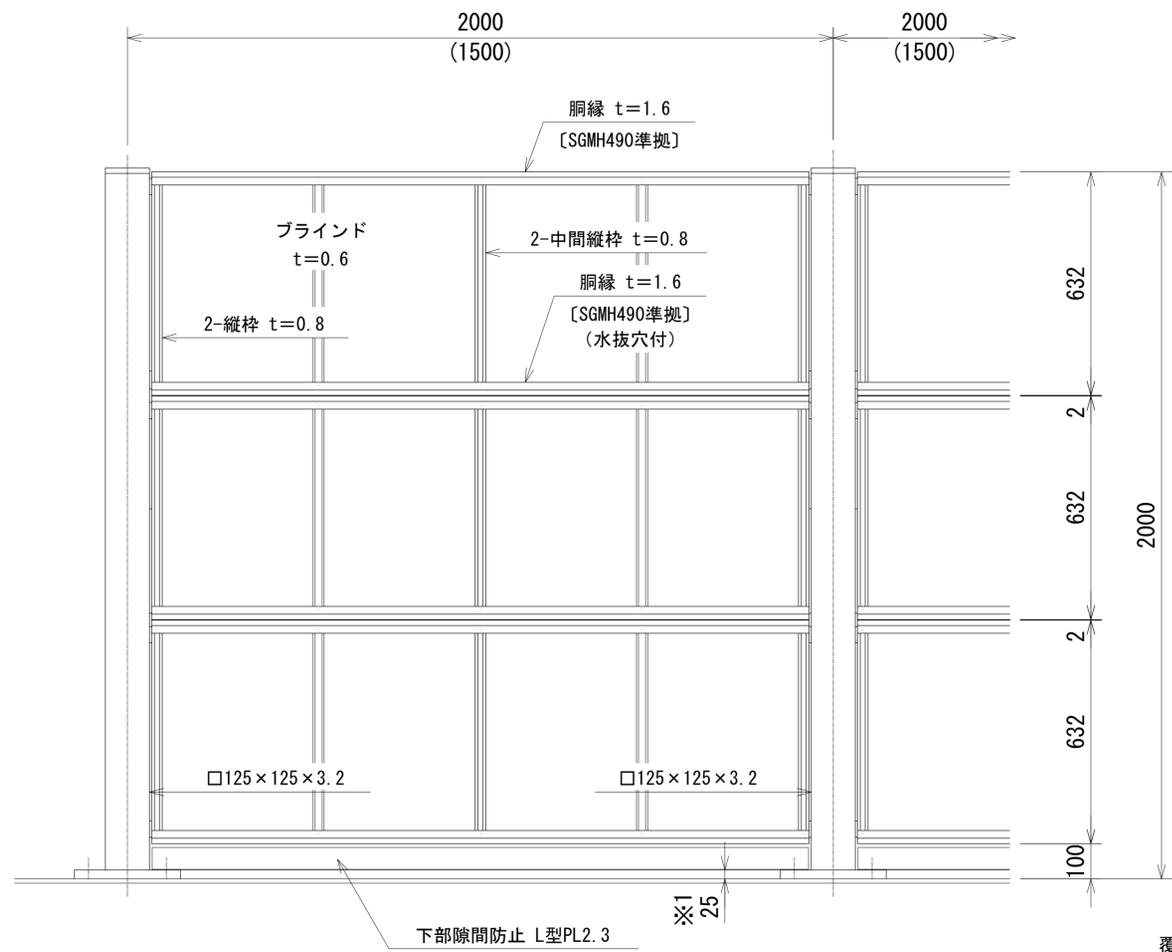


※この図面はA1サイズを原寸とする。

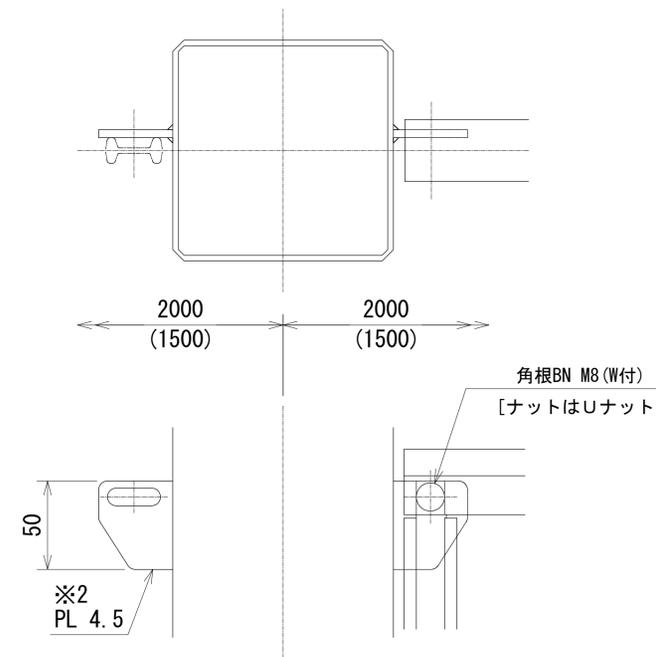
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市蘇方地内		
図面名	目隠しフェンス配置図		
縮尺	1/250	図面番号	29 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

- 注)
- 印が目隠しフェンス、支柱位置を示す。
 - 縦断勾配、横断勾配はレベルとする。

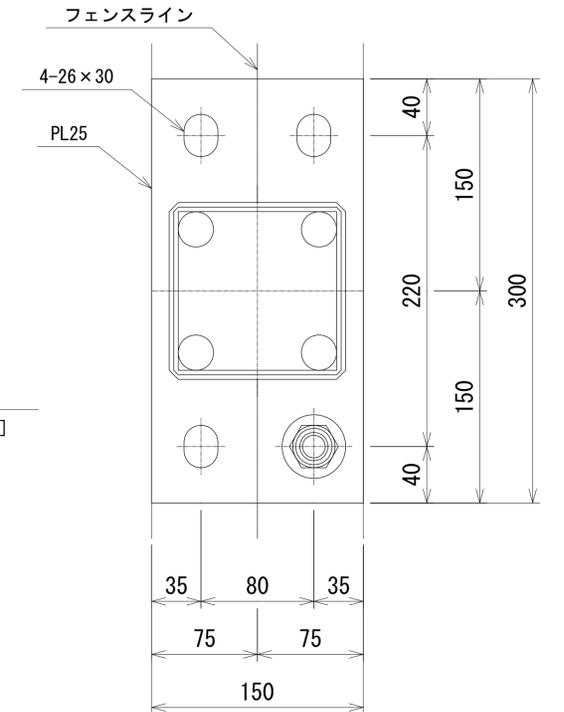
目隠しフェンス詳細図



パネル取付図 S=1:4

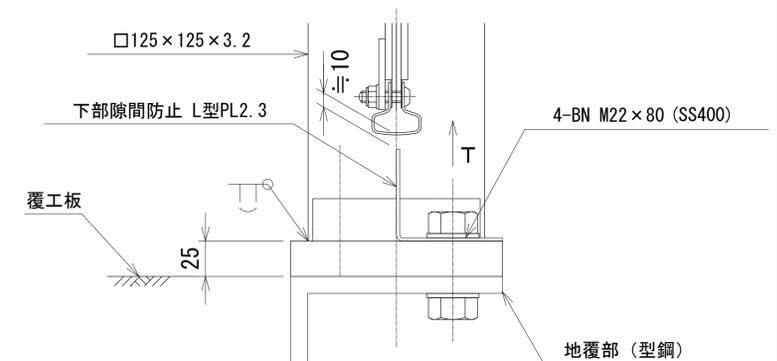


ベースプレート図 S=1:5

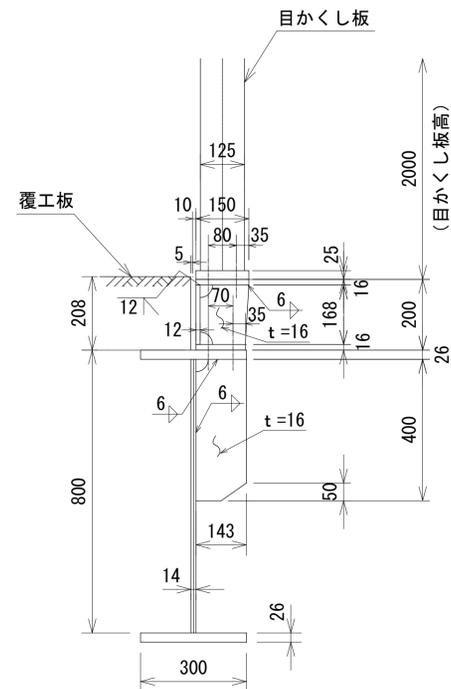
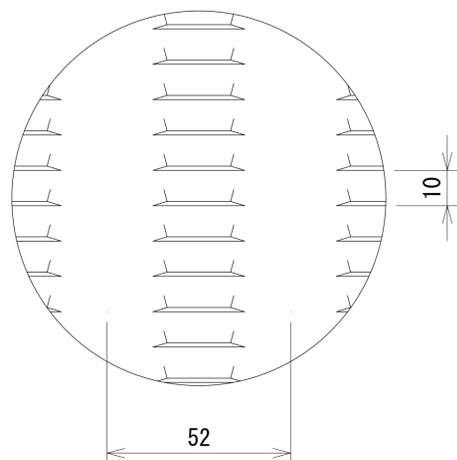


下部構造物に作用する荷重 (主柱 1本当たり)

水平力	P≒7.9 kN
モーメント	M≒8.0 kN・m
ボルト作用力 (1本当たり)	T≒39.0 kN



ブラインド S=1:2
t=0.6



架台 1ヶ所当り—合計77箇所

- 1 - PL150 × 16 × 320 (SM400)
- 1 - PL168 × 12 × 320 (SM400)
- 1 - PL140 × 16 × 320 (SM400)
- 1 - PL138 × 16 × 168 (SM400)
- 1 - PL143 × 16 × 400 (SM400)
- 4 - BN M22 × 80 (SS400)
- 4 - BN M22 × 80 (SS400)

設計条件

設計荷重・・・道路土工・擁壁工指針に基づく風荷重2.0kN/m²に依る。

注)

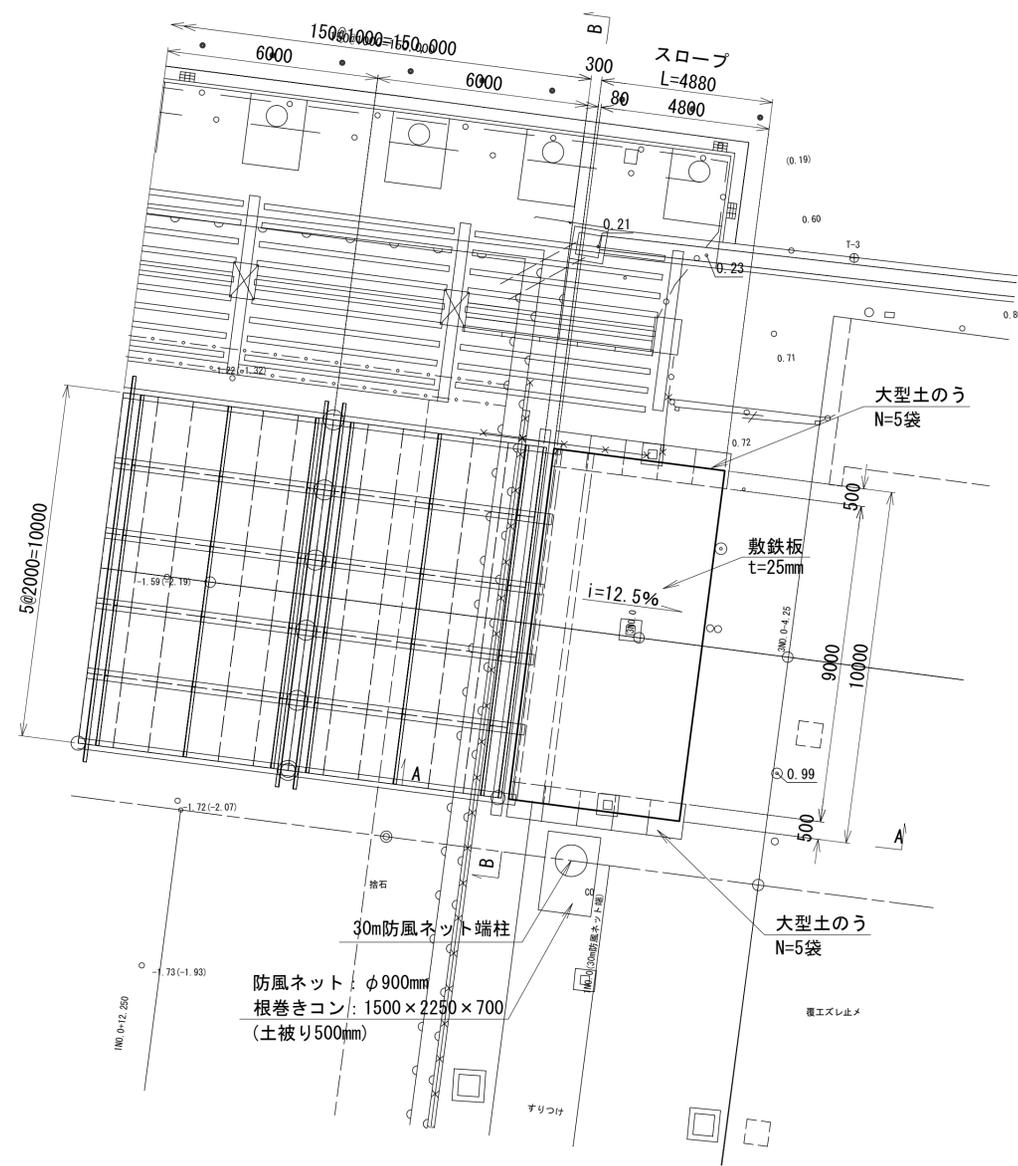
1. 外装は、亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、主柱は溶融亜鉛めっきの上液体塗装、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。
2. 本柵施工に際して、内・外両側作業可能なことを条件とする。
3. ベースプレートの穴寸法は、本図で施工上支障ないか確認を要す。
4. ※1印の隙間が機能上支障ある場合は、別途隙間防止材を考慮のこと。
5. ※2印部のブラケットが柱の奥行き方向に対し、偏芯して取付いている為、注意の上柱設置のこと。
6. ブラインドの目の向きは打合せに依り決定とする。
7. () 内数値は端部のパネルを示す。
8. 本図で施工及び機能上支障ないか事前に確認のこと。
9. 架台については、溶融亜鉛メッキ後、フッ素樹脂塗装を施す。
10. 溶融亜鉛メッキは、JISH8641に準拠する。
11. 目隠しフェンスの架台及び桁補強材の材料については、10m栈橋で計上している。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

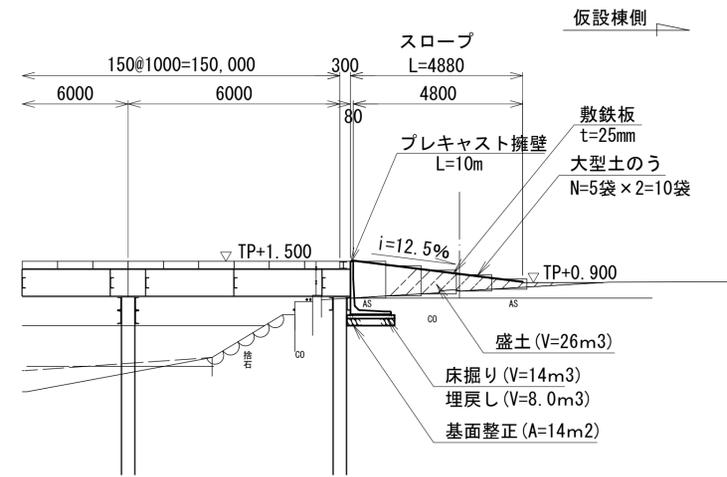
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	目隠しフェンス詳細図		
縮尺	図示	図面番号	30 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

擁壁計画図(1) (施工時)

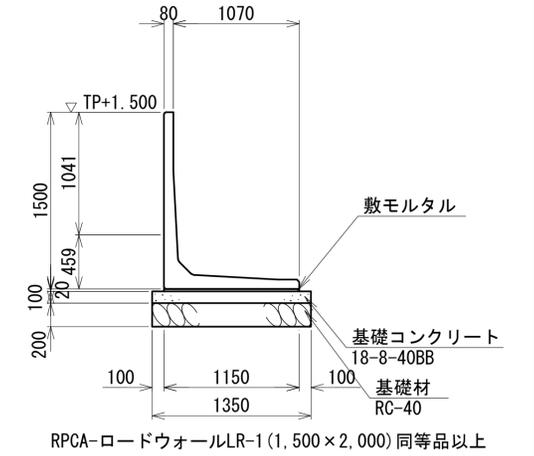
平面図 S=1:100



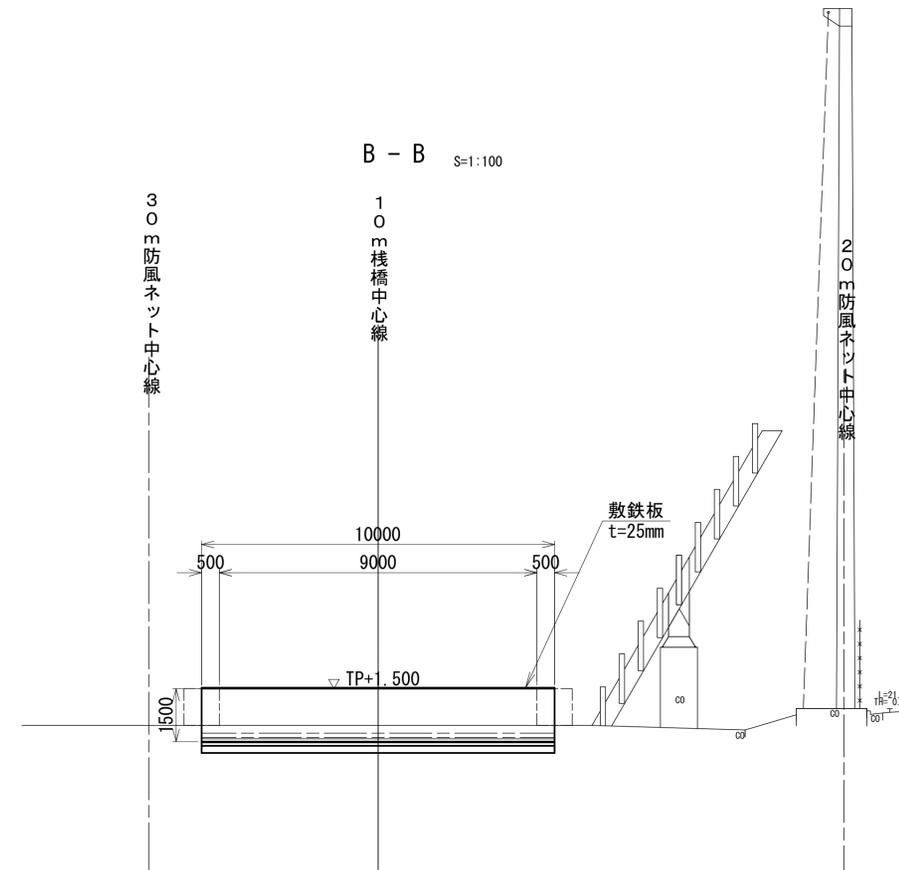
A - A S=1:100



L型擁壁構造図 S=1:30



B - B S=1:100

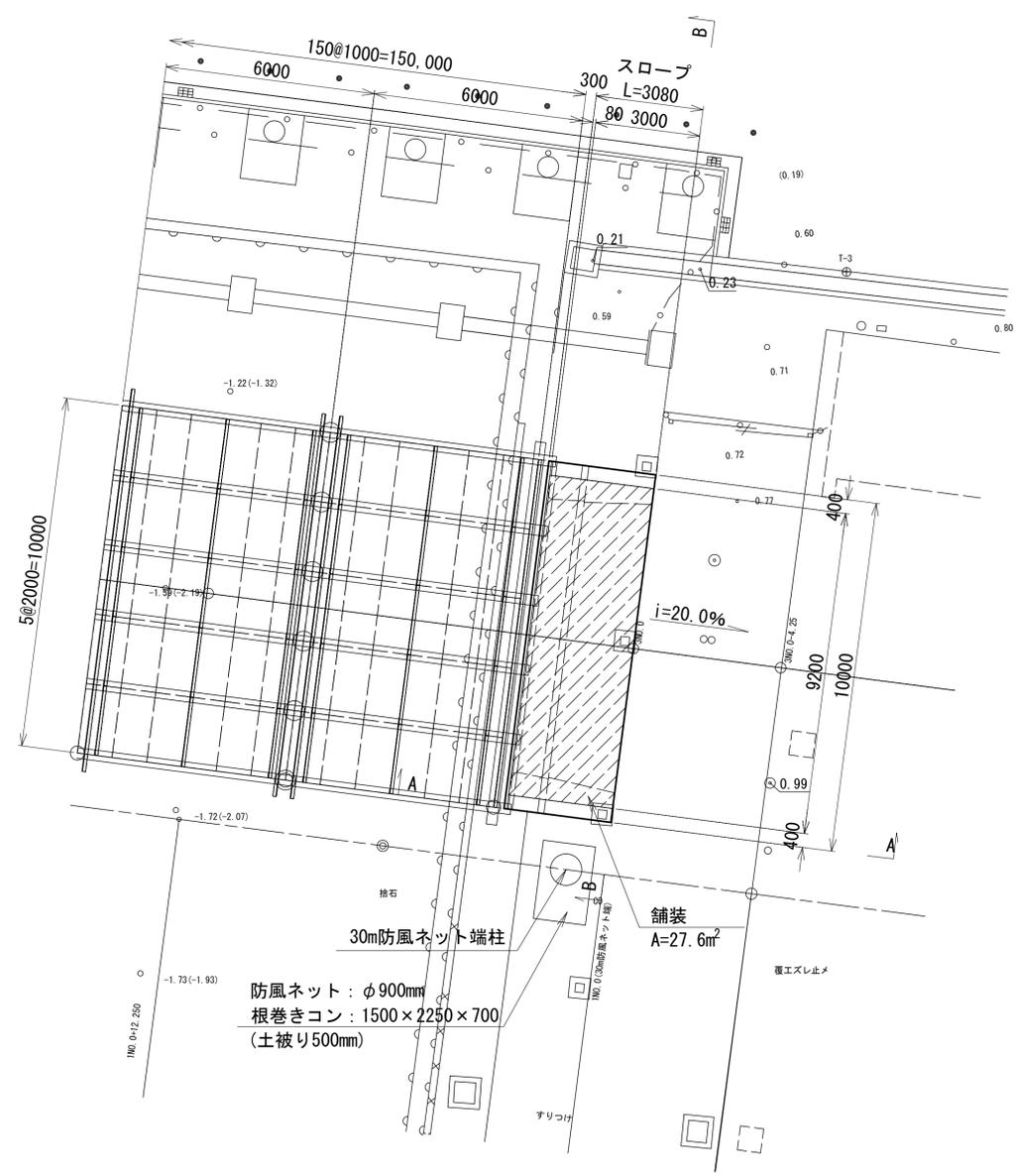


※この図面はA1サイズを原寸とする。

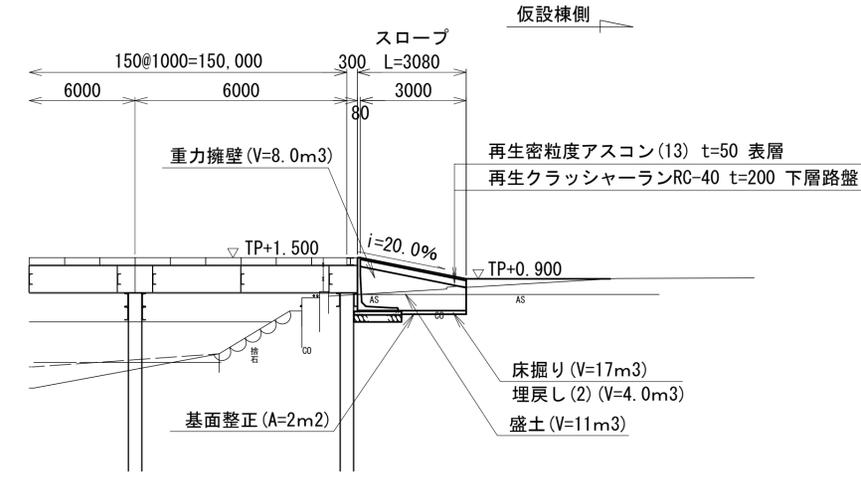
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	擁壁計画図(1)		
縮尺	1/100	図面番号	31 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

擁壁計画図(2) (完成時)

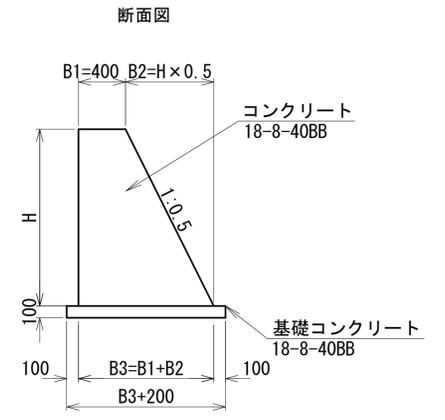
平面図 S=1:100



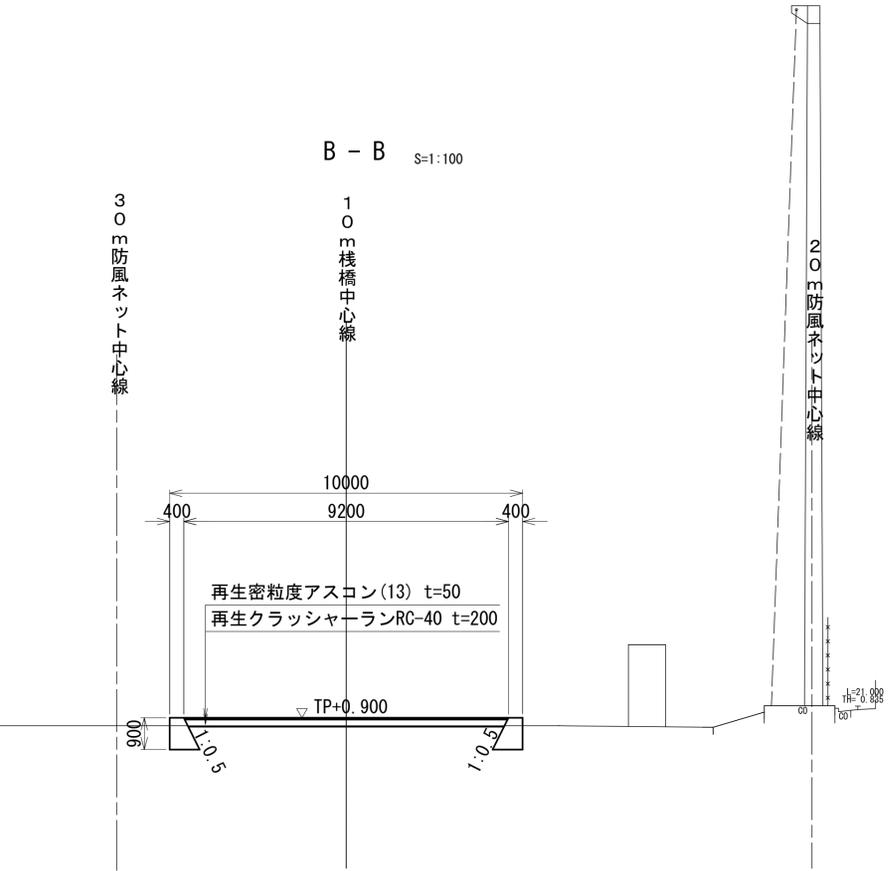
A - A S=1:100



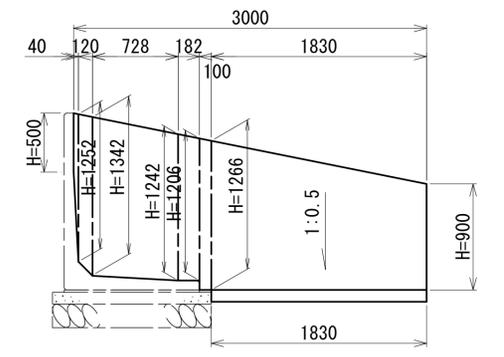
重力式擁壁構造図 S=1:30



B - B S=1:100



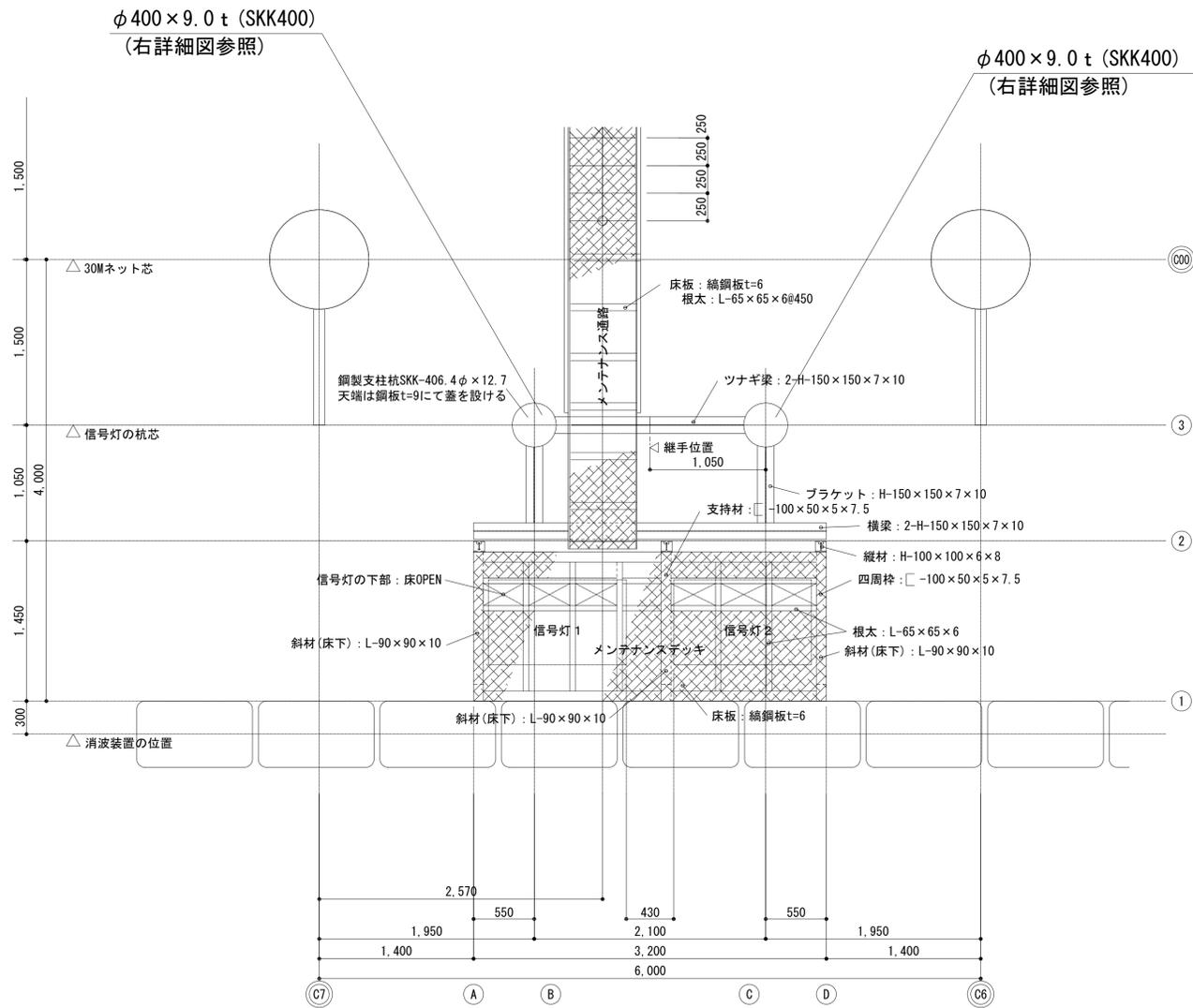
展開図



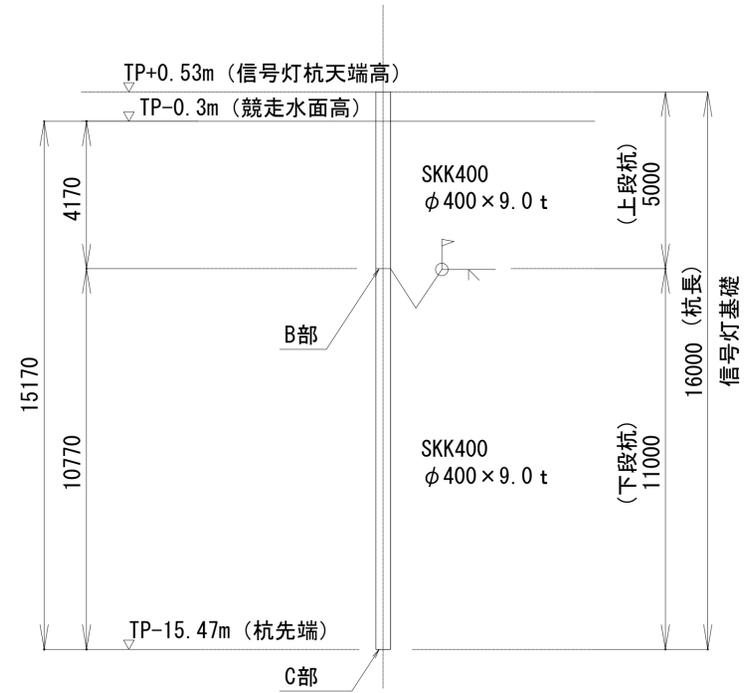
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	擁壁計画図(2)		
縮尺	1/100	図面番号	32 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

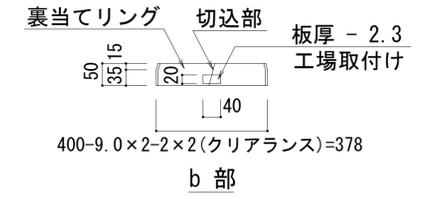
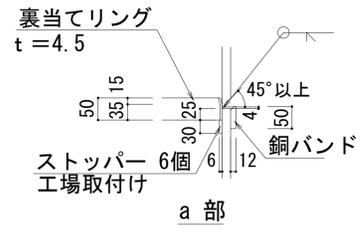
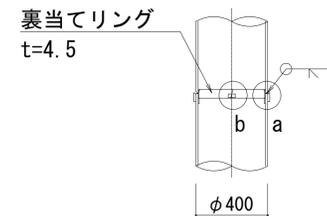
信号灯架台詳細図(2)



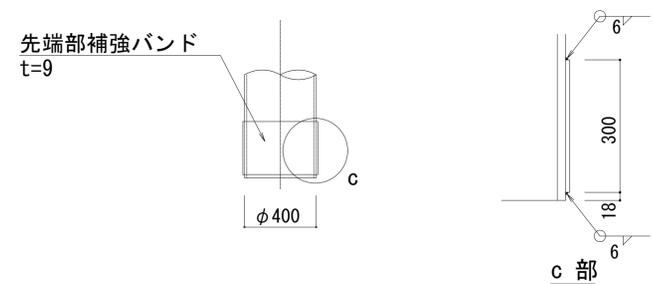
平面図 1/50



信号灯杭詳細図 S=1/100



B部 ジョイント詳細図 S=1/20



C部 先端部補強バンド詳細図 S=1/20

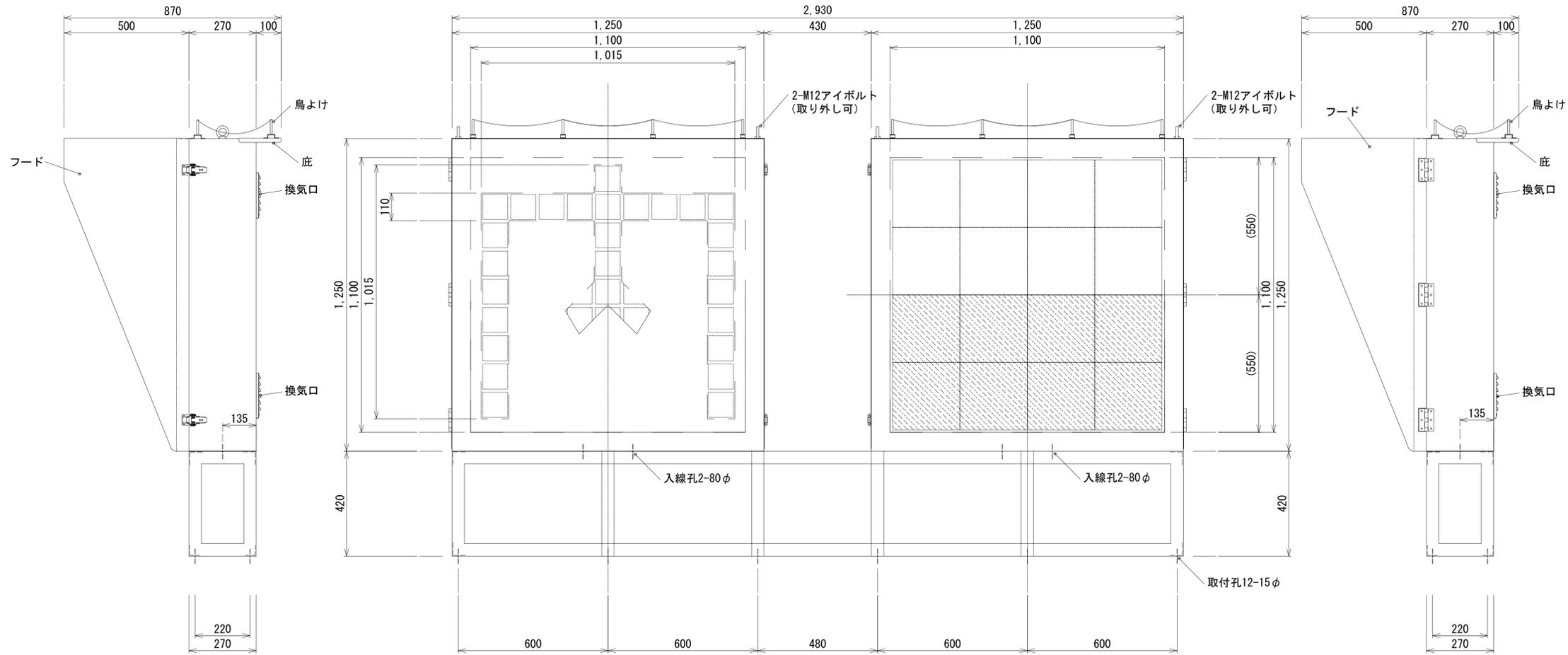
注記: 使用する鋼材の材質は、図示のない限り次による。
鋼板: SM400A 縞鋼板: SS400 型鋼: SS400

注記: 重防食塗装は、ウレタンエラストマーとする。
注記: 銅バンドは、各径毎に流用すること。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	信号灯架台詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	34 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

信号灯詳細図



競走指示灯マーク：仕様

ケース 耐食アルミニウム製 黒色 (N1) ツヤ3 ウレタン樹脂塗装仕上
 架台 ステンレス 黒色 (N1) ツヤ3 ウレタン樹脂塗装仕上
 表示面 表面 透明強化ガラス
 表示素子 LED 白
 表示方式 点滅表示
 入力電源 制御盤よりDC24V 約200VA
 入力信号 操作部より
 質量 約150kg

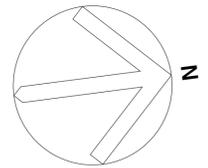
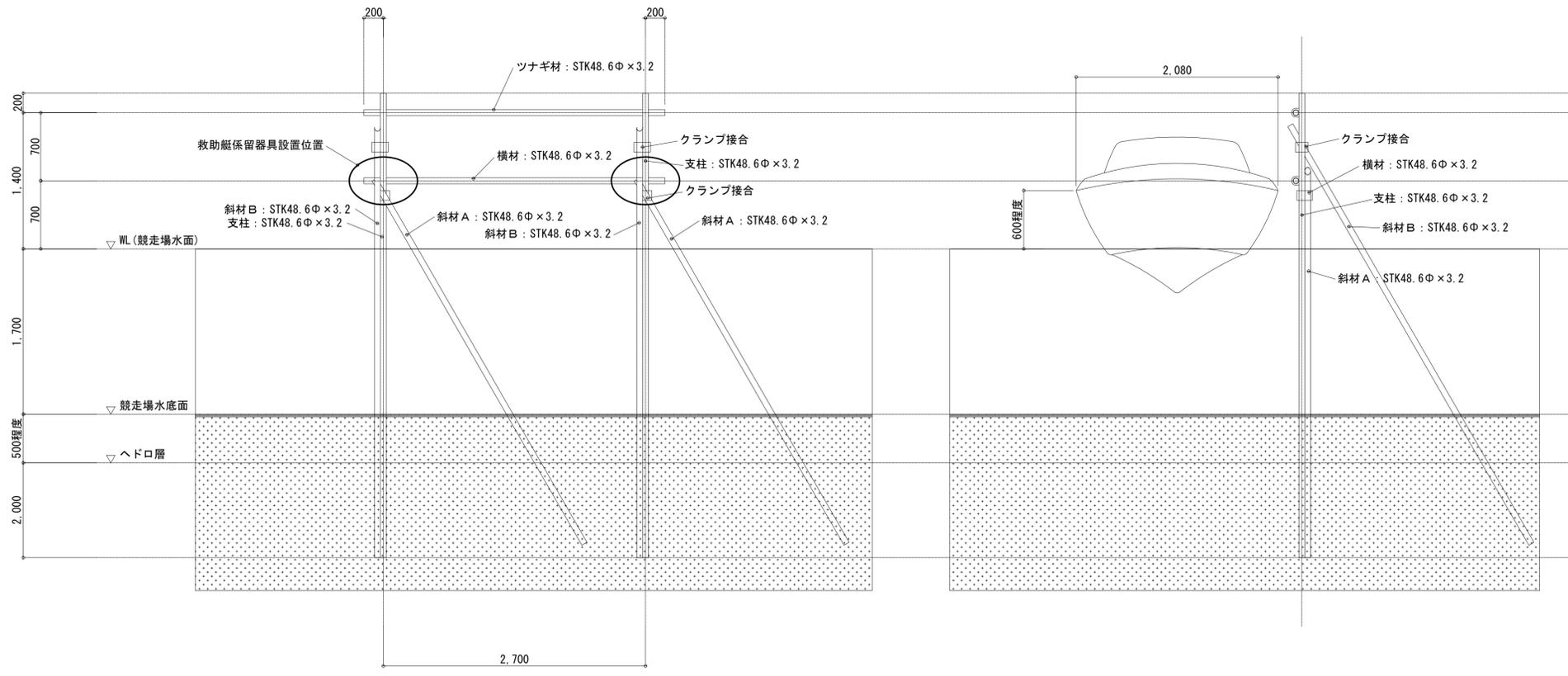
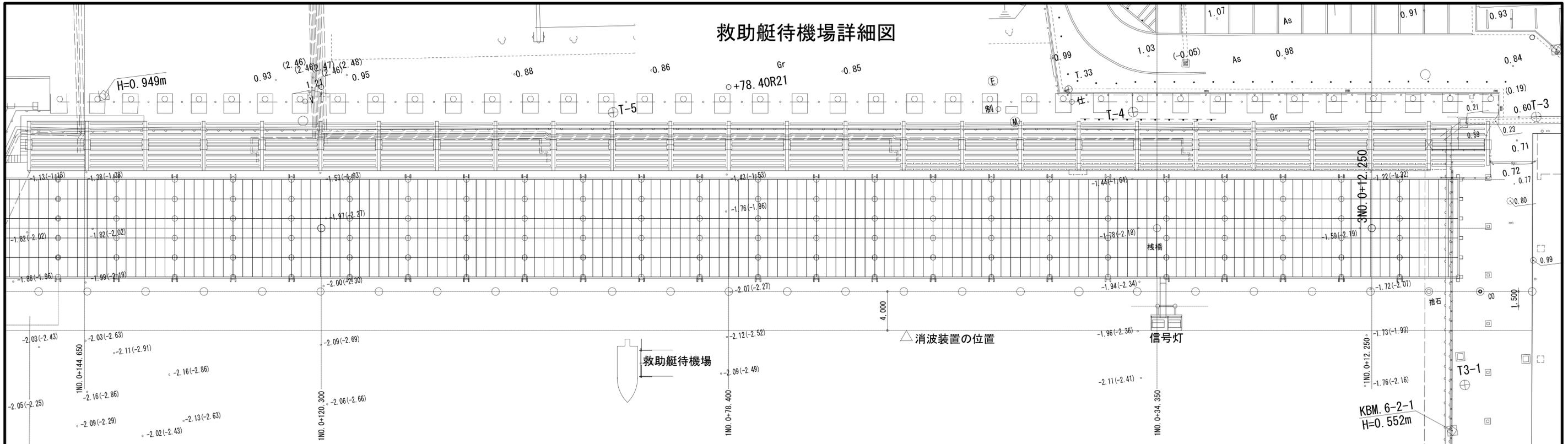
信号危険灯マーク：仕様

ケース 耐食アルミニウム製 黒色 (N1) ツヤ3 ウレタン樹脂塗装仕上
 架台 ステンレス 黒色 (N1) ツヤ3 ウレタン樹脂塗装仕上
 表示面 表面 透明強化ガラス
 表示素子 LED 白
 表示方式 点滅表示
 入力電源 制御盤よりDC24V 約200VA
 入力信号 操作部より
 質量 約150kg

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	信号灯詳細図		
縮尺	1/10	図面番号	35 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

救助艇待機場詳細図



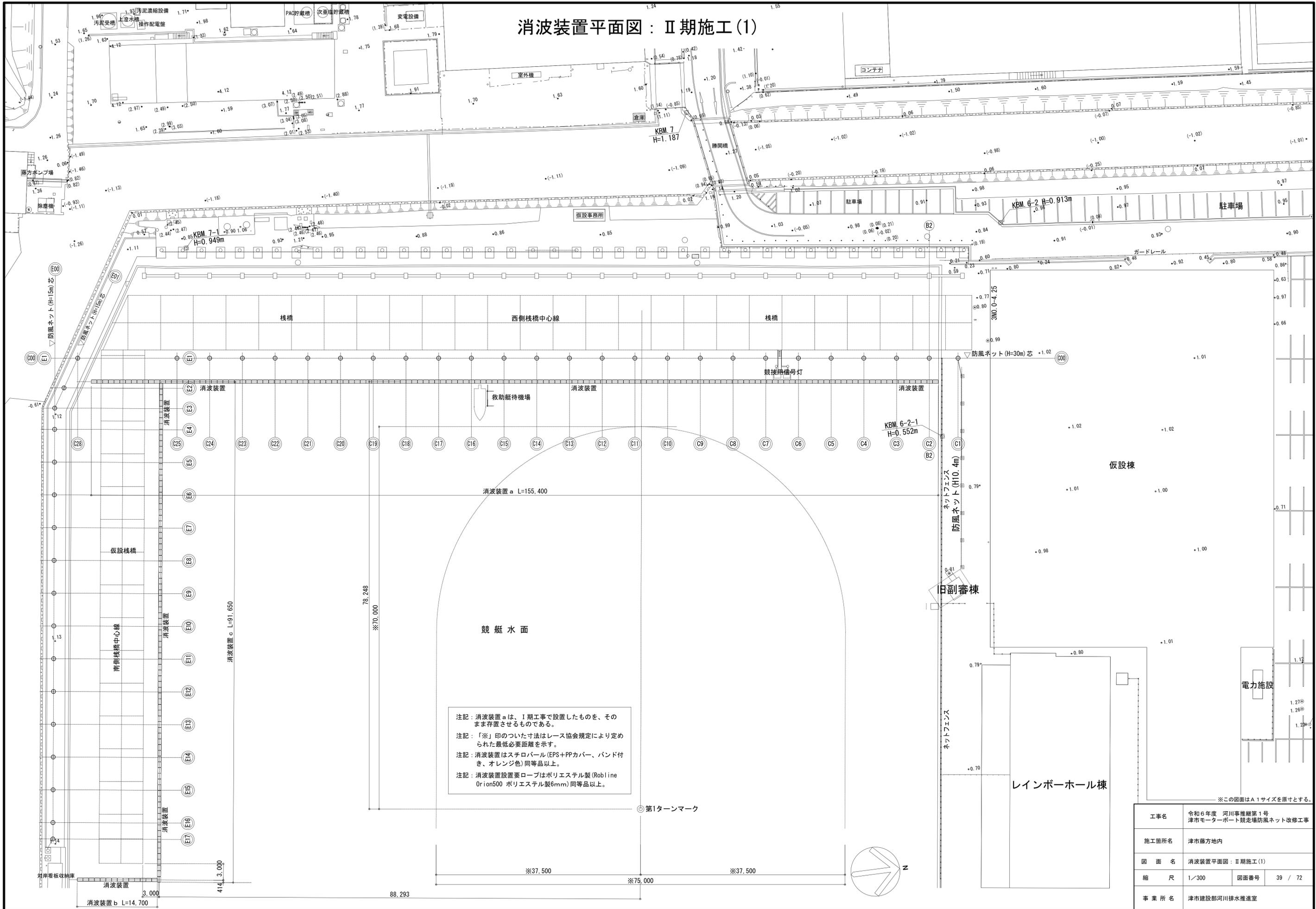
救助艇待機場詳細図 1/30

注記：鉄部は全て溶融亜鉛めっきとする。
 注記：現場溶接部は「アルミニウム顔料含有エポキシマステック防錆剤」にて補修を行う。
 注記：水面上部における鋼管の端部(完成時点で開口のままとなる部位)には鋼板 $t=4.5$ にて蓋を設置する。
 注記：使用する鋼管の長さは、図示なき限り定尺物(5.5m)とする。
 注記：使用する鋼材の材質は、図示のない限り次による。
 鋼板：SM400A 鋼管：STK400

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推経第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	救助艇待機場詳細図		
縮尺	図示	図面番号	37 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

消波装置平面図：Ⅱ期施工(1)

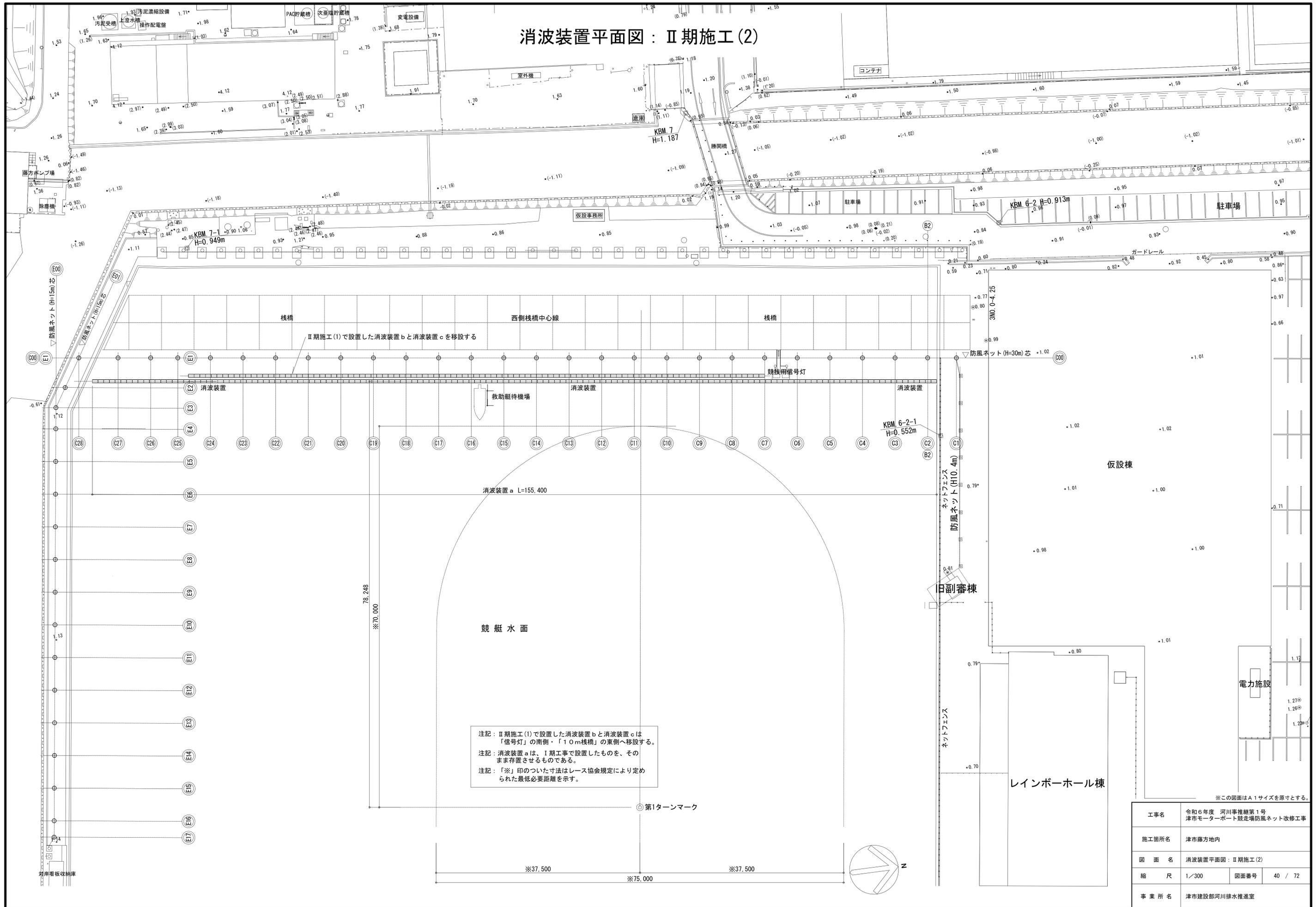


注記：消波装置 a は、Ⅰ期工事で設置したものを、そのまま存置させるものである。
 注記：「※」印のついた寸法はレース協会規定により定められた最低必要距離を示す。
 注記：消波装置はスチロパール (EPS+PPカバー、バンド付き、オレンジ色) 同等品以上。
 注記：消波装置設置要ロープはポリエステル製 (Robline Orion500 ポリエステル製6mm) 同等品以上。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	消波装置平面図：Ⅱ期施工(1)		
縮尺	1/300	図面番号	39 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

消波装置平面図：Ⅱ期施工(2)

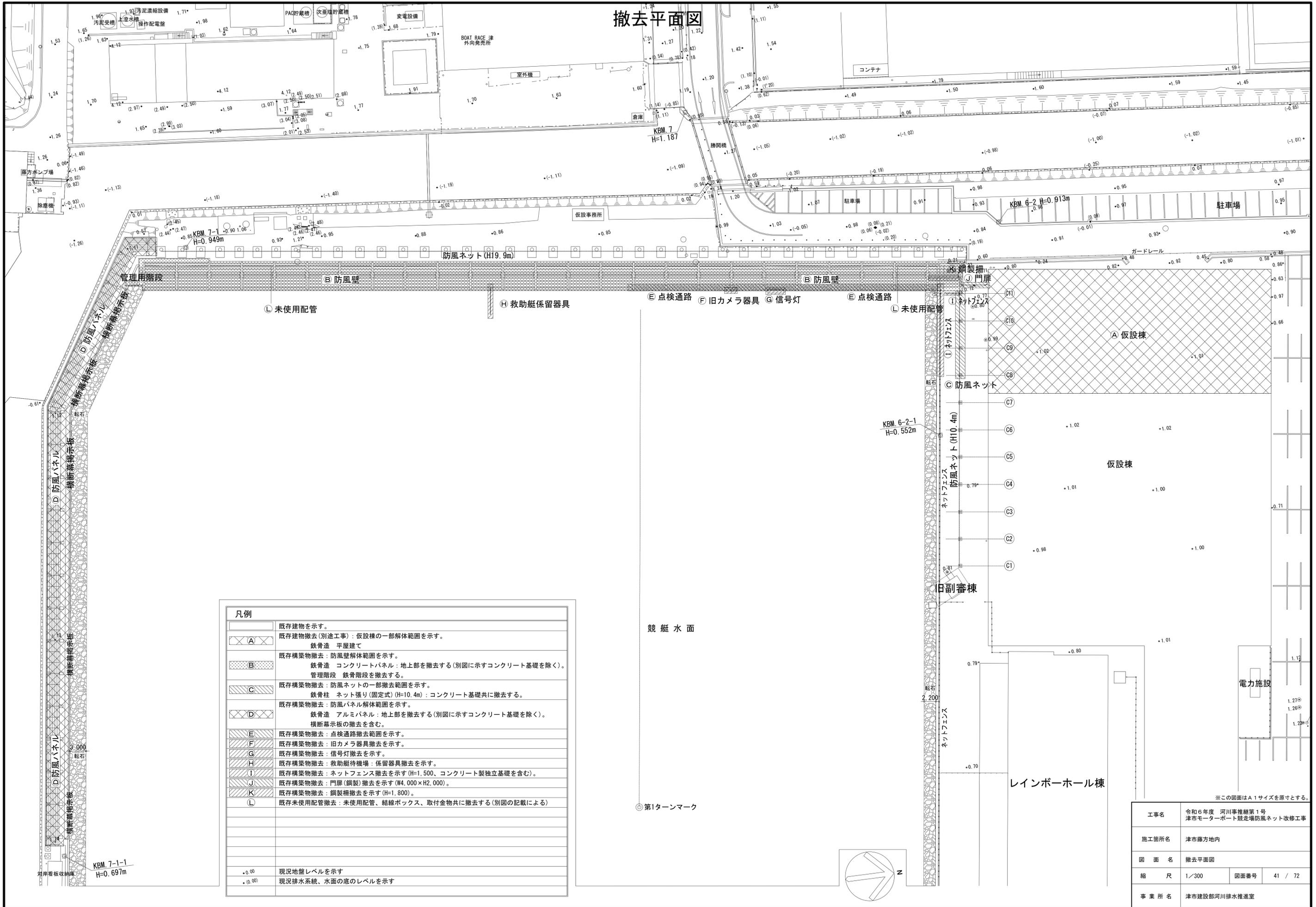


注記：Ⅱ期施工(1)で設置した消波装置 b と消波装置 c は「信号灯」の南側・「10m 棧橋」の東側へ移設する。
 注記：消波装置 a は、Ⅰ期工事で設置したものを、そのまま存置させるものである。
 注記：「※」印のついた寸法はレース協会規定により定められた最低必要距離を示す。

※この図面は A1 サイズを原寸とする。

工事名	令和 6 年度 河川事推艇第 1 号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	消波装置平面図：Ⅱ期施工(2)		
縮尺	1/300	図面番号	40 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

撤去平面図

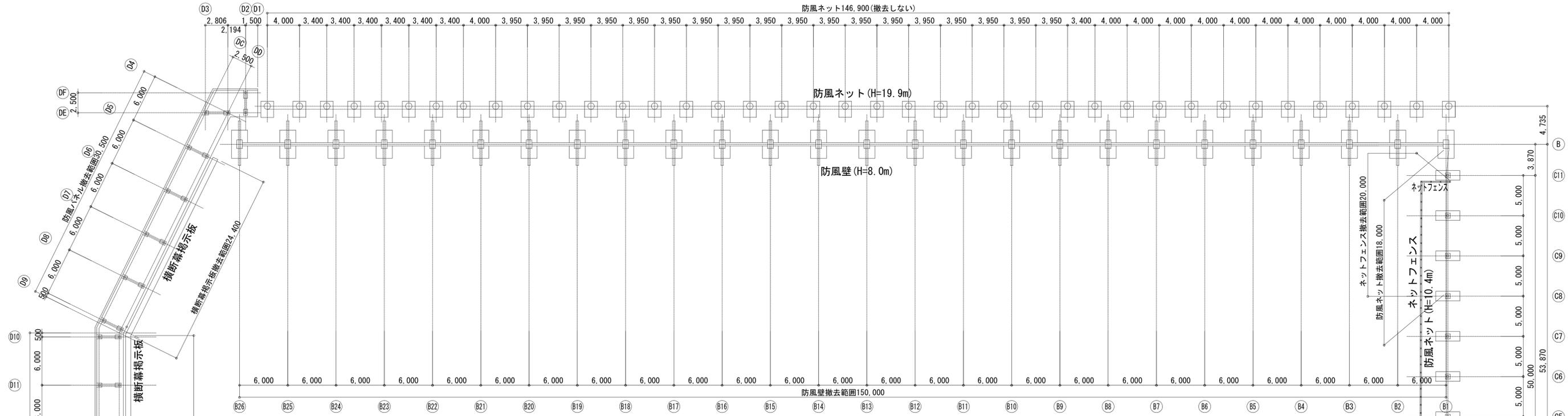


凡例	
	既存建物を示す。
	既存建築物撤去 (別途工事) : 仮設棟の一部解体範囲を示す。 鉄骨造 平屋建て
	既存構築物撤去: 防風壁解体範囲を示す。 鉄骨造 コンクリートパネル: 地上部を撤去する (別図に示すコンクリート基礎を除く)。 管理階段 鉄骨階段を撤去する。
	既存構築物撤去: 防風ネットの一部撤去範囲を示す。 鉄骨柱 ネット張り (固定式) (H=10.4m) : コンクリート基礎共に撤去する。
	既存構築物撤去: 防風パネル解体範囲を示す。 鉄骨造 アルミパネル: 地上部を撤去する (別図に示すコンクリート基礎を除く)。 横断幕示板の撤去を含む。
	既存構築物撤去: 点検通路撤去範囲を示す。
	既存構築物撤去: 旧カメラ器具撤去を示す。
	既存構築物撤去: 信号灯撤去を示す。
	既存構築物撤去: 救助艇待機場: 係留器具撤去を示す。
	既存構築物撤去: ネットフェンス撤去を示す (H=1.500、コンクリート製独立基礎を含む)。
	既存構築物撤去: 門扉 (鋼製) 撤去を示す (W4,000×H2,000)。
	既存構築物撤去: 鋼製櫛撤去を示す (H=1,800)。
	既存未使用配管撤去: 未使用配管、結線ボックス、取付金物共に撤去する (別図の記載による)
	●0.00 現況地盤レベルを示す
	●(0.00) 現況排水系統、水面の底のレベルを示す

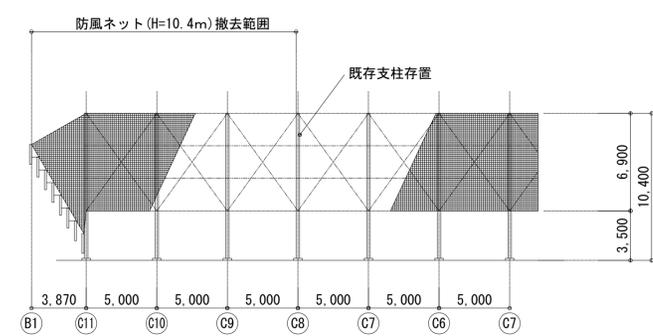
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推経第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市藤方地内
図面名	撤去平面図
縮尺	1/300
図面番号	41 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室

撤去範囲図

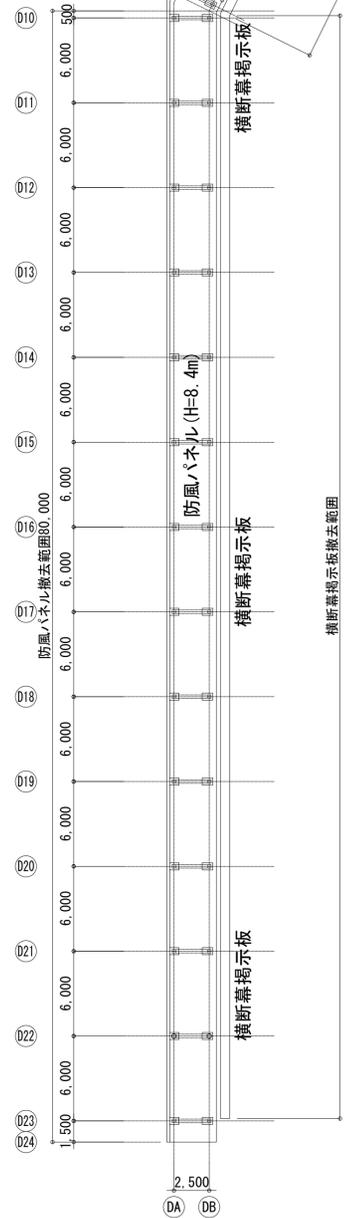


防風壁 平面図 1/250

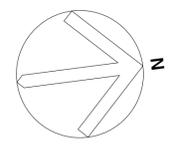


防風ネット 立面図 1/250

防風ネット 平面図 1/250



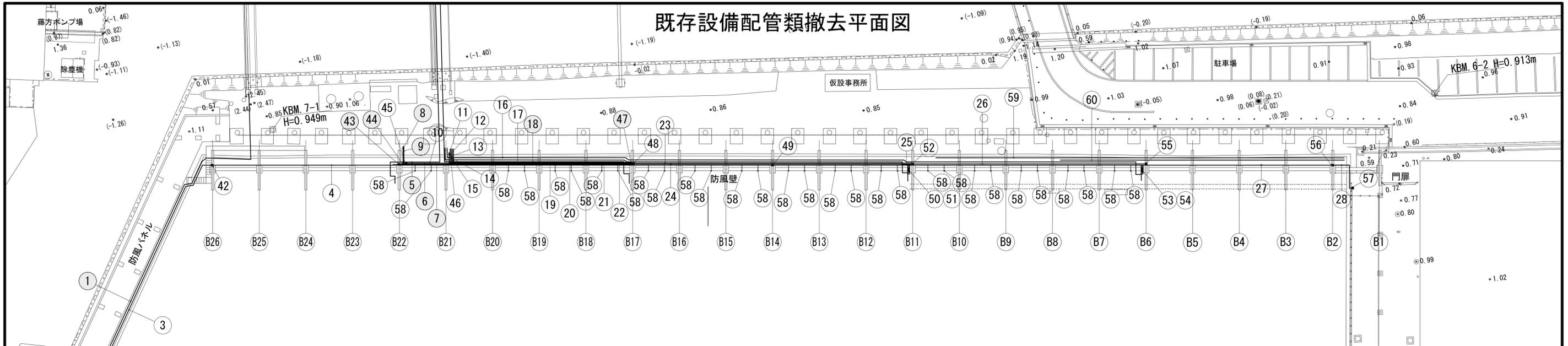
防風パネル 平面図 1/250



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	撤去範囲図		
縮尺	1/250	図面番号	42 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

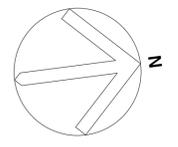
既存設備配管類撤去平面図



既存設備配管類リスト

記号	記号説明	記号	記号説明
①	配管 存置 : SGP250A	④1	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 250 × 250 × 200
②	電線管 撤去 : PE管42Φ L=119, 602	④2	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 250 × 250 × 200
③	電線管 撤去 : PE管42Φ L=30, 696	④3	電気結線ボックス 存置 : 鋼板製
④	電線管 撤去 : PE管42Φ (メッセンジャーワイヤー10Φ共撤去) L=72, 150	④4	電気結線ボックス 存置 : 鋼板製
⑤	配管 存置 : 鋼管	④5	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 300 × 300 × 200
⑥	電線管 存置 : 厚鋼電線管	④6	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 300 × 300 × 300
⑦	電線管 存置 : 厚鋼電線管	④7	電気結線ボックス 存置 : 鋼板製
⑧	電線管 存置 : 厚鋼電線管	④8	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 300 × 300 × 300
⑨	電線管 存置 : 厚鋼電線管	④9	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 250 × 250 × 200
⑩	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=6, 250	⑤0	H形鋼 撤去 : H-400 × 200 × 8 × 13 × 3, 000
⑪	電線管 撤去 : 厚鋼電線管22Φ L=1, 930	⑤1	H形鋼 撤去 : H-100 × 100 × 6 × 8 × 1, 000 × 2本 (PL300 × 150 × 6, M16含む)
⑫	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=2, 720	⑤2	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 300 × 300 × 300
⑬	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=2, 720	⑤3	H形鋼 撤去 : H-400 × 200 × 8 × 13 × 3, 000
⑭	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=2, 720	⑤4	H形鋼 撤去 : H-100 × 100 × 6 × 8 × 1, 000 × 2本 (PL300 × 150 × 6, M16含む)
⑮	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=2, 720	⑤5	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 300 × 300 × 300
⑯	配管 撤去 : SGP150A L=93, 379	⑤6	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 250 × 250 × 200
⑰	配管 撤去 : SGP150A L=64, 595	⑤7	電気結線ボックス 撤去 : 鋼板製 250 × 250 × 200
⑱	配管 存置 : 鋼管	⑤8	電線管支持ブラケット 撤去 : 鋼製 L45 × 45 × 4 L=1, 200
⑲	電線管 撤去 : 厚鋼電線管22Φ L=23, 614	⑤9	電線管 (転がし管) 撤去 : PE管36Φ L=58, 500
⑳	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=23, 614	⑥0	電線管 (転がし管) 撤去 : PE管42Φ L=42, 500
㉑	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=23, 614		
㉒	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=23, 614		
㉓	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=36, 045		
㉔	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=36, 045		
㉕	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=5, 000		
㉖	電線管 撤去 : 厚鋼電線管42Φ L=30, 014		
㉗	電線管 撤去 : PE管42Φ (メッセンジャーワイヤー10Φ共撤去) L=72, 168		
㉘	電線管 撤去 : PE管42Φ L=5, 820		

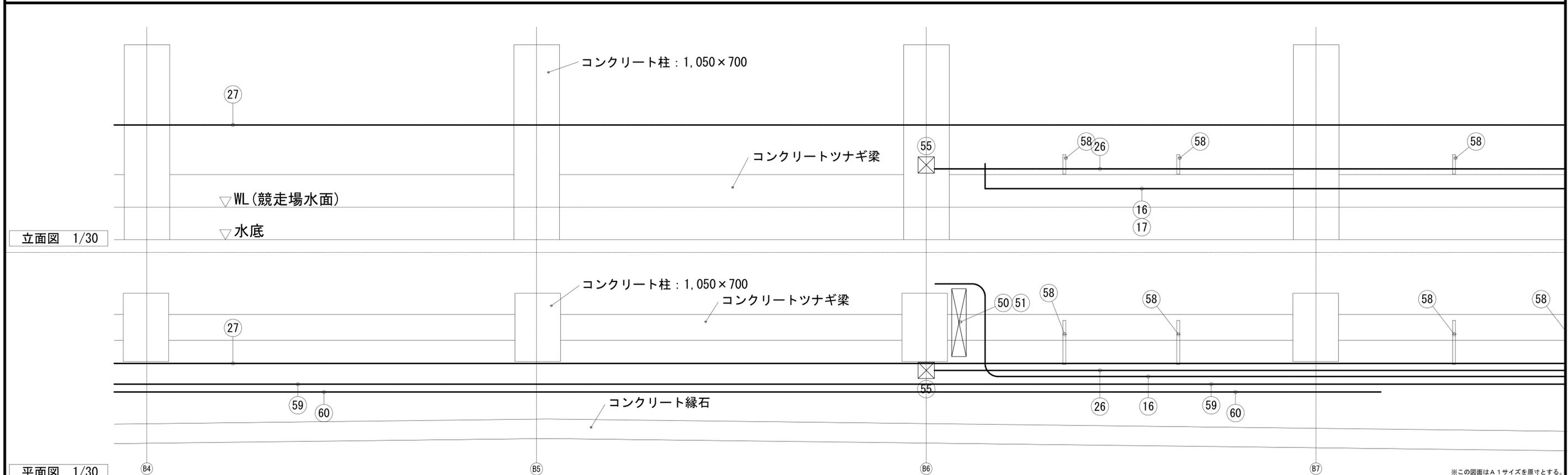
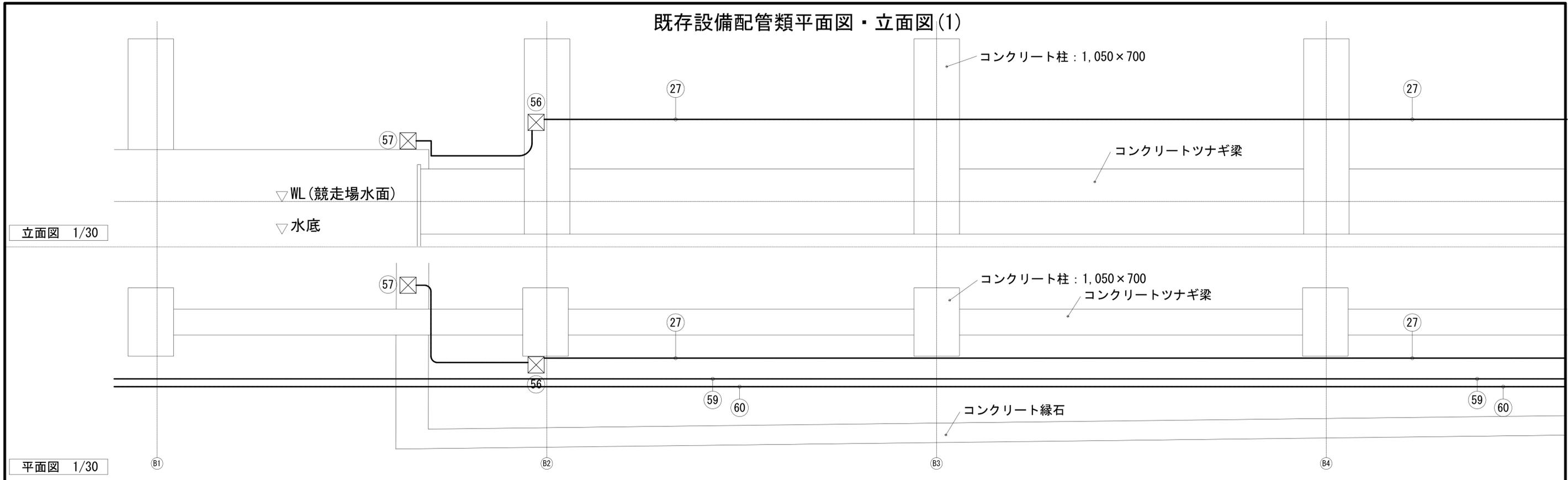
注記1 : 「L=00,000」の数値は配管の総延長(単位: mm)を示し、立上り部の長さを含む。
 注記2 : 電線管の撤去は、取付金物(サドルバンド)及び内蔵された電気ケーブル共に撤去する。
 注記3 : 給水管の撤去は、取付金物(Uボルト、ブラケット等)共に撤去する。
 注記4 : 撤去範囲の詳細は別図による。



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類撤去平面図		
縮尺	1/250	図面番号	43 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

既存設備配管類平面図・立面図(1)

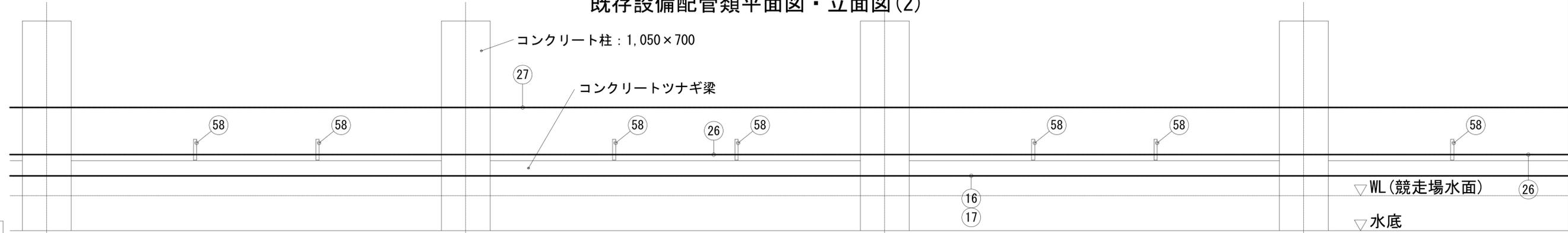


※この図面はA1サイズを原寸とする。

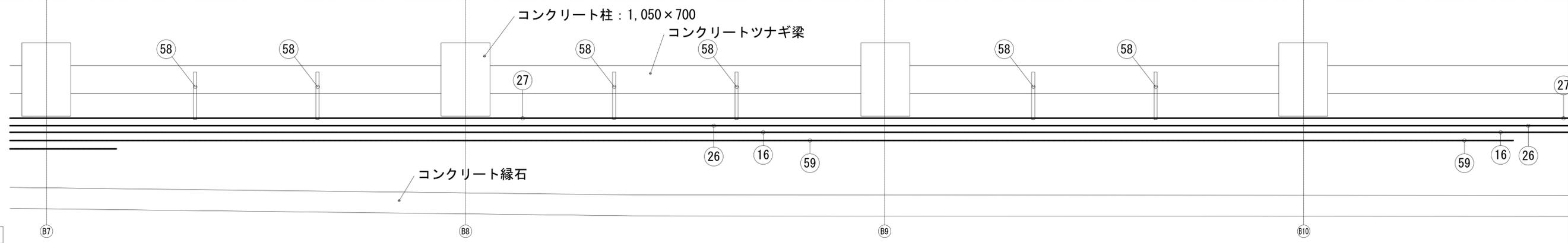
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類平面図・立面図(1)		
縮尺	1/30	図面番号	44 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

既存設備配管類平面図・立面図(2)

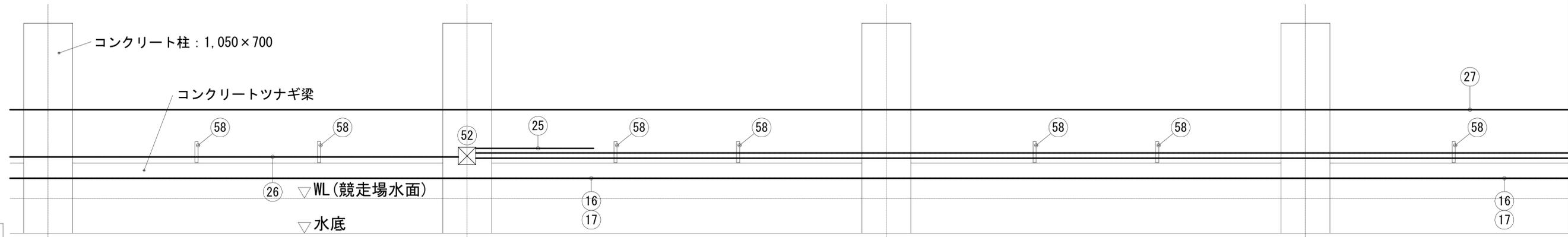
立面図 1/30



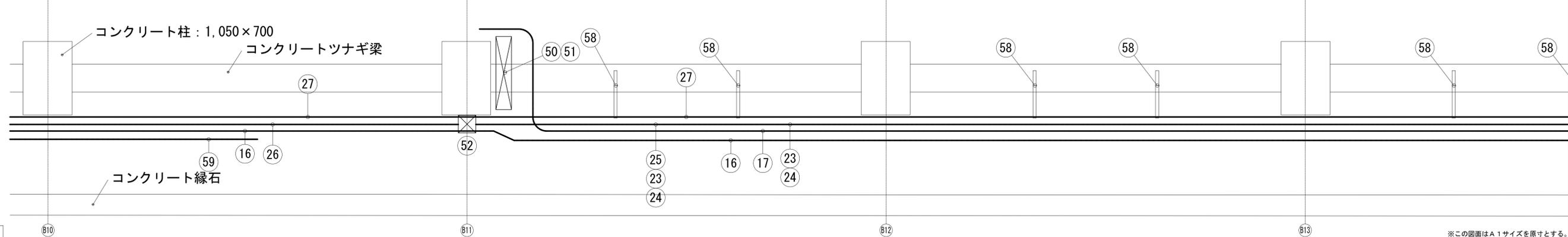
平面図 1/30



立面図 1/30



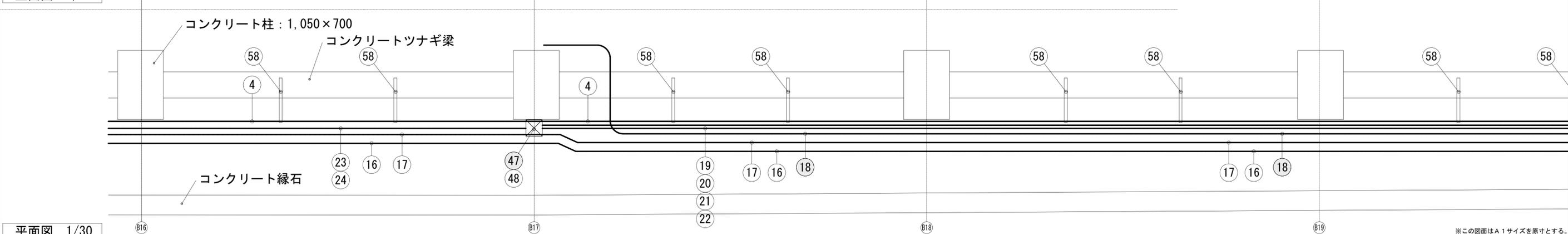
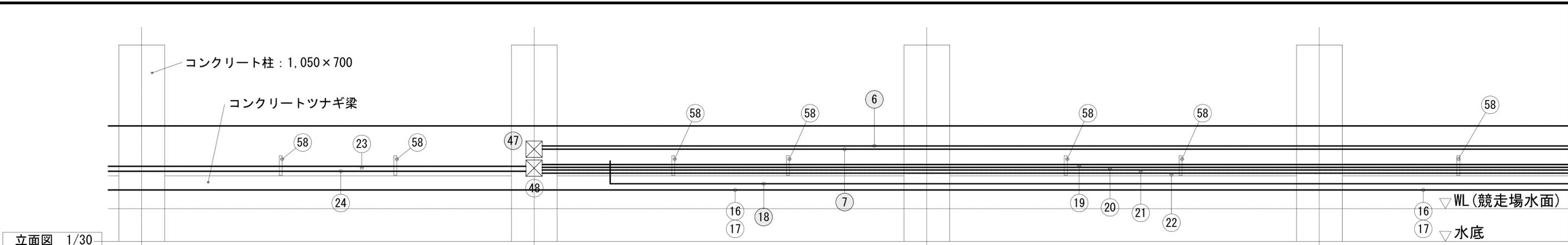
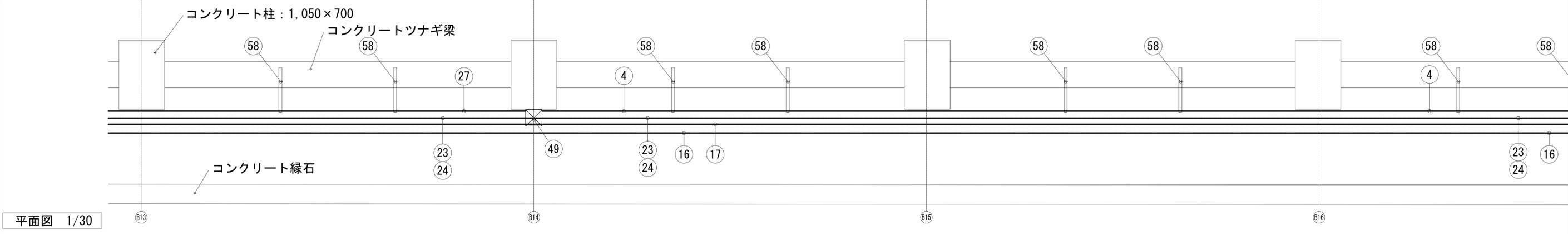
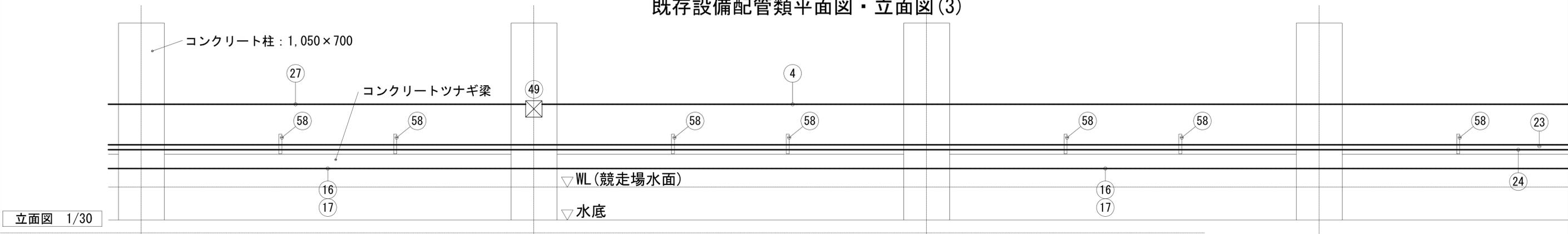
平面図 1/30



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類平面図・立面図(2)		
縮尺	1/30	図面番号	45 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

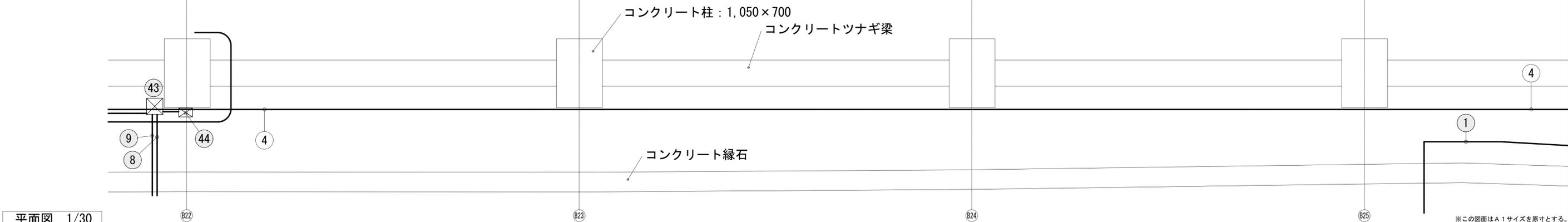
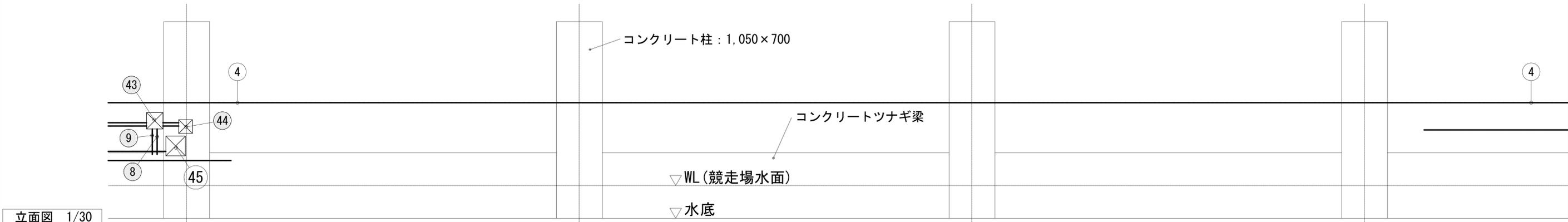
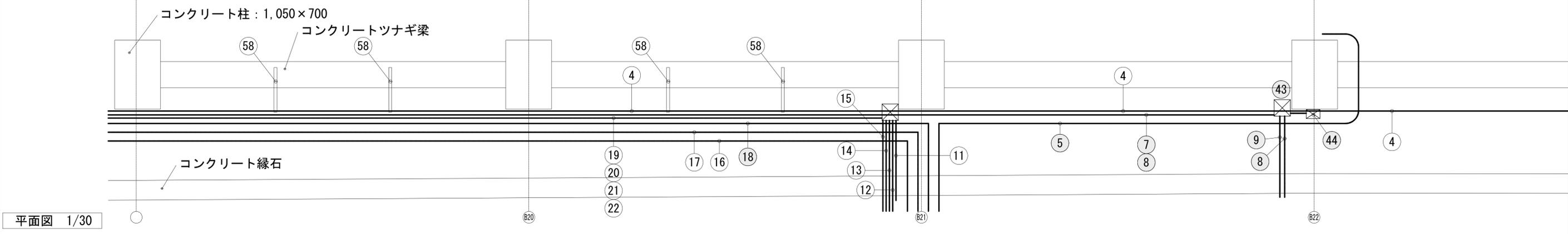
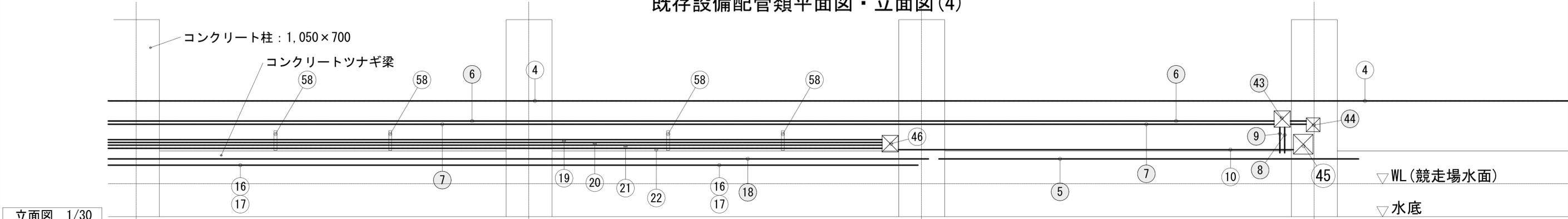
既存設備配管類平面図・立面図(3)



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類平面図・立面図(3)		
縮尺	1/30	図面番号	46 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

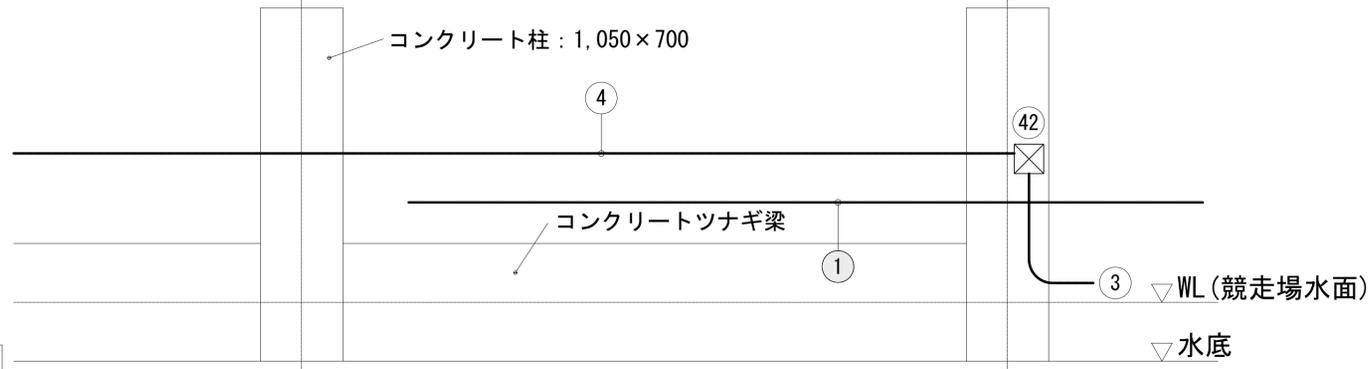
既存設備配管類平面図・立面図(4)



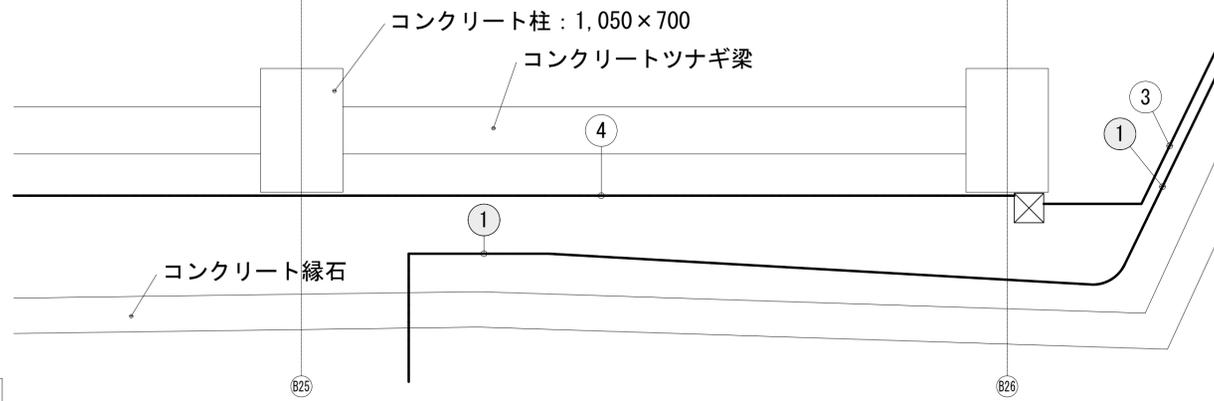
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類平面図・立面図(4)		
縮尺	1/30	図面番号	47 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

既存設備配管類平面図・立面図(5)



立面図 1/30

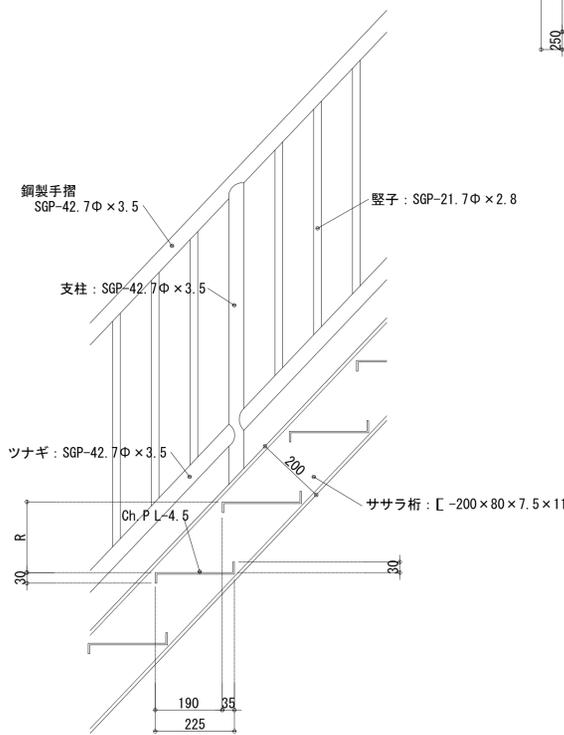
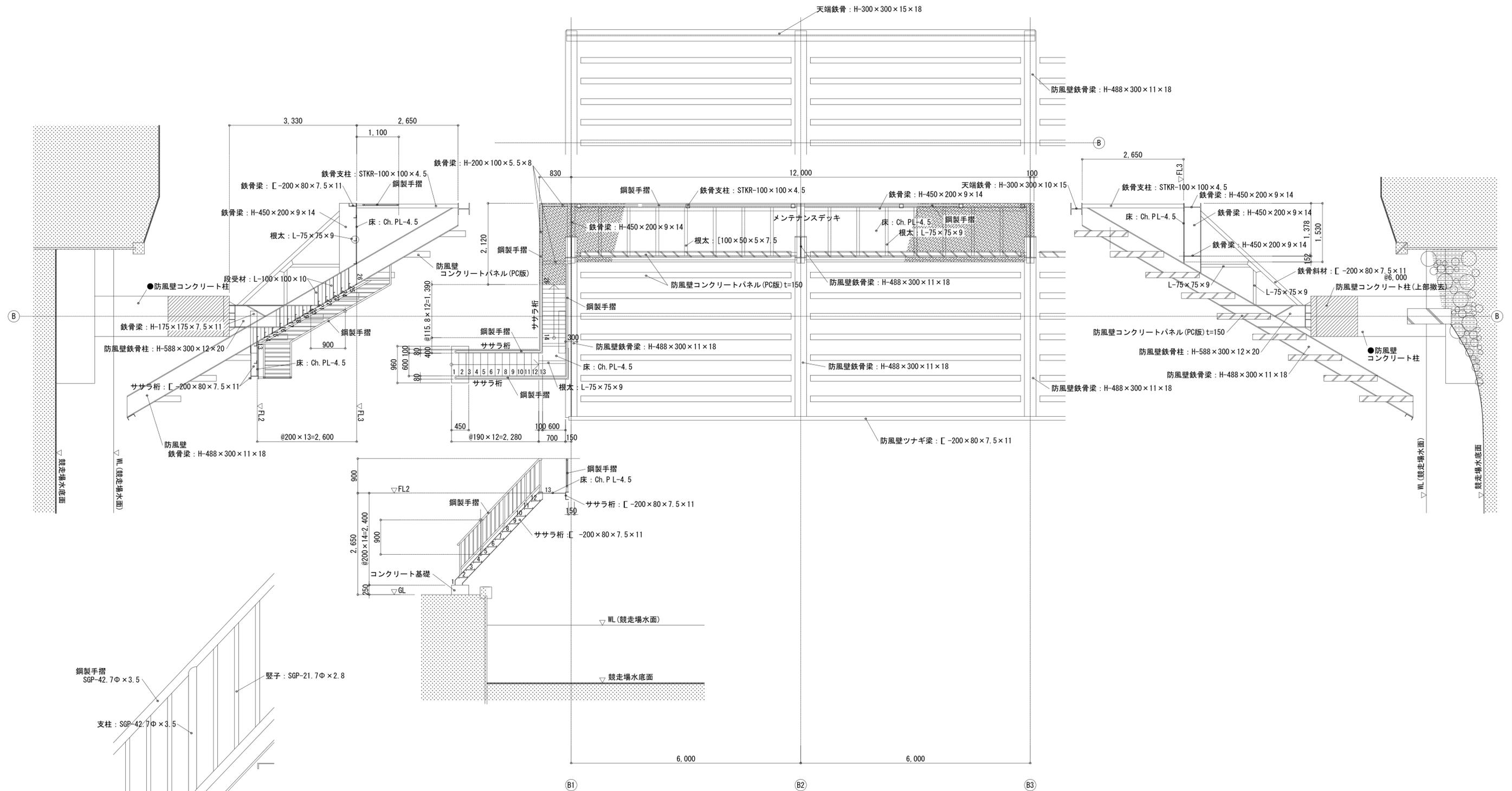


平面図 1/30

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存設備配管類平面図・立面図(5)		
縮尺	1/30	図面番号	48 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

撤去詳細図(2)



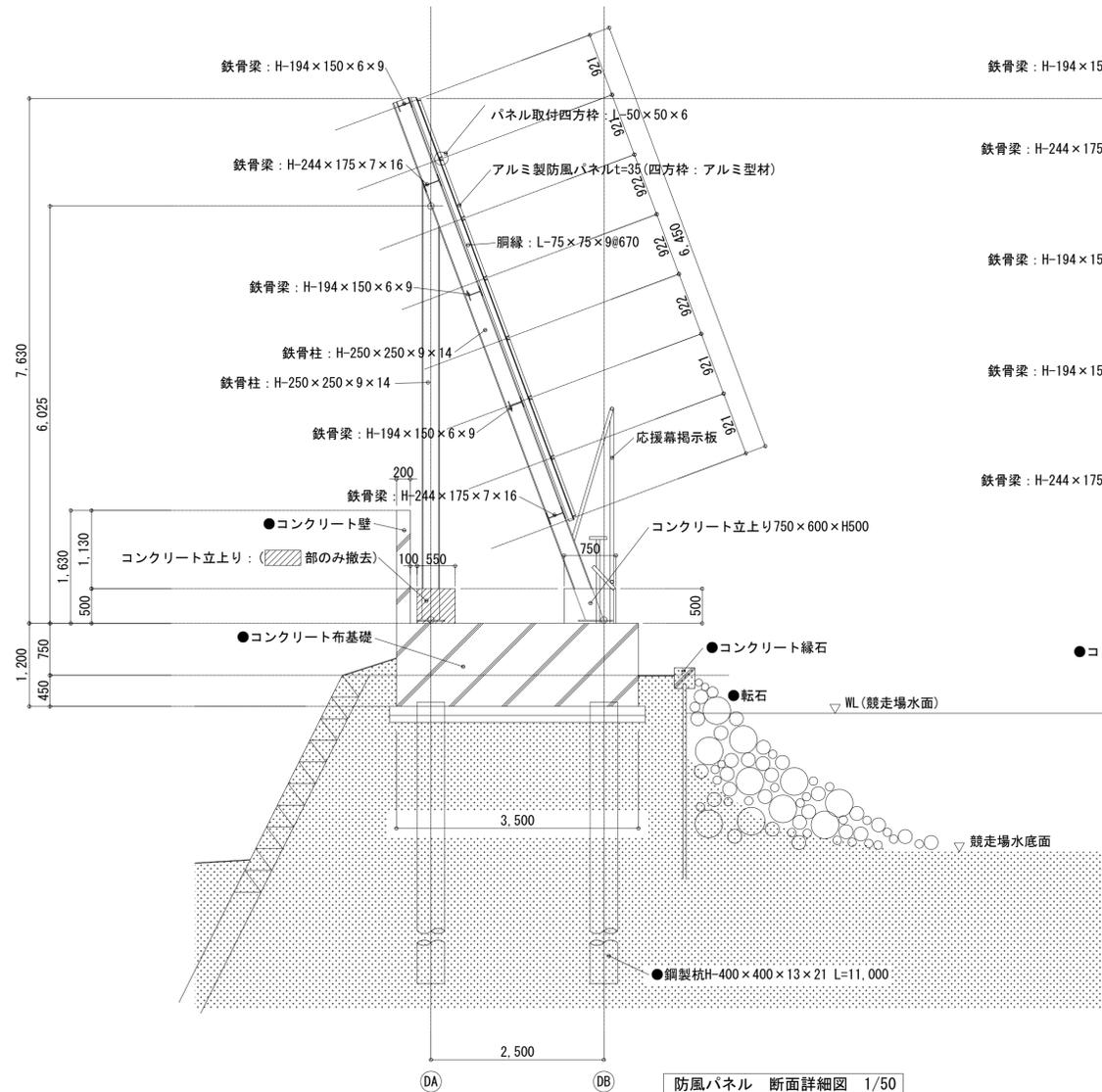
部分詳細図 1/10

管理階段詳細図 1/50
 注記 : 「●」のついたものは撤去しない。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

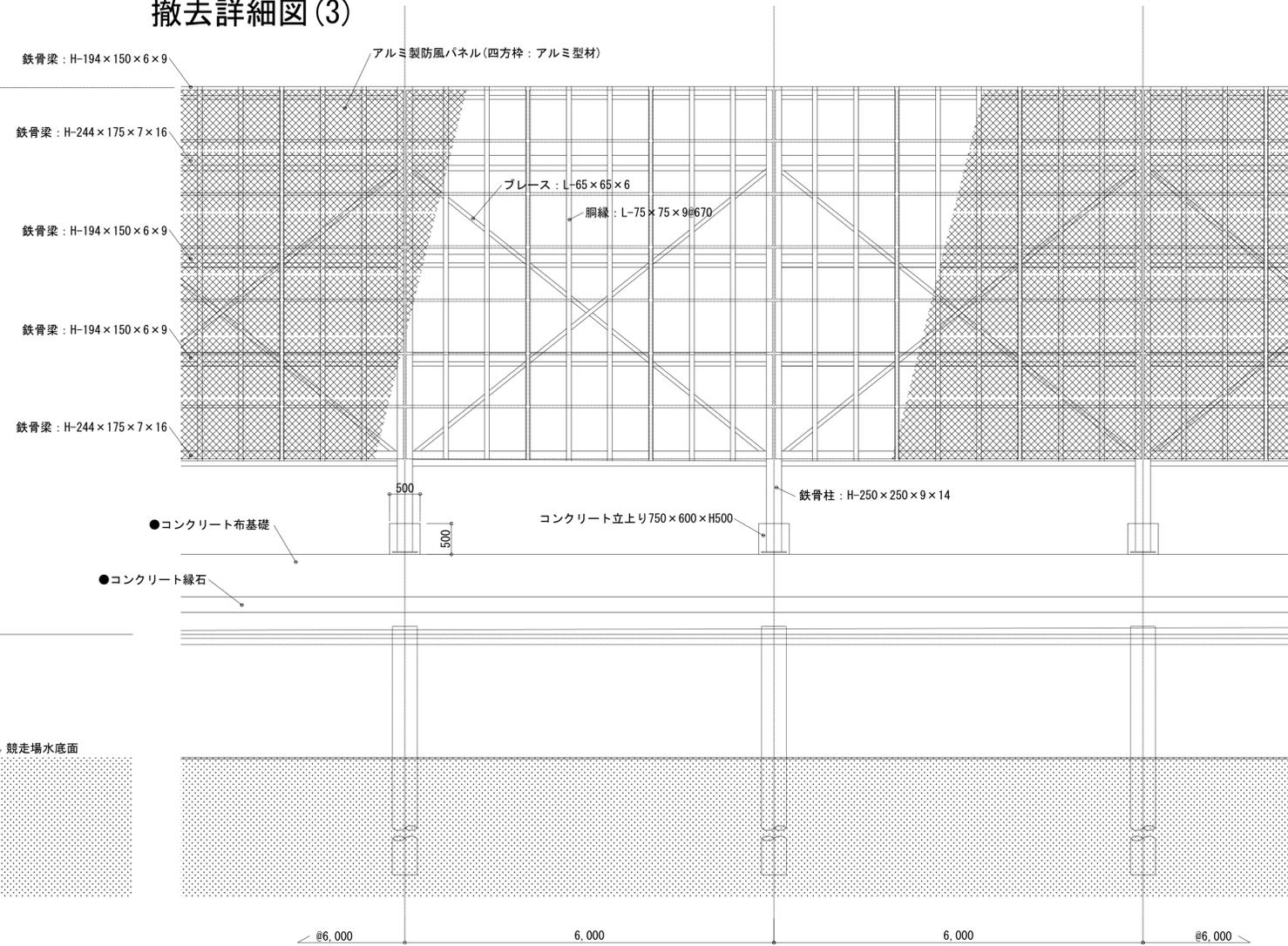
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	撤去詳細図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	50 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

撤去詳細図(3)



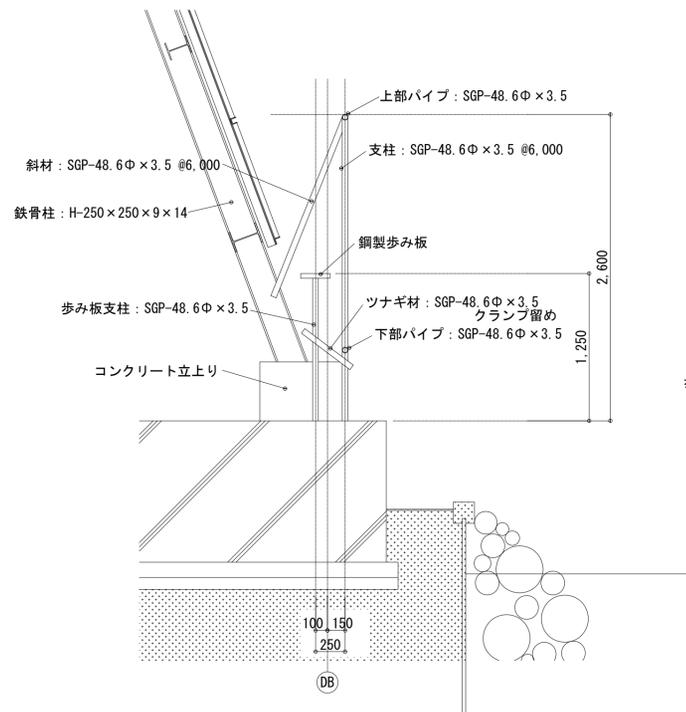
防風パネル 断面詳細図 1/50

注記: 「●」のついたものは撤去しない。

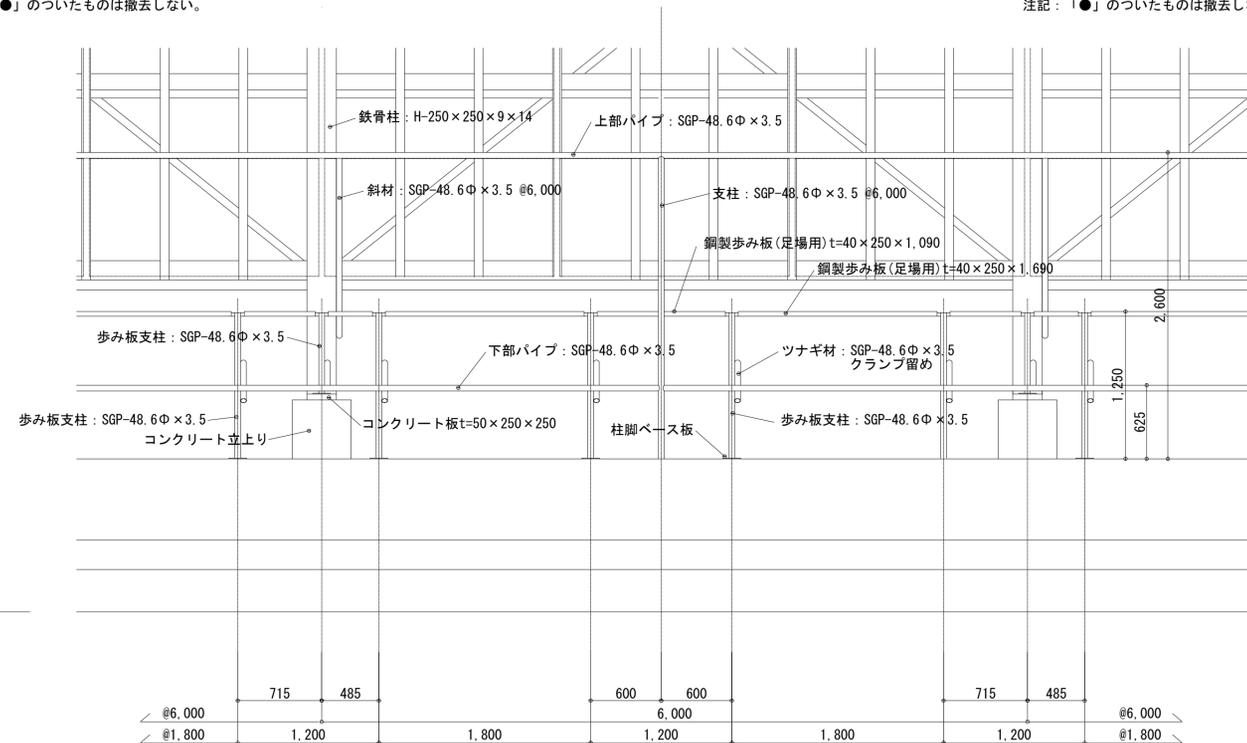


防風パネル 立面図 1/50

注記: 「●」のついたものは撤去しない。



横断幕掲示板詳細図 1/30

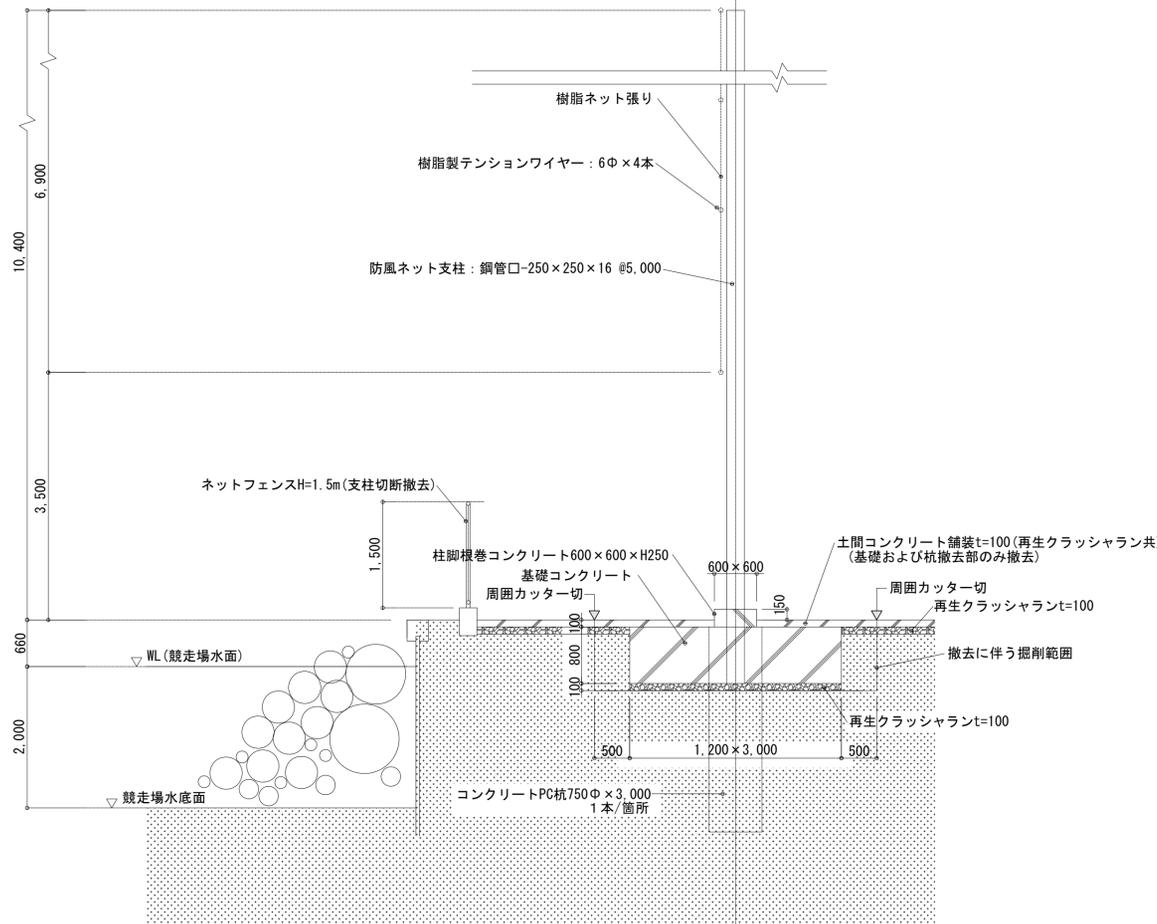


横断幕掲示板詳細図 1/30

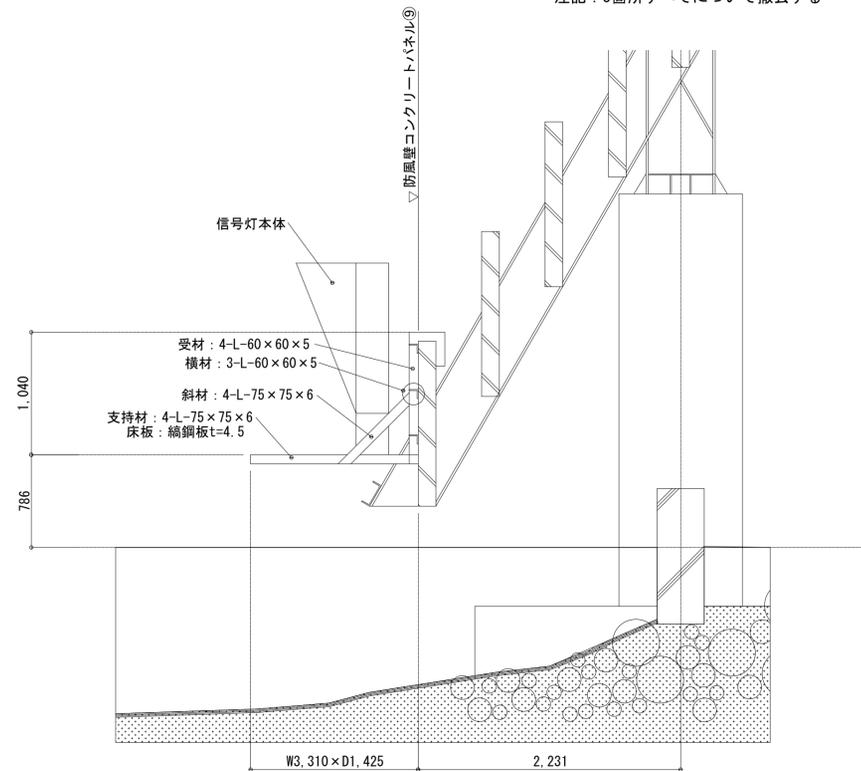
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	撤去詳細図(3)		
縮尺	1/50	図面番号	51 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

撤去詳細図(4)

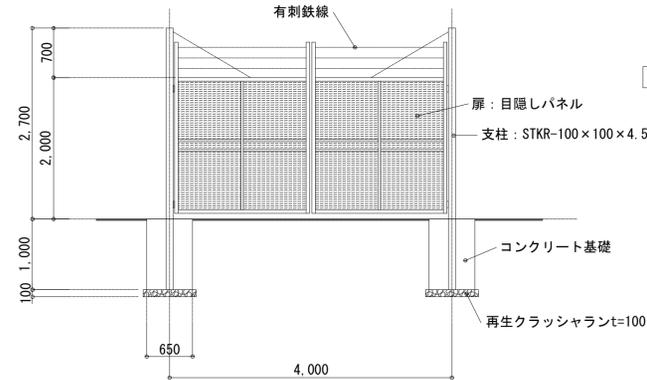


防風ネット(H=10.4m) 断面詳細図 1/50
注記: 3箇所すべてについて撤去する



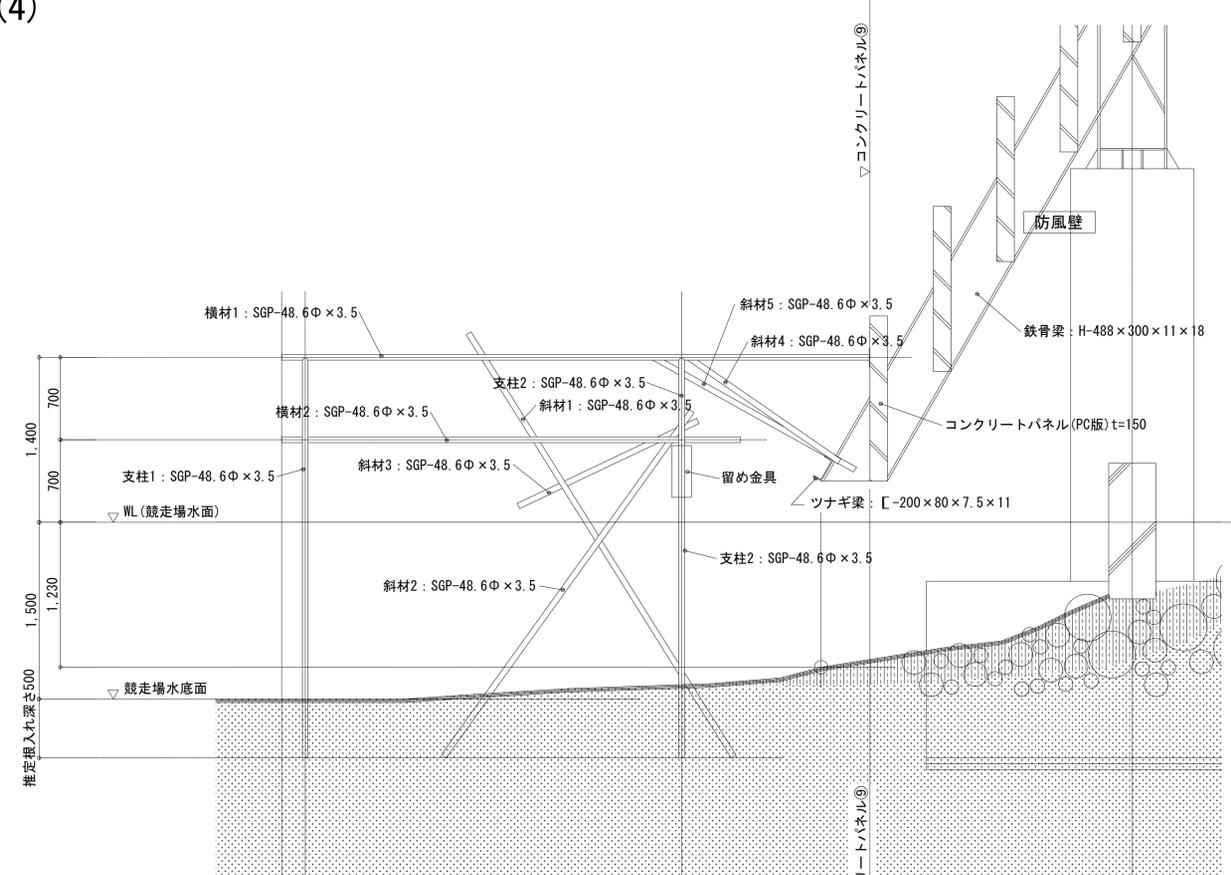
信号灯設備 断面詳細図 1/30

注記: すべてについて撤去する
注記: 信号灯本体の仕様・詳細は、新設する「信号灯詳細図」によるものとし、本工事にて撤去する。

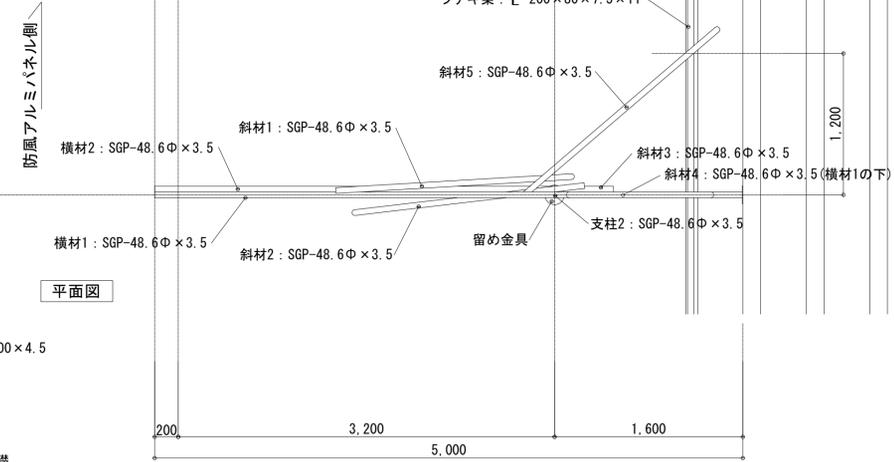


門扉(鋼製)詳細図 1/50

注記: すべて撤去する



断面図



平面図

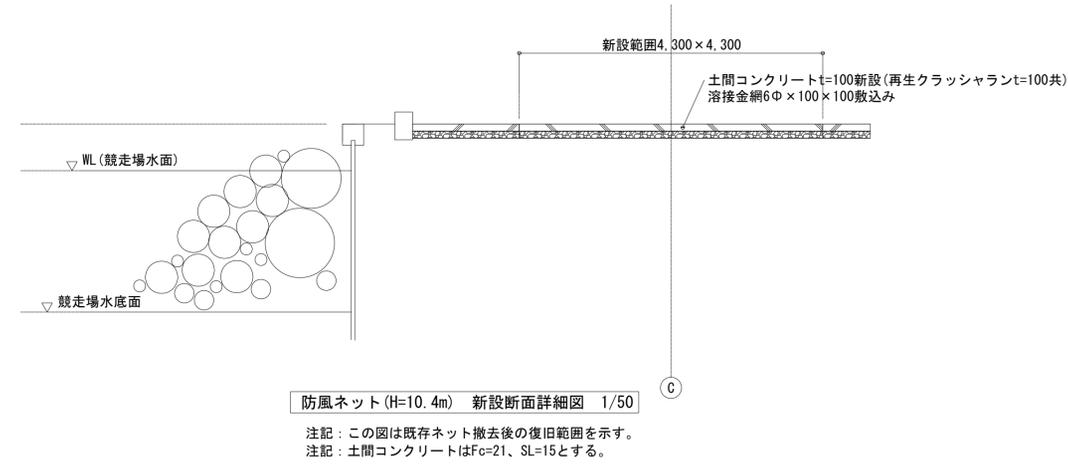
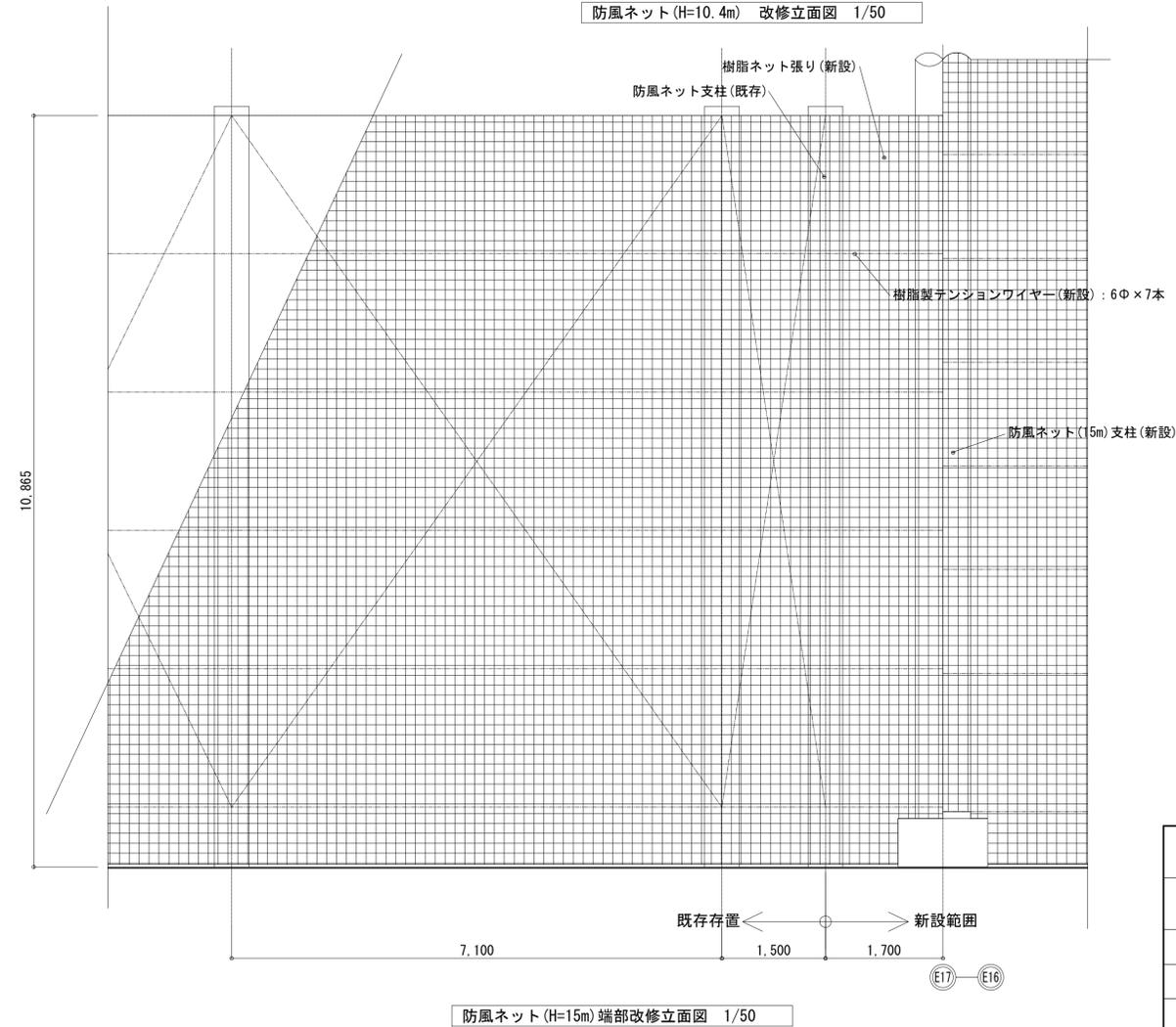
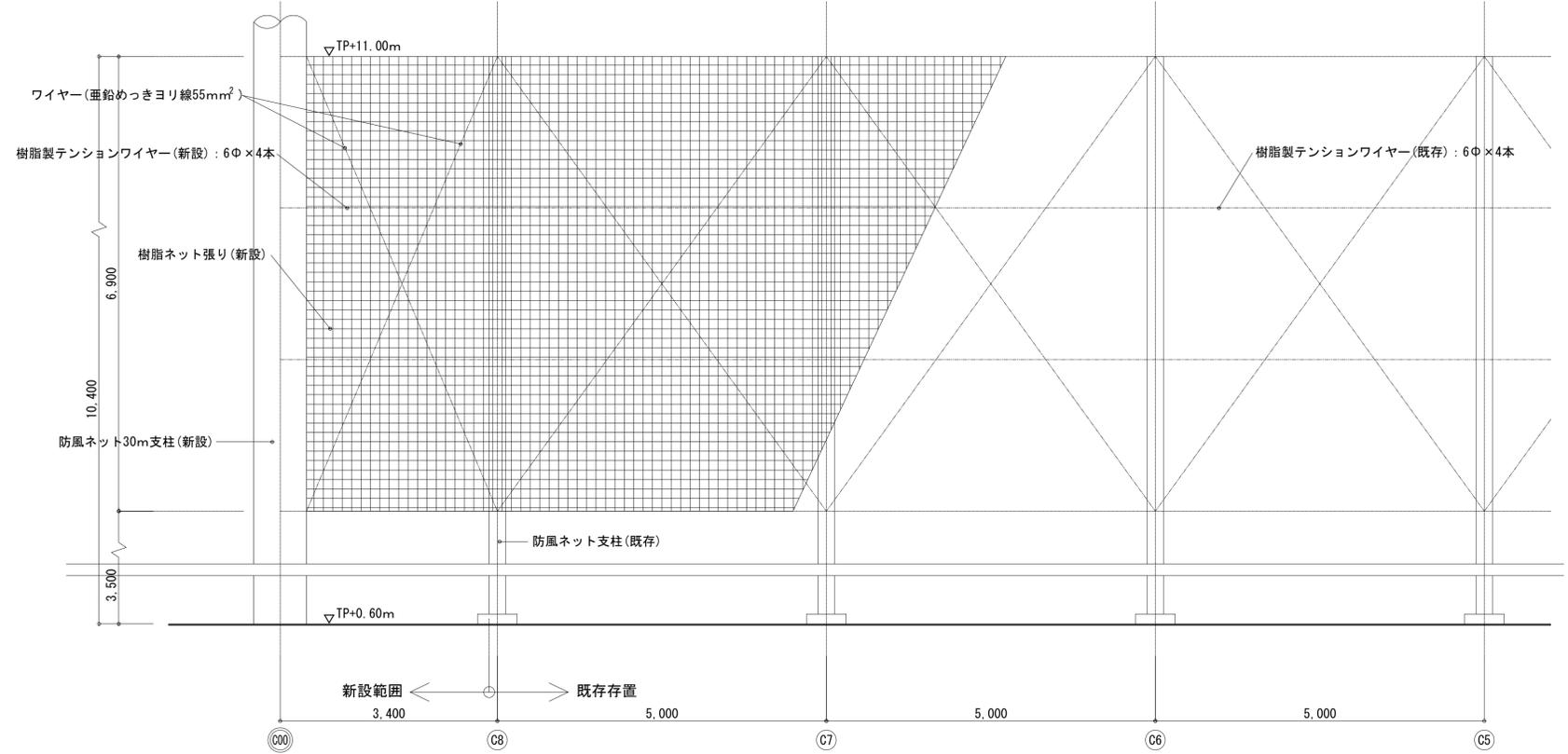
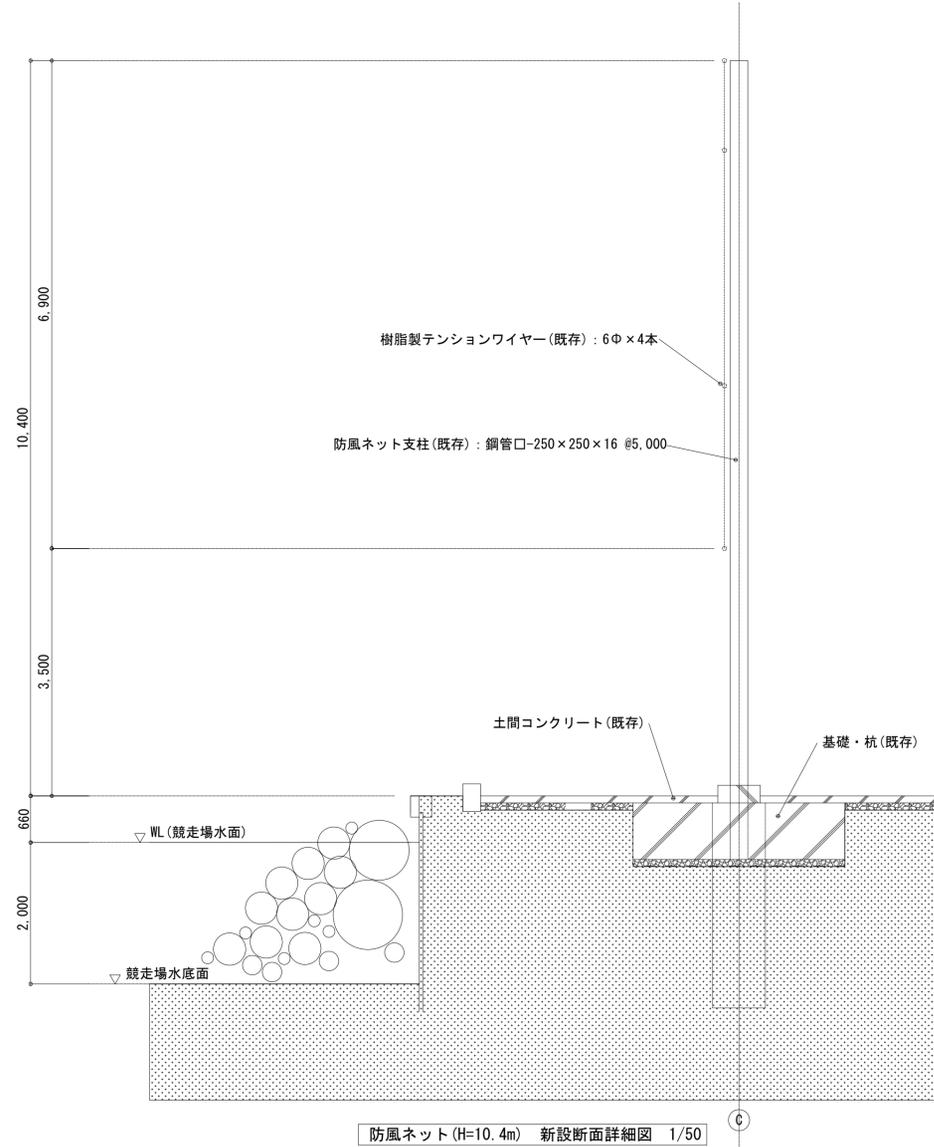
救助艇待機場: 係留器具詳細図 1/30

注記: すべて撤去する

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	撤去詳細図(4)		
縮尺	1/50	図面番号	52 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

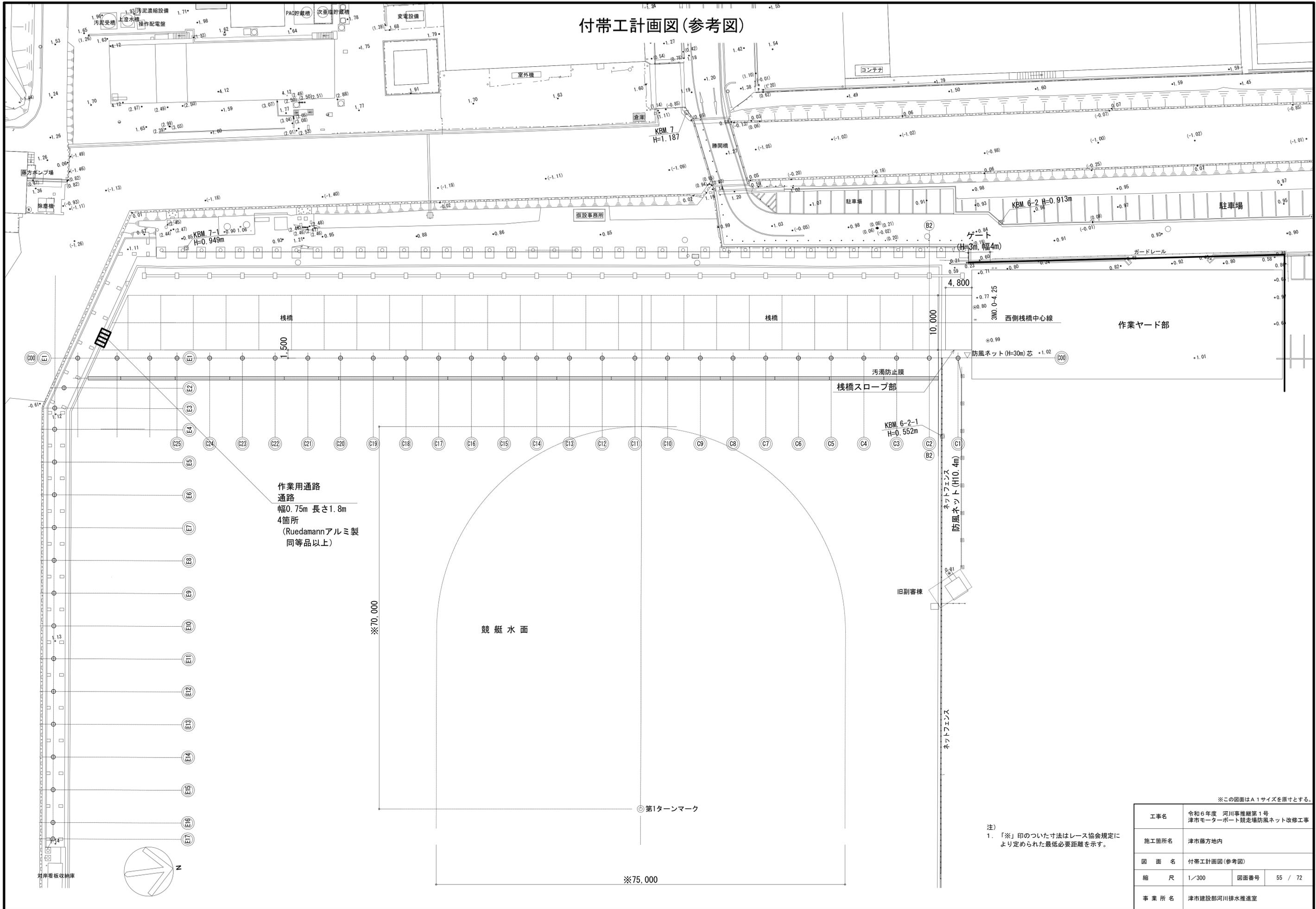
既存防風ネット10.4m・防風ネット11m端部改修図



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	既存防風ネット10.4m・防風ネット11m端部改修図		
縮尺	1/50	図面番号	53 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

付帯工計画図(参考図)



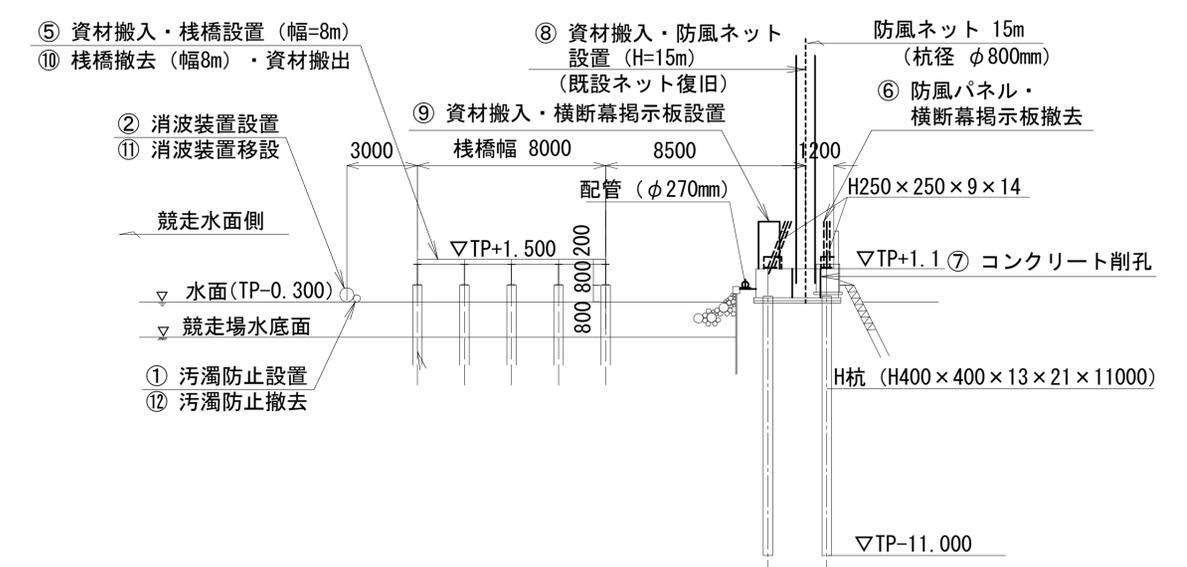
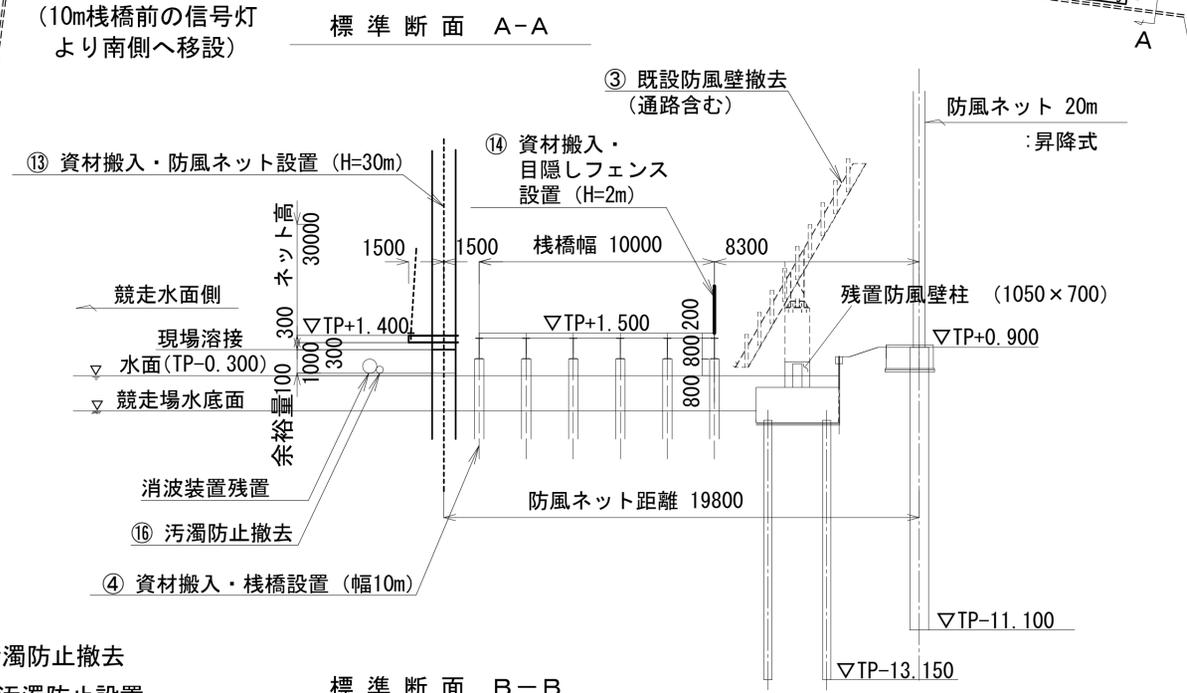
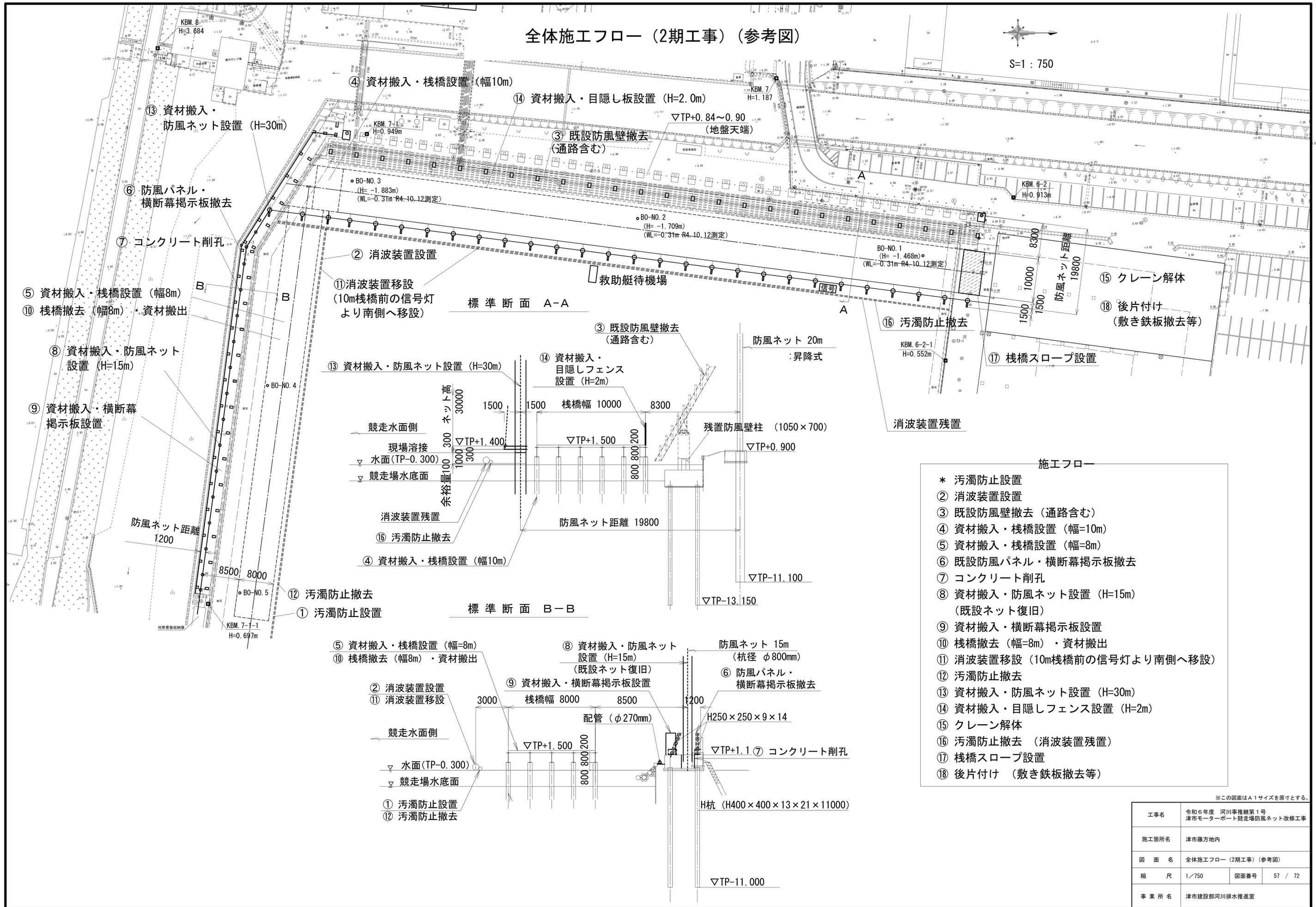
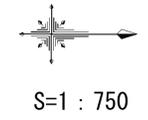
作業用通路
通路
幅0.75m 長さ1.8m
4箇所
(Ruedamannアルミ製
同等品以上)

注)
1. 「※」印のついた寸法はレース協会規定により定められた最低必要距離を示す。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推艇第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	付帯工計画図(参考図)		
縮尺	1/300	図面番号	55 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

全体施工フロー（2期工事）（参考図）



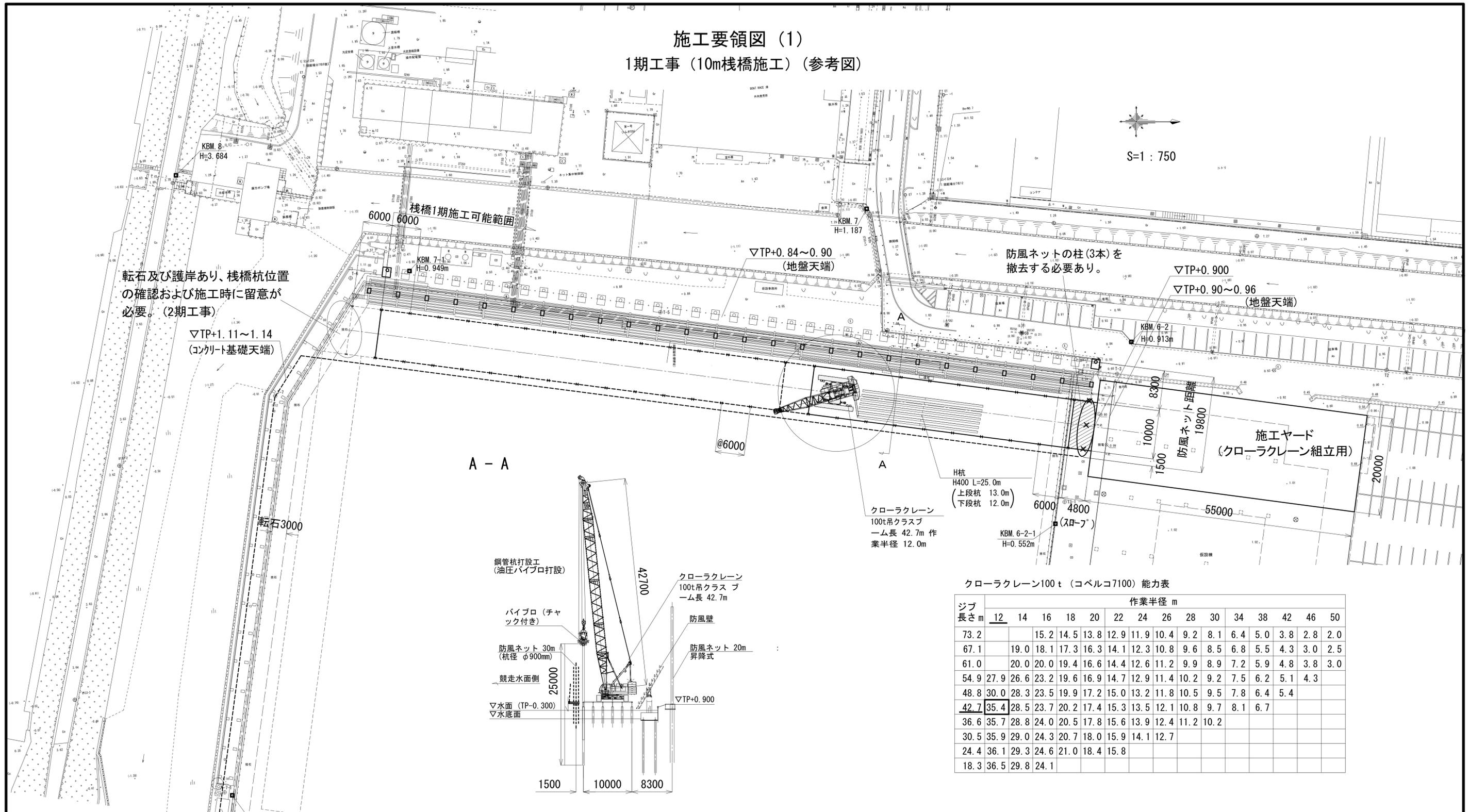
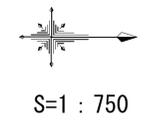
- 施工フロー
- * 汚濁防止設置
 - ② 消波装置設置
 - ③ 既設防風壁撤去（通路含む）
 - ④ 資材搬入・棧橋設置（幅=10m）
 - ⑤ 資材搬入・棧橋設置（幅=8m）
 - ⑥ 既設防風パネル・横断幕掲示板撤去
 - ⑦ コンクリート削孔
 - ⑧ 資材搬入・防風ネット設置（H=15m）（既設ネット復旧）
 - ⑨ 資材搬入・横断幕掲示板設置
 - ⑩ 棧橋撤去（幅=8m）・資材搬出
 - ⑪ 消波装置移設（10m棧橋前の信号灯より南側へ移設）
 - ⑫ 汚濁防止撤去
 - ⑬ 資材搬入・防風ネット設置（H=30m）
 - ⑭ 資材搬入・目隠しフェンス設置（H=2m）
 - ⑮ クレーン解体
 - ⑯ 汚濁防止撤去（消波装置残置）
 - ⑰ 棧橋スロープ設置
 - ⑱ 後片付け（敷き鉄板撤去等）

※この図面はA1サイズを原寸とする。

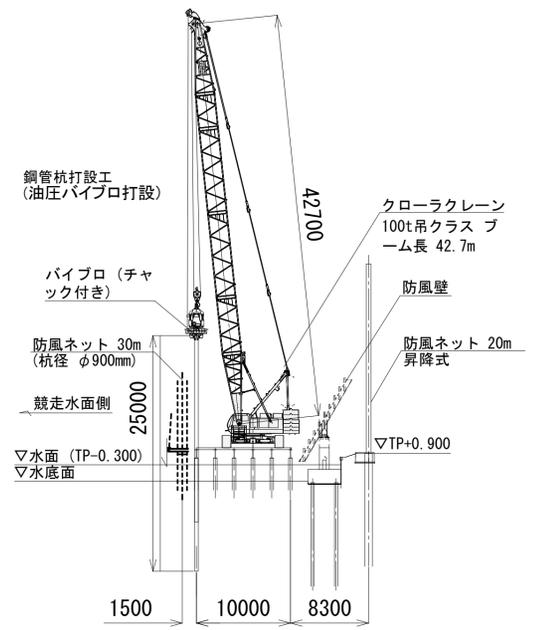
工事名	令和6年度 河川事推経第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	全体施工フロー（2期工事）（参考図）		
縮尺	1/750	図面番号	57 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

施工要領図 (1)

1期工事 (10m栈橋施工) (参考図)



A - A

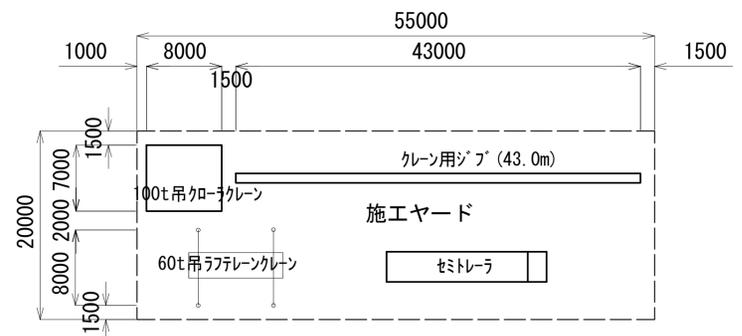


クローラークレーン100 t (コベルコ7100) 能力表

ジブ長さ m	作業半径 m														
	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	34	38	42	46	50
73.2			15.2	14.5	13.8	12.9	11.9	10.4	9.2	8.1	6.4	5.0	3.8	2.8	2.0
67.1	19.0	18.1	17.3	16.3	14.1	12.3	10.8	9.6	8.5	6.8	5.5	4.3	3.0	2.5	
61.0	20.0	20.0	19.4	16.6	14.4	12.6	11.2	9.9	8.9	7.2	5.9	4.8	3.8	3.0	
54.9	27.9	26.6	23.2	19.6	16.9	14.7	12.9	11.4	10.2	9.2	7.5	6.2	5.1	4.3	
48.8	30.0	28.3	23.5	19.9	17.2	15.0	13.2	11.8	10.5	9.5	7.8	6.4	5.4		
42.7	35.4	28.5	23.7	20.2	17.4	15.3	13.5	12.1	10.8	9.7	8.1	6.7			
36.6	35.7	28.8	24.0	20.5	17.8	15.6	13.9	12.4	11.2	10.2					
30.5	35.9	29.0	24.3	20.7	18.0	15.9	14.1	12.7							
24.4	36.1	29.3	24.6	21.0	18.4	15.8									
18.3	36.5	29.8	24.1												

クローラークレーン 100 t吊 ブーム長 42.7m
H杭 H400 L=25.0m
吊り重量表 (作業半径 12m)

機種名	仕様	重量 (t)	重量 (t)
100 t 吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100 t 吊り用 補フック	12 t吊フック		0.40
パイロハンマ	(90kw)	6.11	
チャック	H鋼用	2.90	
H杭 H400 L=25.0m		4.30	
計		14.71	0.40
		吊荷重	
パイロ安全率 起振力	73.1t ÷ 6 = 12.18t	12.18	27.29 < 35.4t

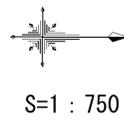


※この図面はA1サイズを原寸とする。

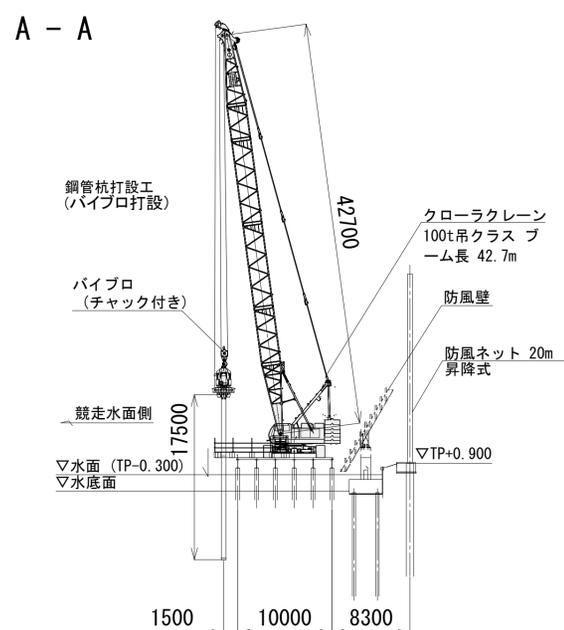
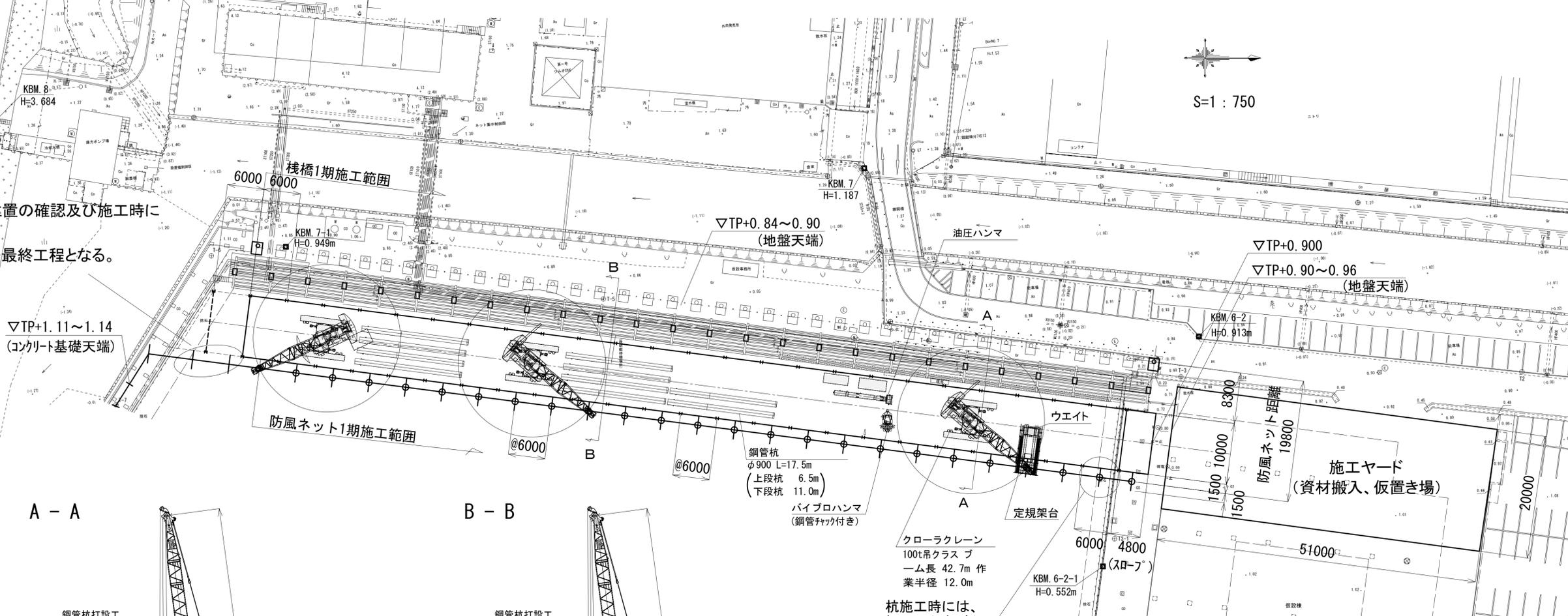
工事名	令和6年度 河川事推進第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市藤方地内
図面名	施工要領図 (1) 1期工事 (10m栈橋施工) (参考図)
縮尺	1/750 図面番号 58 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室

施工要領図 (2)

1期工事 (30m防風ネット杭施工) (参考図)

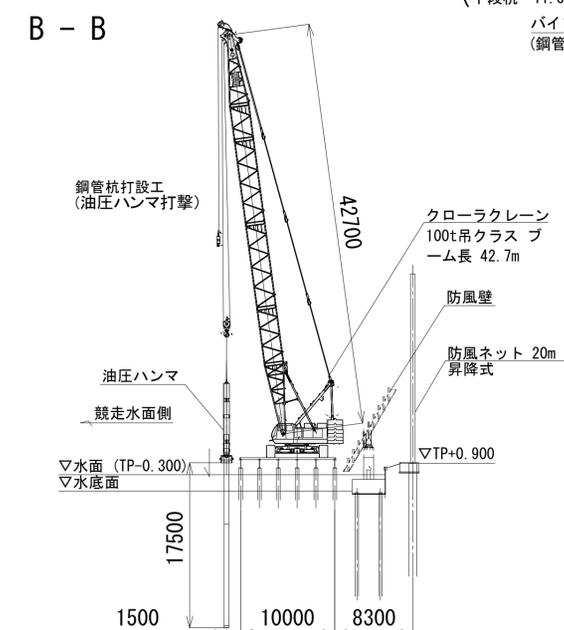


転石あり、杭位置の確認及び施工時に
留意が必要。
また2期工事の最終工程となる。



クローラークレーン 100t吊 プーム長 42.7m
パイプロハンマ (CM2-120級+鋼管チャック)
鋼管杭 φ900 L=17.5m
吊り重量表 (作業半径 12m)

鋼管杭 パイプロハンマ打設 荷重計算			
機種名	仕様	重量 (t)	重量 (t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
パイプロハンマ	(CM2-120級)	5.55	
鋼管チャック	500~1200用	2.90	
鋼管杭	φ900 L=17.5m	7.26	
計		17.11	0.40
			吊荷重
パイプロ安全率 起振力	54.2t÷6=9.03t	9.03	26.54<35.4t



クローラークレーン 100t吊 プーム長 42.7m
油圧ハンマ (S90級)
鋼管杭 φ900 L=17.5m
吊り重量表 (作業半径 12m)

鋼管杭 油圧ハンマ打撃 荷重計算			
機種名	仕様	重量 (t)	重量 (t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
油圧ハンマ	(S90級)	9.60	
パイススリーブ	φ900用	2.50	
鋼管杭	φ900 L=17.5m	0.00	
計		13.50	0.40
			吊荷重
			13.90<35.4t

クローラークレーン100t (コベルコ7100) 能力表

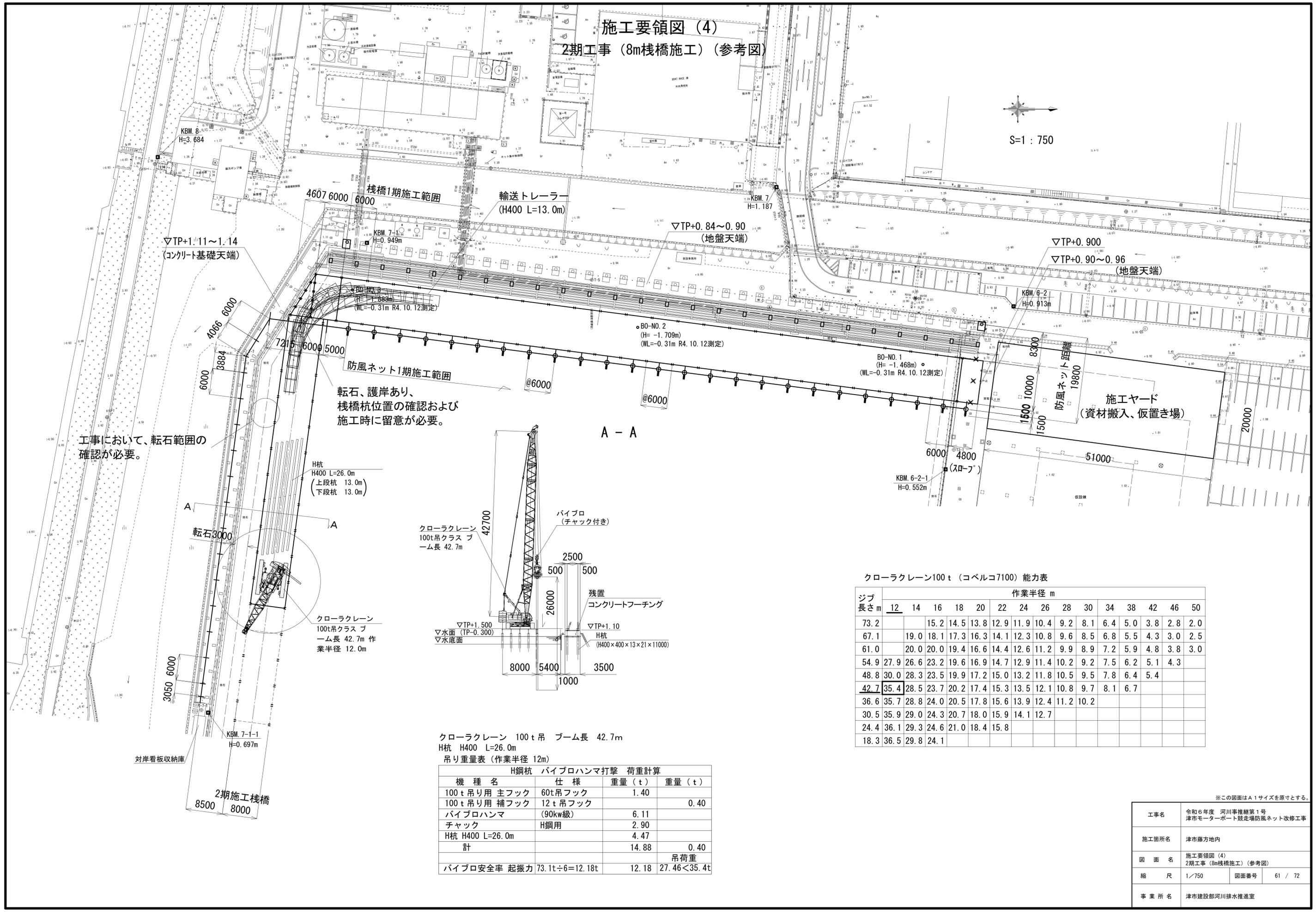
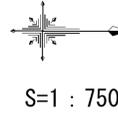
ジブ長さ m	作業半径 m														
	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	34	38	42	46	50
73.2			15.2	14.5	13.8	12.9	11.9	10.4	9.2	8.1	6.4	5.0	3.8	2.8	2.0
67.1		19.0	18.1	17.3	16.3	14.1	12.3	10.8	9.6	8.5	6.8	5.5	4.3	3.0	2.5
61.0		20.0	20.0	19.4	18.6	14.4	12.6	11.2	9.9	8.9	7.2	5.9	4.8	3.8	3.0
54.9	27.9	26.6	23.2	19.6	16.9	14.7	12.9	11.4	10.2	9.2	7.5	6.2	5.1	4.3	
48.8	30.0	28.3	23.5	19.9	17.2	15.0	13.2	11.8	10.5	9.5	7.8	6.4	5.4		
42.7	35.4	28.5	23.7	20.2	17.4	15.3	13.5	12.1	10.8	9.7	8.1	6.7			
36.6	35.7	28.8	24.0	20.5	17.8	15.6	13.9	12.4	11.2	10.2					
30.5	35.9	29.0	24.3	20.7	18.0	15.9	14.1	12.7							
24.4	36.1	29.3	24.6	21.0	18.4	15.8									
18.3	36.5	29.8	24.1												

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	施工要領図 (2) 1期工事 (30m防風ネット杭施工) (参考図)		
縮尺	1/750	図面番号	59 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

施工要領図(4)

2期工事 (8m栈橋施工) (参考図)



クローラークレーン100t (コベルコ7100) 能力表

ジブ長さ m	作業半径 m																
	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	34	38	42	46	50		
73.2				15.2	14.5	13.8	12.9	11.9	10.4	9.2	8.1	6.4	5.0	3.8	2.8	2.0	
67.1				19.0	18.1	17.3	16.3	14.1	12.3	10.8	9.6	8.5	6.8	5.5	4.3	3.0	2.5
61.0				20.0	20.0	19.4	16.6	14.4	12.6	11.2	9.9	8.9	7.2	5.9	4.8	3.8	3.0
54.9	27.9	26.6	23.2	19.6	16.9	14.7	12.9	11.4	10.2	9.2	7.5	6.2	5.1	4.3			
48.8	30.0	28.3	23.5	19.9	17.2	15.0	13.2	11.8	10.5	9.5	7.8	6.4	5.4				
42.7	35.4	28.5	23.7	20.2	17.4	15.3	13.5	12.1	10.8	9.7	8.1	6.7					
36.6	35.7	28.8	24.0	20.5	17.8	15.6	13.9	12.4	11.2	10.2							
30.5	35.9	29.0	24.3	20.7	18.0	15.9	14.1	12.7									
24.4	36.1	29.3	24.6	21.0	18.4	15.8											
18.3	36.5	29.8	24.1														

クローラークレーン 100t吊 ブーム長 42.7m
H杭 H400 L=26.0m
吊り重量表 (作業半径 12m)

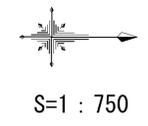
H鋼杭 バイプロハンマ打撃 荷重計算			
機種名	仕様	重量 (t)	重量 (t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
バイプロハンマ	(90kw級)	6.11	
チャック	H鋼用	2.90	
H杭 H400 L=26.0m		4.47	
計		14.88	0.40
			吊荷重
パイプロ安全率 起振力	73.1t÷6=12.18t	12.18	27.46<35.4t

※この図面はA1サイズを原寸とする。

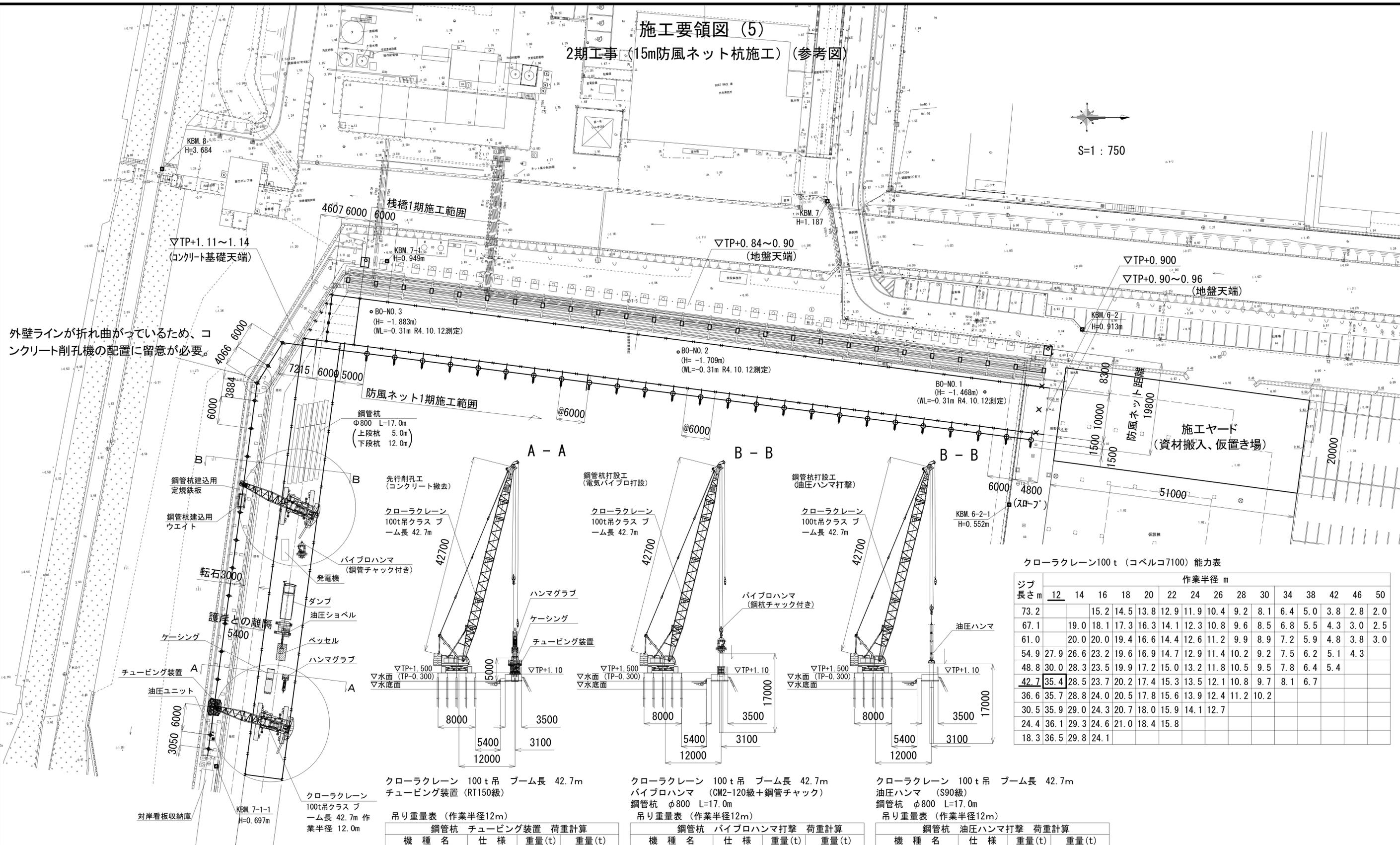
工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	施工要領図(4) 2期工事 (8m栈橋施工) (参考図)		
縮尺	1/750	図面番号	61 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		

施工要領図 (5)

2期工事 (15m防風ネット杭施工) (参考図)



外壁ラインが折れ曲がっているため、コンクリート削孔機の配置に留意が必要。



クローラークレーン 100t吊 ブーム長 42.7m
チュービング装置 (RT150級)

吊り重量表 (作業半径12m)

機 種 名	仕 様	重量(t)	重量(t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
チュービング装置 (RT150級)		26.00	
計		27.40	0.40
			吊荷重
			27.80 < 35.4t

クローラークレーン 100t吊 ブーム長 42.7m
パイプロハンマ (CM2-120級+鋼管チャック)

吊り重量表 (作業半径12m)

機 種 名	仕 様	重量(t)	重量(t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
パイプロハンマ (CM2-120級)		5.55	
鋼管チャック	500~1200用	2.90	
鋼管杭	φ800 L=17.0m	6.25	
計		16.10	0.40
			吊荷重
			16.50 < 35.4t

クローラークレーン 100t吊 ブーム長 42.7m
油圧ハンマ (S90級)

吊り重量表 (作業半径12m)

機 種 名	仕 様	重量(t)	重量(t)
100t吊り用 主フック	60t吊フック	1.40	
100t吊り用 補フック	12t吊フック		0.40
油圧ハンマ (S90級)		9.60	
パイプスリーブ	φ900用	2.50	
鋼管杭	φ800 L=17.0m	0.00	
計		13.50	0.40
			吊荷重
			13.90 < 35.4t

※この図面はA1サイズを原寸とする。

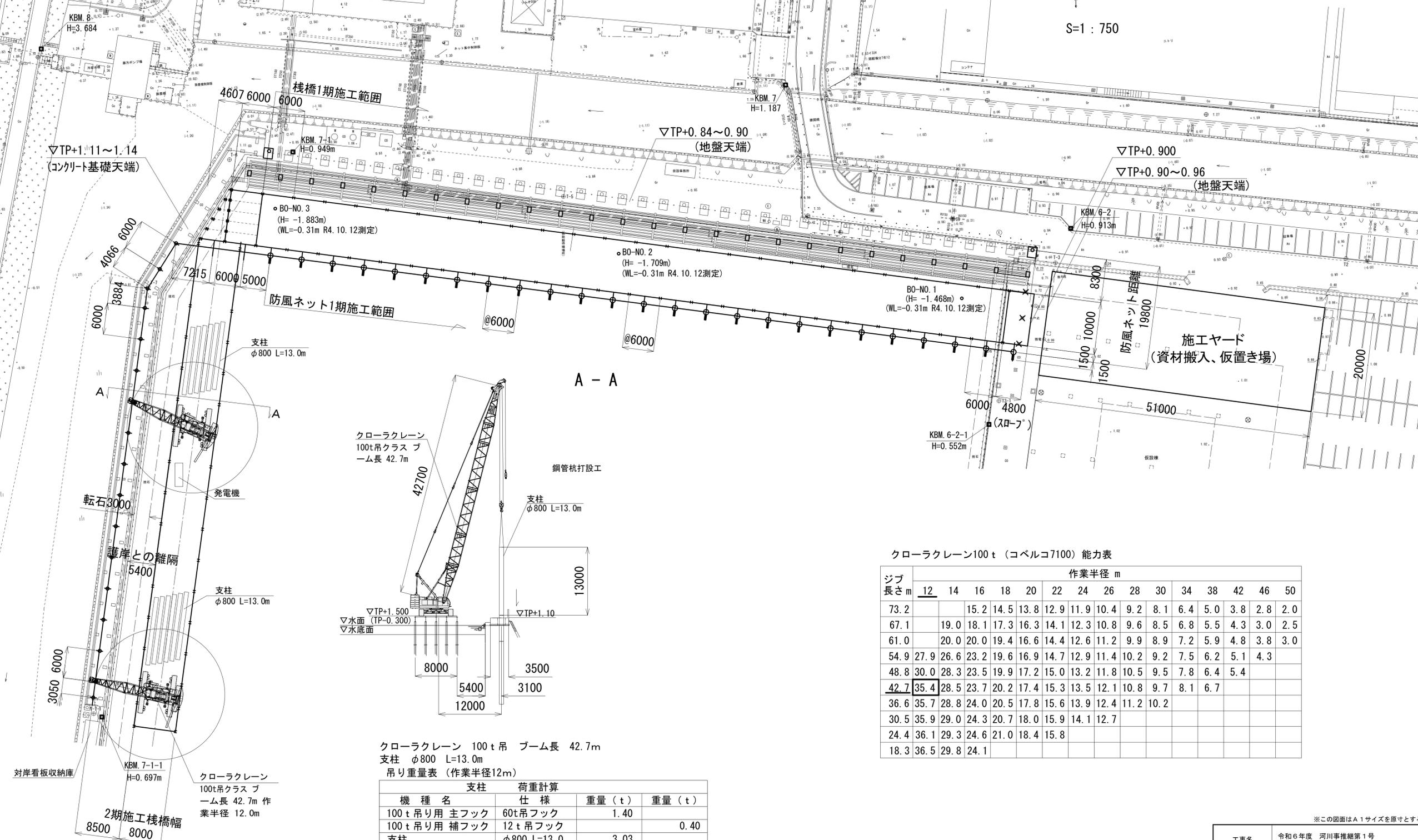
工事名	令和6年度 河川事推第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事
施工箇所名	津市藤方地内
図 面 名	施工要領図 (5) 2期工事 (15m防風ネット杭施工) (参考図)
縮 尺	1/750 図面番号 62 / 72
事 業 所 名	津市建設部河川排水推進室

施工要領図 (6)

2期工事 (15m防風ネット支柱施工) (参考図)

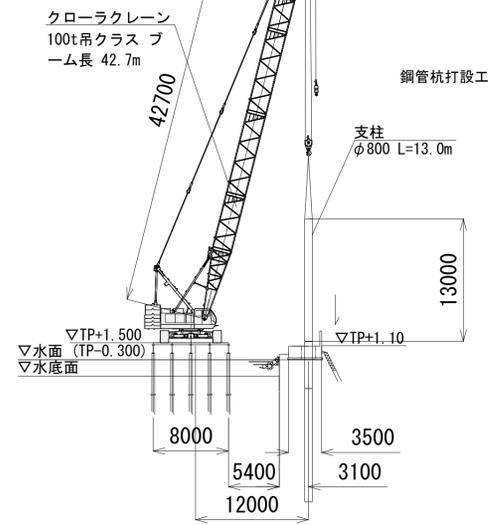


S=1:750



クローラークレーン100t (コベルコ7100) 能力表

ジブ長さ m	作業半径 m														
	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	34	38	42	46	50
73.2			15.2	14.5	13.8	12.9	11.9	10.4	9.2	8.1	6.4	5.0	3.8	2.8	2.0
67.1		19.0	18.1	17.3	16.3	14.1	12.3	10.8	9.6	8.5	6.8	5.5	4.3	3.0	2.5
61.0		20.0	20.0	19.4	18.6	14.4	12.6	11.2	9.9	8.9	7.2	5.9	4.8	3.8	3.0
54.9	27.9	26.6	23.2	19.6	16.9	14.7	12.9	11.4	10.2	9.2	7.5	6.2	5.1	4.3	
48.8	30.0	28.3	23.5	19.9	17.2	15.0	13.2	11.8	10.5	9.5	7.8	6.4	5.4		
42.7	35.4	28.5	23.7	20.2	17.4	15.3	13.5	12.1	10.8	9.7	8.1	6.7			
36.6	35.7	28.8	24.0	20.5	17.8	15.6	13.9	12.4	11.2	10.2					
30.5	35.9	29.0	24.3	20.7	18.0	15.9	14.1	12.7							
24.4	36.1	29.3	24.6	21.0	18.4	15.8									
18.3	36.5	29.8	24.1												



クローラークレーン 100t 吊 ブーム長 42.7m
支柱 φ800 L=13.0m
吊り重量表 (作業半径12m)

機種名	荷重計算		
	仕様	重量 (t)	重量 (t)
100t 吊り用 主フック	60t 吊フック	1.40	
100t 吊り用 補フック	12t 吊フック		0.40
支柱	φ800 L=13.0	3.03	
計		4.43	0.40
			吊荷重
			4.83 < 35.4t

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和6年度 河川事推継第1号 津市モーターボート競走場防風ネット改修工事		
施工箇所名	津市藤方地内		
図面名	施工要領図 (6) 2期工事 (15m防風ネット支柱施工) (参考図)		
縮尺	1/750	図面番号	63 / 72
事業所名	津市建設部河川排水推進室		